

社団法人 建設コンサルタンツ協会 中国支部  
平成 25 年度 社会貢献活動

報告書

活動テーマ



～ 総合的なまちづくりにおける課題解決に向けて ～



平成 26 年 3 月

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会  
中国支部 道路委員会 (都市計画グループ)

---

# \*\*\* 目 次 \*\*\*

|  | (頁)   |
|--|-------|
| 第1章 活動概要 .....                                     | 1     |
| 1. 目的 .....  | 1     |
| 2. 活動内容 .....                                      | 2     |
| 2.1 活動の流れ .....                                    | 2     |
| 2.2 活動の対象範囲 .....                                  | 2     |
| 2.3 活動内容 .....                                     | 2     |
| 3. 活動工程 .....                                      | 3     |
| 第2章 活動結果 .....                                     | 4     |
| 1. 「みんなでつくろう「やさしいまち」 まちトーク2013 in 広島」の開催 ..        | 4     |
| 1.1 開催準備 .....                                     | 4     |
| 1.2 開催概要 .....                                     | 7     |
| 1.3 開催結果 .....                                     | 8     |
| 1.4 来場者アンケート調査結果 .....                             | 23    |
| 2. WEBアンケートの実施 .....                               | 33    |
| 2.1 調査概要 .....                                     | 33    |
| 2.2 アンケート調査結果 .....                                | 33    |
| 第3章 おわりに .....                                     | 58    |
| 参考資料   |       |
| 1. 活動メンバー一覧 .....                                  | 参考- 1 |
| 2. 活動会議議事録 .....                                   | 参考- 3 |
| 3. 「みんなでつくろう「やさしいまち」 まちトーク2013 in 広島」関連資料<br>..... | 参考-19 |

---



# 第1章 活動概要

## 1. 目的

平成18年度から7年間活動してきた「自転車とまちづくり」は、平成24年11月に国道交通省・警察庁が『自転車利用環境整備ガイドブック』を発刊、広島市でも自転車を利用しやすい環境づくりに取り組む『自転車都市づくり推進計画』が策定されるなど、当初の目的としていた自転車の利用促進のきっかけづくりは達成されたと感じている。

本年度からは、自転車の視点からだけのまちづくりではなく、安心・安全、賑わい、景観、環境など、総合的なまちづくりにおける様々な課題について探ることを目的とした。様々な課題が解決されたまちとはどんなまちか、たぶん安全・安心でにぎわいがあり、便利で快適な環境の良いまち、言い換えれば人が集まるまち、集まっているまちではないか。このようなまちを創るには、まちに住む人の“やさしさ”が必要と考え、本活動のテーマを“やさしいまちづくり”と設定した。

また、本活動では、市民等との対話・意見交換の場（フォーラム：みんなでつくろう「やさしいまち」まちトーク2013in 広島）を設けるとともに、成果等を一般に向けて広報することにより、“やさしいまちづくり”のきっかけづくりを目指したものである。

ここで、“やさしいまちづくり”をテーマに掲げた本年度の取り組みは、第一ステップとして、“課題を探ること”を目的としているが、次年度以降、課題の解決策ややさしいまちづくりに向けた各種提案など、同テーマでの継続的な取り組みの展開を図るものとした。

本活動は、(一社)建設コンサルタンツ協会の「第二次中期行動計画 H22.3」に基づく社会貢献のための行動の一環であり、社会資本整備に関わる知見と知識を提供できる専門家集団として、ボランティア活動、各種フォーラム、著作物などを通じて、協会及び建設コンサルタンの情報発信と社会的認知度を高めることをねらいとしている。

(一社)建設コンサルタンツ協会・中期行動計画 <http://www.jcca.or.jp/about/invention/plan2/index.html>



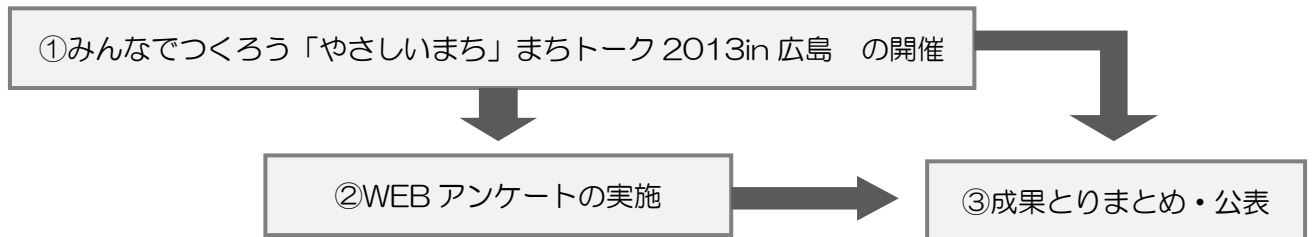
## 2. 活動内容

---

### 2.1 活動の流れ

本活動は、下図のフローに示すとおり、3つの活動を順次行い、成果としての本報告をとりまとめた。

活動その①は、フォーラム「みんなでつくろう「やさしいまち」まちトーク 2013in 広島」の開催、活動その②は「WEB アンケートの実施」である。



### 2.2 活動の対象範囲

活動の対象範囲は、広島市全域とし、広島市のまちづくりにおける課題を探る。ただし、WEB アンケートに関しては、広島市に加え府中町、海田町を調査対象とした。

### 2.3 活動の内容

#### (1) みんなでつくろう「やさしいまち」まちトーク 2013in 広島 開催

本年度からテーマを新たに「やさしいまち」とし、総合的なまちづくりにおける課題解決に向け、まず広島市における課題抽出のためフォーラムを開催した。パネリストや来場者による意見交換、及び来場者アンケートを実施した。

#### (2) WEB アンケート

フォーラムで実施した来場者アンケートの結果等を踏まえ、広島市のまちづくりに関するWEB アンケートを実施した。

#### (3) 成果のとりまとめ

以上の活動成果は、本報告書に記すとおりとりまとめた。

なお、本報告書は広島市や広島県、国土交通省へ建コン協の活動成果として提出することを検討している。



### 3. 活動工程

活動は以下に示す工程で実施し、会議はメンバー各社の持ち回りで計8回実施した。  
 なお、具体的な作業については、メンバー内で作業を分担し実施した。

表 活動工程

|  | H25 (2013) 年 |   |   |   |   |   |    |    |    |   | H26 (2014) 年 |   |  |
|--|--------------|---|---|---|---|---|----|----|----|---|--------------|---|--|
|  | 4            | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2            | 3 |  |
| (1) みんなでつくろう「やさしいまち」<br>まちトーク2013in 広島 |              |   |   |   |   |   |    |    |    |   |              |   |  |
| ①準備                                    |              |   |   |   |   |   |    |    |    |   |              |   |  |
| ②開催                                    |              |   |   |   |   |   |    | ●  |    |   |              |   |  |
| ③来場者アンケート集計                            |              |   |   |   |   |   |    |    |    |   |              |   |  |
| (2) WEB アンケート                          |              |   |   |   |   |   |    |    |    |   |              |   |  |
| ①準備                                    |              |   |   |   |   |   |    |    |    |   |              |   |  |
| ②実施                                    |              |   |   |   |   |   |    |    |    | ● |              |   |  |
| ③集計                                    |              |   |   |   |   |   |    |    |    |   |              |   |  |
| (3) 成果とりまとめ                            |              |   |   |   |   |   |    |    |    |   |              |   |  |
| 会議                                     | ●            | ● | ● | ● | ● | ● | ●  |    | ●  |   |              |   |  |



## 第2章 活動結果

### 1. 「みんなでつくろう「やさしいまち」まちトーク2013 in 広島」の開催

2013年度から「やさしいまち」をテーマとして、“広島に住み人・来る人にとって「やさしいまち」とするために何をすればよいか“について、まちづくりを实践される方々と一緒に考える場として開催した。

#### 1.1 開催準備

開催案内は、一般市民、商店街、官公庁、大学及び本活動に参加している建コン協会会員各社などに対し、2,100部を配布した。

配布概要と案内チラシは以下に示すとおりである。

表 配布先と配布枚数

|      | 配布先                      | 枚数    |
|------|--------------------------|-------|
| 一般市民 | 中国地域づくり交流会               | 100   |
|      | 広島市まちづくり市民交流プラザ          | 400   |
| 商店街  | セトラ広島                    | 100   |
|      | ショッピングモールスターズ（本通り商店街）    | 100   |
| 官公庁  | 広島県庁（道路整備課・住宅課・環境政策課）    | 150   |
|      | 広島市役所（自転車都市づくり推進課から複数の課） | 200   |
|      | 広島市（中区・西区・東区・南区）区役所      | 200   |
|      | 国土交通省 中国地方整備局            | 50    |
| 大学   | 広島工業大学                   | 100   |
| その他  | ひろしまジン大学                 | 100   |
|      | TSS(テレビ新広島)、RCC(中国放送)    | 100   |
|      | そごう広島店                   | 100   |
|      | 可部カラスの会                  | 100   |
| 建コン協 | 活動メンバー各社                 | 300   |
| 合計   |                          | 2,100 |



【表面】

# みんなでつくろう「やさしいまち」

## まちトーク2013 in 広島

“「やさしいまち」と聞いて、何を思い浮かべますか？”  
 広島に住む人・来る人にとって「やさしいまち」とするために何をすればよいか、  
 まちづくりを実践される方々と一緒に考えてみませんか。

**【日時】** 平成25年 **11月23日** (土・祝)  
 13:30～16:00 (開場：13:00)

**【会場】** 広島市まちづくり市民交流プラザ／北棟5F(研修室)

**入場無料** どなたでも  
参加できます

**【プログラム】**

13:30 (開会)  
 挨拶：亀田 雄二 建設コンサルタンツ協会中国支部

13:35 <第1部 パネリストによる取組紹介など>

14:55 (休憩)

15:05 <第2部 パネルディスカッション>

■パネリスト (五十音順)

橋村 紗衣 ショッピングモールシスターズ(SmS) リーダー  
 寺本 克彦 まちづくり市民グループ 可部カラスの会 事務局長  
 平尾 順平 NPO法人ひろしまジーン大学 学長  
 福田 由美子 広島工業大学工学部 教授  
 若狭 利康 NPO法人セトラひろしま 理事長

■コーディネーター  
 森島 誠司 建設コンサルタンツ協会中国支部

15:55 (閉会)  
 挨拶：山本 悟 建設コンサルタンツ協会中国支部

(総合司会 萬間 明子 建設コンサルタンツ協会中国支部)

■主催  
 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会中国支部

■後援  
 広島市、公益社団法人 日本都市計画学会中国四国支部

■お問い合わせ・申し込み先  
 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会中国支部 (まちトーク2013 担当)  
 住所：広島市中区江波西1丁目25番5号 (西瀬谷建設コンサルタント 担当：山本・田辺)  
 TEL：082-234-5662 FAX：082-296-5481 E-mail：satoru.yamamoto@aratan.co.jp

～当日参加もOKですが、できれば電話、FAX、E-mail での事前申し込みにご協力ください～  
 (FAXでお申込の場合は、裏面の申込み用紙をご利用ください)

図 案内チラシ



【裏面】

|   |   |   |
|---|---|---|
| <h2 style="color: #e91e63;">パネリスト<br/>のご紹介</h2> | <h3 style="color: #0070c0;">福田 由美子</h3> <p style="color: #0070c0;">みくだ ゆみこ</p> <p>広島工業大学工学部建築工学科教授。住宅計画、住環境計画をご専門に研究。佐伯区をはじめ数多くの地域で、ゼミの学生たちと共に、ヒト・モノ・コトを活かしたまちづくりの展開を支援されています。</p>                                    | <h3 style="color: #0070c0;">植村 紗衣</h3> <p style="color: #0070c0;">うえむら さえ</p> <p>ショッピングモールシスターズ(SmS)のリーダー。SmSは、本通アーケード内での清掃活動や道案内、季節に合わせたイベントの実施、フリーペーパーの制作などを通じて、本通を中心に、広島の活性化を目指して活動されている女子学生の団体です。</p>           |
|   | <h3 style="color: #0070c0;">寺本 克彦</h3> <p style="color: #0070c0;">てらもと かつひこ</p> <p>市民グループ可部カラスの会の事務局長。可部のまちをもっと好きに、もっとよくなりたい、との想いを持つ有志が集まり、活性化イベントや環境保全活動、また地域の歴史継承に関する活動など、多彩なアイデアを駆使して、地元住民らと一緒にまちづくりを推進されています。</p> | <h3 style="color: #0070c0;">平尾 順平</h3> <p style="color: #0070c0;">ひらお じゅんぺい</p> <p>NPO法人ひろしまシン大学の学長。広島市を中心に、社会教育やまちづくり推進のサポートにも資する講演会やイベントの開催など、幅広い世代交流の場を提供して、人々が生涯にわたって学び続け、いきいきとした生活が送れる社会の実現を目指し、ご尽力されています。</p> |



#### 会場：広島市まちづくり市民交流プラザ

住所：広島市 中区 袋町6-36

TEL：(082)545-3911

<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

- 会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。
- 自転車・バイクは、地下の公共駐輪場(有料)をご利用ください。



ひとにやさしいまちについて、一緒に考えてみませんか

#### 会場までのアクセス

市内電車：「袋町」電停から徒歩約3分

バス：「袋町」バス停(広島電鉄・広島バス)から徒歩約3分

「放送会館前」バス停(広島バス)から徒歩約6分

アストラムライン：「本通駅」から徒歩約5分

#### <まちトーク2013 参加申込み用紙>

082-296-5481 へFAXしてください。 できれば、事前にお申し込みをお願いします!

氏名 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 性別 男・女 \_\_\_\_\_

住所 広島市内( \_\_\_\_\_ 区)・広島市外( \_\_\_\_\_ 市) 参加人数(ご本人様を含めて) \_\_\_\_\_ 人





## 1.2 開催概要

「みんなでつくろう「やさしいまち」まちトーク in 広島」のプログラム等は以下のとおりである。

開催日時：平成 25 年 11 月 23 日（土・祝）13:30～16:00

■ 場 所：広島市まちづくり交流プラザ（北棟 5F 研修室）

■ プログラム：

第 1 部 パネリストによる取組紹介など

第 2 部 まちトーク（パネルディスカッション）……<○パネリスト、※コーディネーター>

○植村 紗衣 氏（ショッピングモールシスターズ SmS リーダー）

○寺本 克彦 氏（まちづくり市民グループ 可部カラスの会 事務局長）

○平尾 順平 氏（NPO 法人ひろしまジン大学 学長）

○福田 由美子 氏（広島工業大学工学部 教授）

○若狭 利康 氏（NPO 法人セトラひろしま 理事長）

※森島 誠司 氏（建設コンサルタンツ協会中国支部）

第 1 部では、パネリストが取り組んでいる活動についての発表をいただいた。

第 2 部では、建設コンサルタンツ協会中国支部の森島誠司氏をコーディネーターとし、5 名のパネリストにより、会場からの意見も交えながらディスカッションを行った。また、まちトークに参加し、感想・意見等を把握するため、参加者に対してアンケート調査を行った。



### 1.3 開催結果

「みんなでつくろう「やさしいまち」まちトーク in 広島」には 55 名の参加（一般参加は 23 名）があった。以下に内容を示す。

#### 開会挨拶（建設コンサルタンツ協会中国支部 亀田 雄二 氏）

- ・本日はまちづくりに感心をお持ちの方にたくさんご参加いただき、ありがとうございます。
- ・昨年まで自転車をテーマに活動していましたが、昨年ガイドラインが示されたことを区切りに、広くまちづくりについて考えることにしました。
- ・今年はまずまちづくりに関する課題抽出をすることにしました。今日の結果、今日皆様に協力いただくアンケート、今後実施する WEB によるアンケートによりまとめる予定です。
- ・今日は 5 名のパネリストの方に話題提供いただき、その後、当委員会のメンバーである森島のコーディネートにより、会場の皆様と一緒に「やさしいまちづくり」についてパネルディスカッションをする予定です。
- ・パネラーの紹介
  - 福田 由美子 広島工業大学工学部 教授
  - 植村 紗衣 ショッピングモールシスターズ(SmS) リーダー
  - 寺本 克彦 まちづくり市民グループ 可部カラスの会 事務局長
  - 平尾 順平 NPO法人ひろしまシン大学 学長
  - 若狭 利康 NPO法人セトラひろしま 理事長 広島市中央部商店街振興組合連合会 専務理事
- ・資料の確認
- ・パネルディスカッションに利用する「聞いてみたいことがありますか」とアンケートへの協力お願い。

#### 第 1 部 パネラーによる取組紹介

##### 【植村 紗衣 氏（ショッピングモールシスターズSmS リーダー）】

- ・SmS 八代目代表、修道大学三回生の植村です。よろしくお願いします。
- ・SmS のメンバーは全員女子学生です。主に本通商店街の清掃や店舗へ配布物を届けたり、本通商店街の活性化のために活動を行っています。
- ・今日は普段の活動について説明させていただいた後、その中で感じるやさしいまちについて触れさせていただきます。私たちの活動を沢山の人に知ってもらいたいと思います。
- ・SmS は、2003 年 3 月に修道大学の女子学生たちが結成し活動をスタートさせました。
- ・先代のメンバーは様々な活動をし、SmS のことを広めていきました。
- ・私たちの活動は、ボランティア活動と思われることが良くあるのですが、企業団体なので給料が発生します。8 月に出版された「広島本通物語」という本の中に「当時 SmS をスタートさせた女子学生達のゼミ教授が有償ボランティアと名づけた」とあります。
- ・ロゴやキャラクターもあり、活動着や帽子にもロゴが書かれていて、覚えてもらいやすいです。
- ・現在 15 名で活動しています。元々は修道大学の学生だけだったのですが、最近は様々な大学の方にも参加してもらえて、数年前からは高校生も一緒に活動しています。
- ・毎週土曜日の 10 時半から 16 時半まで本通りで活動しています。目印は赤いユニフォームに黒いキ



ャップです。夏場と冬場の2種類があり、動きやすい服装で活動しています。夏はポロシャツ、冬はジャンパーです。

・このイラストは広報担当が書いてくれました。学生団体だからこそ、一人ひとりの個性が活かされています。

・活動は基本的に4人で行います。朝10時15分に振興組合の事務所に集合し、到着したメンバーから1日の活動に使う道具などの準備をします。この準備が終わり次第、午後からの配布活動の準備をします。

・10時半から本格的に活動をスタートさせるのですが、11時半までひたすらガムを一生懸命はがしています。まず、ガムとりクリーナーを垂らし、ヘラで少しずつ取っていき、残りカスをブラシで取って、最後にタオルで拭いて完成です。大体、1人、30個程度のガムをとることが出来ます。最近ではタブレット型のガムが多く、ブラシで簡単に取れるので、多い時は1人100個近く取ることが出来ます。メンバーに聞くと「活動内で一番好きなのはガム取り」と答えてくれる子が多いです。しゃがんだり、立ったり、大変に見えるのですが、1度取るとやみつきになるとか、楽しいという声を聞きます。私もガムとり時はすごい集中力で、綺麗にとれた時は、気持ちが良いです。

・その後、道具を整備し、午前中の活動を終え、皆でご飯に行きます。毎回違うところに行ったり、メンバーのオススメだったり、新しいお店だったり、頼んだことのない料理を毎回アレンジして楽しんでいます。メンバー同士の最大のコミュニケーションの場がお昼の時間になります。

・午後からは、本通り商店街の各店舗への配布物を届ける作業になります。慣れないうちはお店の場所がわからず、もたつくことも多いのですが、普段学生は入らないような店舗とか、新しく出来た店舗に入ったりとか、そういうことをしているうちにすぐに覚えてしまいます。お店の方と少しでもコミュニケーションを取るのですが、この時間もすごく楽しみの一つです。

・配布が終わると、最後全員で清掃に向かいます。火バサミで大きなゴミを取る係と箒と塵取りで小さなゴミをとる係でペアになって、商店街の両端から清掃しています。やはり夕方の方がゴミの量も種類も多いので、取り甲斐があります。それが終わると片付けをして活動終了です。これが一日の流れです。

・活動内容はこれだけでなく、月1でイベントもしています。イベント当日までの間にイベントの準備を活動内で少しずつ進めていくというのも活動の一つになります。例えばバルーンアートを覚えて練習したり、イベントに使うはんこを消しゴムを削って作ったり、イベントの看板やチラシを制作したりということもしています。

・スライドの写真は7月に行った七夕イベントのもので、たくさんの方に参加してもらいました。これは10月のハロウィンイベント、この時はインターナショナルスクールの手伝いも兼ねて行いました。2月にはバレンタインイベント、9月には敬老の日イベントと様々なイベントを行っています。来月はクリスマスイベントを行う予定なので、良かったら来てください。

・その他、ガムとり体験スタンプラリーという企画を開発しました。

・他団体との交流も行っています。この写真はデーモン閣下とがん検診啓発運動を行った時のものです。

・他にも、とうかさ、えびす大祭、亥の子祭りのお手伝い、大声大会などたくさんのイベントに参加させてもらいました。

・本や雑誌の取材など多方面の方とお話させていただく機会がすごくたくさんありました。



- ・情報発信の手段として、HP やブログを主に使っています。今年 HP をリニューアルし、とてもわかりやすく、綺麗な、素敵なイラストになったかなと思います。HP には一日の活動やヒストリーなどもまとめてありますので、よろしければご覧になってください。
- ・ブログの更新は基本的に決められたメンバーが行っています。毎週の活動を報告として更新しています。活動以外のブログ記事は毎週テーマを決めて、テーマにそって更新しています。
- ・その他にも「タイムス」というフリーペーパーを年 4 回発行しています。取材はメンバー全体で行なって、メンバーの一人であるタイムスの編集長が編集して完成させています。中身は毎回テーマを決めて、テーマにそって取材して、写真付きでわかりやすく載せています。「タイムス」は本通りに置かれていたり、各店舗に置かせていただいています。一生懸命作っていますので、一度手にとって見てみてください。
- ・SmS は 10 周年を迎えました。何か新しい事、自分達がやったことがない事をして見たいという私を含めたメンバーの思いがあり、SmS のフェースブックを作ることや HP のリニューアルやブログの移転というのを 10 周年を記念して行いました。フリーマーケットやガムとり企画などいくつかのイベントも企画して実行しました。普通に学生生活を送っていたら出来ないかなという事を少しでも SmS の中で出来たらいいかなと思って企画していきました。
- ・活動の中で感じる私のやさしいまちについて話します。私達は、笑顔で活動しています。笑顔を強制しているわけではなく、注意したこともなくて、自然に皆笑顔で活動してくれているというのが今の状態です。たまに食事後の活動ですごく眠そうにしている子がいるのですが、それは注意するのですが、自然に笑顔で活動しているのは、活動が楽しいからこそ、この SmS が 10 周年も続いているのだと思います。
- ・やさしいまちの条件とは、たくさんの笑顔であふれていることです。笑顔でいるから楽しいのか、楽しいから笑顔になるのかというのはわからないのですが、少なくとも私達はすごく楽しんで活動しています。私達の楽しむ姿というのが、本通りに来てくれる方や各お店の方に伝わっていったらいいと思います。
- ・ガム取りや清掃時、お客さんやお店の方、色んな方から声をかけていただくことがすごくたくさんあるのですが、その時すごく嬉しく思います。本通りって良いなと思います。たくさん人が集まって、声を掛け合うことができるっていうまちは、やっぱりやさしいと思います。声をかけてもらって私達も頑張るって活動しようと思えるっていうこともあって、また来たいと思ってもらっているのではないかと思います。
- ・私の話になるのですが、私が SmS に参加した理由は、人とは違うことがしたいという思いと、でもお金は欲しいなという考え方を持っていた時に、当時は SmS のチーフを任されていた私の幼なじみの話を聞いたのです。当時彼女は高校 2 年生で私より一つ下だったのですが、動く意思を持っている子だったのです。1 歳しか変わらないのに役職を持っていて、何かスゴイと思って、どう考えても人と違うことをしているなと感じたのが SmS に入ってみようとしたキッカケです。
- ・SmS に入ってからすごく意識が変わったと思います。人と違うことがしたい、でもお金は欲しいなという考え方が、自分のいる場所が綺麗になったなと思うと気持ちが良いなという気持ちの方にシフトしました。本通り、自分が行く場所が綺麗なままであって欲しいから、逆にゴミが落ちてるとすごく不快になるというか、ちょっとモヤモヤするようになりまして。昔の自分だったらゴミが落ちていても、ま



あ「しょうがないよね」くらいにしか思わなかったり、そもそもゴミが落ちていることが当たり前すぎて、そんなに見えてなかったかもしれません。例えば、子供とかって、よく親に褒められたいから片付けるといふ子がいたりします。入った時はゴミを拾うというのが習慣づいて、「やあ、偉くなったじゃん」といわれて嬉しかったのですが、ゴミが落ちていることが気持ちが悪いって思えること、誰かに褒めてもらえるというのではなくて、自分がゴミが落ちている状態が気持ち悪いから拾うというのが本当は当たり前なんではないかというふうに思ったのも、SmSの活動がキッカケになります。まちを歩くと自然にゴミが目についてしまいます。道を見る思いが、SmS参加当初と比べて、そういう面で変わったと思います。他のメンバーとの会話の中でも「次はここを掃除してみたい」「ここを掃除したら綺麗になりそう」という意見をよく聞きます。私以外にもSmSに関わってすごく意識が変わったのではないかと思います。

・私達の活動がまた来たいと思ってもらえるやさしいまちづくりに役立っているのではないかと感じます。笑顔と声の掛け合いとゴミのないきれいなまち、それが私の思う暖かくて居心地の良いやさしいまちです。

・ご静聴ありがとうございました。

#### 【若狭 利康 氏 (NPO 法人セトラひろしま 理事長)】

・皆さん、こんにちは、ご紹介いただきました若狭です。

・やさしいまちというのは、なかなか難しいお題で、悩みましたが、結局、日頃やっている活動のご紹介になるかと思いますが、最初にご紹介いただきましたように、私は2つの顔がございまして、1つは商店街でいろんなことをやっています。広島市中央部商店街振興組合連合会という誠に長い名前の団体です。略して「中振連」と呼んでいます。そこで専務理事をやっています。もう一つはNPO法人セトラひろしま。まちづくりのNPOですが、その代表をやっています。

・「中振連」は、中心部の11の商店街と8つの大型店が集まった団体です。まちなかを活性化しようということで、色々な活動をしています。

・セトラはセンターエリアを略した造語です。「中振連」の活動に限界があり、付き合いのあった市民ボランティアが中心になって商店街と一緒に、広島市を元気にということで活動しようということで作られたのがセトラひろしまです。収入は「中振連」に頼っている状況です。もちろん自分でやっている事業もあります。

・お題の「やさしいまち」について悩みました。やさしいというのは漠然とした言葉で、逆に商店街がやるべきことは、反対のことをやっているのかなと、要するにどっちかという「にぎやかな」「さわがしい」で、「やさしい」と反対のことをやっているのではないかと悩みましたが、中心部は、やっぱり人が働き楽しみ集う場所であると思います。そこにおけるやさしいは、人が楽しく、快適、便利に自分を表現できる出会いの空間を創造することではないかとこじつけました。

・4つのキーワードでまとめました。

・「利便性の向上」は、交通手段の便利さであったり、移動空間の快適性などを実現することではないかと考えました。

・「にぎわいづくり」は多くの人に楽しんでいただく、出会いの場を提供するというではないかと。

・一番やさしいに近いと思います「緑化・環境づくり」、綺麗で快適な都心ライフを実現すること、S



mSさんに繋がるところもあると思います。

- ・最近のキーワードとして「子育て支援」です。
- ・まず「利便性の向上」のための事業です。アーケードの地面のカラー舗装は商店街がお金を出してやっています。先日、尾道の商店街が自己破産したというニュースがありました。高度化資金という県から無利子のお金を借りてやりますが、尾道の場合は、建物も造られて額が大きかったのです。広島の場合、アーケードが約8億、カラー舗装が2億、合わせて10億ぐらいのお金がかかります。補助金が2/3出ます。残りの1/3の内、市が1~2千万、残りを商店街のお店からお金を集めて県に返済しています。皆さんに快適に商店街で過ごしていただくためです。
- ・広島市中央部駐車場システムという、無料駐車券を発行する事業が収益の母体となっています。「Pマーク」というのをご覧になった方がいらっしゃると思います。このマークが付いている駐車場で使える駐車券を発行しています。買い物すると30分、1時間無料になるという券の発行事業をやっています。これができると同時に中振連も出来ました。
- ・広島市といっしょに「都心交通対策実行委員会」という会議をやっています。まちなかにおける都心交通の問題を話し合っ、解決していこうとしています。簡単な例で言うと、「公共交通案内マップ」の作成、荷捌き車両の時間制限、違法駐輪・駐車問題対策の検討などをやっています。
- ・その中から「まちなかエコ物流」が生まれました。共同集配の社会実験を国土交通省や広島市と一緒にやりました。2年やって終了しましたが、その時使ったカーゴステーションは今でも使っています。
- ・次は「にぎわい創出事業」です。広島の三大祭をご存知ですか？とうかさんとえびす大祭と住吉神社のお祭りです。中心部でやるのがとうかさんとえびすさん。とうかさんでやっているのが「ゆかたできんさい」です。10年近く私が担当でやっています。もう一つは、えびすさん、14年くらい前に暴走族騒ぎがあり、イメージ払拭のためにやっています。
- ・ちょうど始まりますひろしまドリミネーションは、事務局が広島市で、委員長が中振連の理事長です。昔はライトアップ事業で、200万円ぐらいの予算でしたが、ある年から広島市が一気に2000万の予算をつけてくれたので、今のような状況になっています。
- ・セトラひろしまは、アリス・ガーデンで色んなイベントをやっています。月1でアーというイベント、若者の居場所づくり、まちなかからの情報発信ということで10年ぐらいやっています。私より年上の副理事長と理事長でやっています。だいぶくたびれてきましたので、誰か後を継いでいただける方がいたらうれしいなと思っています。弾き語り、アーティストブース、大道芸等イベントを行っています。
- ・それから派生したイベントで、インディケットというのがあります。インディーズ+マーケットの造語です。曲や作品を発表、販売してもらおうというこのことをやっています。
- ・17年ぶりに復活した亥の子大福フェスタという、広島に伝わるお祭りを現代風にアレンジしたお祭りを袋町公園でやりました。土砂降りの中、13mの竹の真ん中に1.5tの石を置いて、ロープで吊って浮かし、子供たちと引っ張って「亥~の子、亥の子」とやって、その周りで祝祭イベントをやりました。周りの方から良いお祭りだと褒めていただきました。ただアベノミクス補助金があって出来たので、来年できるかどうかわかりません。
- ・セトラひろしまでは「緑化・環境」ということで、中心部で花の植替えであったり、緑化実験、清掃など色んな事をやっています。主にアリス・ガーデン、並木通りでやっています。モトヤマさんというセトラの長老が頑張っ、袋町公園では美化活動として、清掃、花の植え替えをやっています。袋町公園



はこの会場の真ん前です。帰りがけに見てください。花のコンテナが置いてあります。セトラと小学生と一緒に年2回、花の植え替えをやっていきます。ハンギングバスケットとって、引っ掛けてあるものもあります。

- ・祭りの時にお掃除隊というのもやっています。SmS、市民、学生、行政、企業のボランティアです。
- ・アリス・ガーデンで「子育て支援活動」をやっています。冒険遊び場ということで、中央公園で基町自由広場という市子ども未来局と一緒にやっている事業があります。今日も中央公園でやっています。
- ・ベビーカーの貸出事業もやっています。駐車場システムのある駐車場4箇所ではベビーカーの無料貸出し。
- ・以上のような活動を通して、元気なひろしま、やさしいまちの実現に努めています。是非、活動をやっていたら、中振連やセトラがやっているのだと思っていただければと思います。セトラはどんな方でも歓迎しています。今日お配りしていますセトラの入会のパンフレットも兼ねていますので、ご興味のある方は是非入会していただいで一緒に活動していただければと思います。よろしくお願いいたします。

#### 【寺本 克彦 氏（まちづくり市民グループ 可部カラスの会 事務局長）】

- ・市民がつながってやさしく楽しくなったまち可部の話をします。
- ・昭和47年に広島市に合併して、政令市で安佐北区になりました。区を中心ではあるが、ベットタウンというか、可部らしさというのがどんどん忘れられていかれまして、文化も風土もなくなっていたというのが昭和の時代の話です。
- ・平成になって、市民活動に注目が集まり、私も平成3年に安佐北区の白木でまちづくりワークショップをやりました。多分最初だったと思います。行政も関心を持ち、平成8年に安佐北市役所がまちづくりのワークショップをやりました。そのワークショップの卒業生が作ったのが、可部カラスの会です。実はそのワークショップの指導をしていただいたのが今日お見えの福田先生で、大恩人です。
- ・その後可部の市民活動が広がってきました。最近では可部のまちをわざわざチョイスして「やさしい街だから来ました」という団体が増えている状況です。
- ・可部のまちづくりについていくつか紹介します。
- ・横川可部間に最初にバスが走ったということで、横川のまちと連携を取りながら、その頃走ったバスの復元をしました。復元を契機として色々遊んでいます。かよ子さんという人物を設定して、かよさんが横川から可部にお嫁に行くというストーリーを起こしました。嫁に来るのならまず結納を持って行かなくてはということで、可部から川船で横川まで持っていった時の写真です。これはかよさんがバスに乗ってお嫁に来てくれるという大イベントをした時の写真です。以来、色んな事をやっています。市民活動の環も広がっています。
- ・ちょっと話を変えます。自治会のレベルも、「隣は何をする人ぞ」という世の中ですが、それではいけないという中で、色んな取り組みをやっています。
- ・「長井自治会自主防災会が生まれ変わりました。安全で安心な暮らしを集落が一つになって目指します」ということを書いています。自主防災会はどこにもありますが、機能していません。そこで若者を中心に何とか本当に機能する防災会をつくろうということで色々議論して、専任の役員制を持ち込んだり、居住者情報カード、災害弱者情報カードとか個人情報を持ち合う仕組みを今作っています。普段は



特定の役員が持っていて、いざという時、個人情報をもみんなで使えるような仕組みです。今、個人情報は色々難しいのですが、持ち合わない、本当にいざという時助け合えませんが、そういう仕組みを作りました。

- ・グループホームがやって来ました。グループホームというのは普通、迷惑施設ですが、我々は一緒に地域を良くしよう、考えていきましょうという理念のような覚書を交わしており、非常に珍しいということの評価を頂いています。

- ・長井自治体組織図・まちづくり関連図が今日一番見ていただきたいものです。自治会はなかなか動きにくいものです。動き難い自治会を回せるように動けるように色々試行錯誤しながら作ってきたまちづくりの構図です。これがまさしく本当のコミュニティデザインというふうに自慢しています。

- ・可部のまちづくりも10周年になります。体も動かなくなる中、我々の役割を考えると、やはり人をつないでいこう、紡いでいこうということ活動を掲げて、色々な団体に声をかけ、つながっていきよという話で、屋台村、交流とか発信の場をつくりました。平成23年からは実行委員会方式で定例開催をしまして、色々な団体が集まって交流・発信をしています。屋台村の中から色々なつながりが生まれています。市民が作っているので縦割りがありません。行政が動くとしても色々な縦割りがあり、社協ですら、老人の流れ、子育ての流れ、障害者の流れと全然違います。市民だとそれが横につながります。これで非常にコラボレーションが生まれています。それぞれの団体も交流の中に入り込むことによって、色々な出会いがあって、事業を拡大しています。学び合うことで、認め合える、励まし合えるという状況が生まれてきて、一緒にやさしく楽しいまち可部が復活していったのではないかと考えています。

- ・贖金プロジェクトです。昔、可部の町であった贖金事件というのを題材に色々仕掛けをしました。またそれだけで終わらずに、障害者支援のNPOと話をし、贖金せんべいを作りました。贖金ケーキも作りました。こういうふうに色々な団体が横につながっています。色々なアイデアが出てきます。まちづくりと障害者支援が結びついて、様々な効果も生まれてきています。

- ・可部線が復活します。日本で初めてのJR線復活です。再生とか再チャレンジと結びつけて、「ふたたび線」と勝手に名前をつけました。「ふたたびプロジェクト」として色々取り組みをしています。再生を願う人達の聖地、「二人旅」と書いて恋人の聖地、10万人の鉄オタの聖地の3つの聖地を作っているということで取り組んでいます。まず、お宮さん、駅の近くのお宮でお祈りすると復活の願いが叶うということで「ふたたびの宮」という看板を掲げて、賽銭が蓄えになりました。「絆石」という石を置いて、二人が手を置いてお参りすると必ず結ばれるとか、近所の野生のガチョウを駅長に任命したり、色々やっています。これは線路の砂利です。日本で初めての復活＝ミラクルですから、奇跡＝奇石です。300円で売ろうかなと。JRと駆け引きをしています。昔の汽車は便槽がなかったので、ウンも付いてるということです。

- ・可部地域新ネットワークという仮称をつけています。一般社団として立ち上げ、社会教育、市民活動の中間支援等をネットワークを発展させながら、もっとやさしく楽しい可部をつくっていきよと頑張っているところです。

- ・我々がベースを作っておきます。後ほどお話される平尾さんは可部の出身なので、いずれは可部に帰ってきていただいて、お任せしたいと考えています。

**【平尾 順平 氏 (NPO 法人ひろしまジン大学 学長)】**





- 可部人の平尾です。今日は広島人としてお話をさせていただきます。
- ひろしまジン大学もやさしいまちを目指していますので、活動を紹介させていただきます。
- 大学ですが、キャンパスも卒業もありません。入学はあります。キーワードを「ひろしまで学ぶ」そして「ひろしまを学ぶ」ということで、法人格はNPOです。分野は社会教育。学びを基調としたまちづくりをしていきたいと思っています。生涯学習、社会教育ですが対象は「ひろしまのまちのことを」です。
- まだ3年。法人格をとってまだ1年です。年間事業費は600万。常勤1名、非常勤1名、スタッフ(非常勤)25名と無償のボランティアスタッフが200名ぐらい登録があります。広島県全域を対象にしています。
- 学びと地域づくりを掛けあわせることで広島県全域を面白くしていきたいというのが目的です。
- 広島に関わっている人みんなが先生であり、みんなが学生。学び手であり、教え手です。お互いが学び合う姿勢を大事にします。顔でお互いがつながりあう場を作っていきたい。
- 地域づくりは、市民・住民が主体的に関って行ける環境づくり。地域を自分のこととして考えられる人を増やしていきたい。
- 月に何度か開催している授業という場で各地で活躍されている方、庄原で木こりをされている方とか、大朝で農業をされている方、商店街の振興組合の事務局長さんとか、色々な方を先生としてお迎えしまして、その人を囲んで大体20~30名で毎月3~5回程、その人達がいらっしゃる場所を教室として授業を開催しています。同時に通年複数回、商店街と組んで地域商品を開発したり、中山間地域において米作りを通して田舎体験をしながら地域共生社会というのを学んでいきたいと思いますという場なども作っています。
- 卒業はありませんが、入学はHPから行なっていただきます。無料で学生登録をしていただくと無料で授業に参加できる仕組みです。受益者負担は基本的にないです。
- 具体的な授業として、北広島で若い人がなかなか県北に目を向けてくれないという話を県の方からいただきまして、県の観光協会とコラボレートして、若い人30人を連れて芸北の山に行って雪合戦、スノートレッキングなどのスポーツを楽しんだ後、現地の人達と一緒にどうすれば地域の人達が定住やUターン、Jターンなどでこの町に関わることができるかというのを考えるワークショップを行い、人的なつながりをしていきたいという企画をしました。
- 西区の草津のまち歩きです。まち歩きというのは授業の中で非常に多いです。地域振興、地域資源発掘の原点だと思っています。通学、通勤とは違う所を歩いてみることで、新しい広島や新しい自分達の地域というのを発見していきたいということです。
- 中振連さんにご協力いただいた「やさしさ発見、本通りのユニバーサルタウン」で、登録学生が殆ど若い世代ということで、自分達が高齢者になった時、障害を抱えた時に暮らしがどのように変わっていくのか、今の街がその方にはどのように見えているのか、自分達がどういう改善ができるのか、社会的課題に対するアプローチです。これ以外にも選挙啓発や社会的な自殺の問題とかにも取り組んでいます。
- これは、持続可能な地域づくりということで、地域に暮らすにはどうすればよいかを米作りをしながら学んでいくということです。



・商品開発の例です。東広島の観光協会さんとタイアップし、酒離れが進んでいる若い世代ですが、お酒を使ってどんな商品が考えられるのかということで、1年間地域商品の開発をし、具体的な商品も生まれて、現在、東広島の商店や酒まつりで販売して頂いています。広島県各地から人が集まってきますので、いろんな視点で地域の産品を開発したり、いろんな視点が盛り込まれるというのが、私達の面白いところの一つです。

・今、学生登録が2千人、先生も2百人、6割女性、20~40才台で87%、生涯学習とか、まちづくりというと、仕事をリタイヤして取り組む方が多い中で、働き盛り、稼ぎ盛りが関わっているというのは、面白いモデルです。職業別では会社員が7割です。

・私達の組織は逆ピラミッド、一番下が私達事務局、組織の運営をしています。その上に授業づくりコーディネーターサークル、その上にサポートスタッフ、次に2千人の学生、一番上が280万の県民市民の方々が潜在的な学生として関わってくれるのではないかと三角形の中で、学生になるという参加では終わらせません。「あくまでも参画ください。自分達がまちに関わる責任をもってください。」ということ伝えてあります。ですので、スタッフの数が少しずつ増えて、学生の1割はスタッフとしても登録しているということです。ゆくゆく、広島県全域に広がって、まちに関わる人が増えれば、私達NPOのミッションは修了、解散になるのかなという流れです。

・収益モデルは、受益者負担ではないのですが、学生には学ぶ場を提供し、学生からは人材を提供していただき、そしてアンケート回収というのを常に行っています。企業や行政からは、事業委託もしくはスポンサーになっていただき、それに対して戦略的CSRを返しています。マーケティングの場としてご利用いただいています。ゼミや授業の場は無料ですが、そこに有料な場を掛けあわせることにより、ビジネスモデルを成り立たせようとしています。実際には制作事業としてフリーペーパーや地域商店街マップ、振興計画を作るワークショップを実施しています。企業と一緒にマーケティングリサーチ事業を行ったり、公共性の高いものを行ったりしています。

・地域で活躍できる人材を育成するということで、文科省や内閣府の予算を取りながら進めています。

・ひろしまジン大学というのは、広島の人を作る広島の大学ということで、ジンというのは、人です。世代、職業、立場を超えて、人々が繋がるきっかけづくり、体験、交流の場づくり、最後に自ら主体的に地域や社会に関わる地域づくりというのが一番大きな役割かと思えます。

・私達が考えるやさしいまちは、他の人のことを考えられるまち、人任せにしないということです。トップダウンではなく、住民主体、ボトムアップのまちで、女性と若者目線、子供にやさしいまちというのが、実はこれからの社会において大きくシフトしていく共栄や共存を主体にしたまちづくりとしては必要ではないかと思えます。

#### 【福田 由美子 氏（広島工業大学工学部 教授）】

・広島工業大学の福田です。約18年ほど前に広島に来て、直ぐに可部のまちづくりに関わらせていただいたので、広島を可部から知り、色々勉強させていただき、こちらこそありがとうございました。

・今日は「大学生とまち」ということで事例紹介します。工学部建築工学科で学生指導していて、基本的には学生たちは将来建築物を作る専門家になる若者です。そこで、ゼミを持つ中で、色々な地域に出て行って学ぶということを主体にやっています。その事例を紹介します。



- 卒業研究に取り組む時、自分でテーマを探して、自分で組み立てて研究していくということを主眼としていて、その中で最初何をすればいいのかわからないところからスタートします。その時に地域の色々な所で、活動に関わる中で、世の中にどういう問題があって、何を求められているかということを知るために地域に出ていくということを推奨しているというスタイルをとっています。
- 色々な研究室がありますが、私の研究室では、実際社会に出て行って色々な人と話す中で、建築屋としては何をやるかということを考えてもらいたいということで、こういうスタイルをやっています。
- NPO 法人大野の風と一緒にやっている活動です。大野をテーマとして色々な事をされていますが、道づくり、マップづくり、総合学習、そこに学生たちが入って行って、学生の役割としては、サポーターであったり、企画をさせていただいたり、一参加者だったり、ということになります。例えば、道造りというのは実際に道を作るということで、山の中に埋もれてしまった道をもう一度綺麗に整備しなおしていくということで、山の中に入り、草を刈りながら道を作っていく活動ですが、学生たちは最初は、何でこんなことしなくてはいけないのだろうという感じで、休みの日に山に登って、草刈りしてという気持ちでやっています。NPO 活動なので、その先には勉強があります。その道の歴史の講義とかです。
- 汚れた道を掃除するという活動です。大体、活動の後は、打ち上げがあります。今時の学生にとっては試練の場です。どう振る舞えばいいのか、一から勉強していかなければならない。その時、お客さん面して座っている訳にはいかないということで、動かなくてはいけないということだったりします。
- 水生生物を勉強するという活動です。子供を対象としたイベントです。自分も子どもと一緒に遊んでいます。
- 中学生の総合学習の時間を手伝うという企画で、中学生とまちのことを勉強する機会でした。
- AKG 遊び隊の企画をやってみてと言われて、企画しているところです。あるものを使ってアートを造るということです。
- 海老山と遊ぼう会、2000年ぐらいからやっています。元々は区役所が海老山という五日市にあるこんなもりした山にある公園を活性化出来ないかということで、色々ワークショップをやったのですが、結果的に具体化するものがあまりなかった中で、地元の声で「話しあいなんかやるより、実際使ってみては」ということになり、それをキッカケに会が結成され、毎月第2土曜日は海老山で遊ぼう会ということです。地元の方と昔の遊びとか自然を使った遊びというのを主に学生が企画しています。ポスターを作って海老山に貼ったり、地元の小学校にポスターを配ったりという呼びかけをやっています。ビー玉遊び、秘密基地作り、なるべく自然を使った形でやっています。子供たちが集まらない日、一人も来ない日もあります。学生たちはがっかりします。何故来ないかを考え、来させるためにはどうしたらいいかを考えようということを未だに常に担当している学生は真剣に悩みながらやっています。たくさん来たら来て「どうして」、何を子供たちは求めているのか、何故毎月来てくれないのか、そういった中で世の中を学んでもらうということです。
- 海老山の竹を切り出し、そうめん流し。時々、火や水を使ったり、色々な事をできるだけやっています。見ていると、子供たちの笑顔も良いが、学生たちも良い笑顔でやっているとっています。
- 草津のまちづくりの会です。98年から行われていた活動に混ぜてもらっています。草津は結構歴史のあるまちで、古い建物も残っているまちですが、歴史ある建物も壊されていくという流れの中で、何とか出来ないかということで関わるようになってきているのですが、草津の住民の方がオープンミュージア



ムを熱心にやっているということがあったので、それをお手伝いするというで始まっています。毎年開かれています、その中に学生が入って行って、一画を担当させてもらっています。その過程で、ある空き地がありまして、オープンミュージアムの時しか使われない土地だったので、住民の方々が西区の区役所と交渉されまして、広場化するという話になりました。その時に学生たちも草津のまちづくり広場ということで大工仕事とか、広場づくりに汗をかいたということがありました。それからゼミと草津の人たちが近い存在になり、祭に参加させてもらえるようになりました。この祭も歴史のあるもので、本来ならよそ者は加われない中で、広島工大の学生は良からうと、信用を得たのは広場づくりです。今は、毎年オープンミュージアムと祭に参加しています。

- ・祭をやるために1年間、謡の練習をします。毎月、学生も参加しています。私も行ったことあるのですが、謡の練習が始まるのだと思ったら、ただお酒飲んでいるだけだったのです。学生に「練習じゃないの」と聞いたら、「そこが肝心です」と、おもむろに1人が唄い出して、皆が唱和し出して、そういう経験、学生がその場で感じるということを毎回やらしてもらって本当に有難いと思っています。
- ・こういうことをやるのが今時の大学生にどういう意味があるかというのを整理してみました。生活を実感的にすることができる。建築を仕事とすることで、建物は生活の器なので、生活を知らなくては行けない。でも、生活の実感があまりないという感じがしています。実際に怒られるだとか感動だとかそういうものを知ってもらった上で造ってもらいたいという意味で、そういう経験ができる場になります。
- ・幅広い世代との直接的コミュニケーションです。学生は関係性が狭い。同級でも全員とは親しくはならないし、限られた世界の中で生きています。その中で、大学だけではなく、ソーシャルアンクル、社会的叔父と接するということの大事さを経験できると思います。他世代がいて、怒られたり、笑ったりしながらやって行く大事さを感じます。
- ・企画力とか社会知力と言われるものが、実際に仕事につく中で、問題解決能力や責任感、常識、マナーというものが身につくことが良いなと思います。
- ・多様な経験が自信を生むと書いていますが、感じるのの一つの教育機関の中で、評価は1つの価値基準（勉強ができるかどうか）という世界があります。勉強は苦手と思うような子も、こういうところで輝く。実際、人間は勉強ができるというだけではなく色々な能力があるわけですから、自分の光るものというのが、色々な体験をする中で見えてくるというのは非常に大事なと感じることがあります。自信がなくおとなしかった学生が、活動をする中で卒業する頃には生き生きとした学生に変わっていく事が事例としてたくさんあります。そういう子にはまちづくりの価値があったのだという気がします。
- ・地域にとって、どういう意味があるのかというのは、一応、学生の知恵や力を活用できるというのは、専門家とはとても言えないですが、一応、建物を造るということを勉強している過程にある人のちょっとした知恵を利用できるとか、単純に力仕事ということでも良いかと思っています。
- ・異なる感性価値観というのは、学生の場合は若者の発想で、地元の方が見えないものが外からみえるとか、若い視点であればわかるとか、この辺はひろしまシン大学がやっていることと近いのかも知れません。違う感性で光を当てるということです。あと、住民でない学生が頑張っている姿、SMSもそうだと思いますが、本来なら自分の住んでいる地域を自分達がやるというのが普通の話ですが、他の所の人がわざわざやって来て何かやるというのはかなりの刺激ではないかと思っています。
- ・大人でもない子供でもない絶妙な世代というのは、大学生という年代は単純に言えば好かれるというか、子供たちにも大人気、親よりも若いお兄さんやお姉さんがいるということはすごく喜ばれるし、年



配の方にとって見ても何か喜ばれる。大学生の年代はつなぎ役になるのではないかということを感じます。

- 活動の中に子供が登場することが多いのですが、子供が関わることに意味も付け加えます。子供たちにはたくさん体験させたいという気がします。その中から学ぶことというのがいっぱいあると思います。大学生と重なるところがあるのですが、まちを子供の目線で見るということは面白い事がいっぱいあります。子どもと一緒にワークショップをすると、子供たちが非常に面白い発言をします。感性だと感じることがあるので、大人は真摯に耳を傾けなくてはいけないかなという気がします。

- 子供は次の時代を担う存在とありますが、子供たちが大きくなってまちで何かをやる時に小さい時の経験というのが非常に生きてくると思います。

- 最後に、親子で考えるキッカケとありますが、子供が何かをやる時に大体親がついて来る事が多くて、子供が正しいことをやると親も正しいことをやらなくてはいけなくなります。大事なことだと思います。大人だけでは「まあいいか」ということも、子供は「ちゃんと並ばなくてはいけないよ」とかいうと、親も「そうだね」ということで、子供を教育するという事は親も教育できるという場面はあるかと思っています。

- やさしいまちという今日のテーマなのですが、なかなか難しいテーマで、最後に絵本の紹介で終わりたいと思っています。「Happiness is a △△」というスヌーピーの絵本です。「幸せって何々」というのが出てくる絵本です。例えば「幸せって芝生の上を裸足で歩くこと」・・・とつながっていて、シェアというのはわかちあうことです。一人で遊んでも楽しいけど、二人で遊ぶのもっと楽しい。色々な瞬間に幸せを感じる。大きな幸せもちろんあるが、ささやかな幸せも「ああ、やってよかったな」と、今日他の方の話を聞いていて感じるのですが、やっている方がやったことに対する感動とか面白さというのをできれば学生たちも感じてもらいたいという思いで、たくさんの Happiness に出会えればということで、地域にお世話になっているということになります。この感覚は住民によるまちづくりの基本でもあるかと常日頃思っています。

## 第2部 パネルディスカッション

(森島) 建設コンサルタンツ協会の森島です。まちづくり、地域計画等を仕事にしています。個人的には、横川でまちづくり、地元では町内会長、学校では子ども会の会長をしています。

(森島) まず、「やさしいまち」と聞いて、最初に思い浮かべたイメージは？

(植村) 活動中に声をかけてくれる人の「笑顔」です。

(寺本) 「つながること」「理解しあうこと」です。

(平尾) 前提条件としての「顔が見えるまち」です。

(福田) チラシの「大好き！ひろしま」にあるように、住んでいる人が大事にする思いを持つことです。

(若狭) 中心部は外からの人が多いので、外からの人に対して「やさしい」ということです。

(森島) 「人と人とのつながり」「内と外の視点がある」ということですね。

「やさしいまち」のつくり方はどう教育し、どう学ぶ？

(植村) 「つながり（人と人との会話）で学ぶ」「笑顔で伝える」ということだと思います。



(寺本) 全国レベルの公民館における社会教育についても活動していますが、社会教育がなくなってきています。学びのコミュニティが必要なので、市民レベルでそういう場を作りたいと思っています。

(平尾) 難しいですが、地域を自分のこととする想像力だと思います。最近親になって、他人への配慮も変わってきました。

(福田) 人と人との行ったり来たりだと思います。昔はあったはずです。

(若狭) 「地域のことを自分のことと思えるか」だと思います。商店街でも関わらない人が増えていきます。維持していかなければならないので、地域外の人に頼っているのが実態です。まずは「人づくり」なのですが、学んでいただけるかが問題です。セトラでも高齢化が進んでいます。

(森島) 「地域のことを自分のことと思えるか」ということですね。あるいは子供目線が必要ということかもしれません。小学校では、3年で福祉、4年で環境、5年で平和、6年で地域の未来といったことを学習しているようです。活動の中などで、子供が出てくる機会というのはあるのでしょうか？

(植村) 子供は見ないですね。住まい近くの公園も雑草地帯と化しています。

(寺本) 私の活動の中では、子供と女子大生は必須です。提灯行列など子供に参加してもらえるよう仕掛けています。

(平尾) 子供向けの企画もやっています。多様な価値観が必要だと思うので、多世代の交流が重要だと思います。

(福田) 子供を集めることに必死になっています。理想は日常的な暮らし方として子供の参加があることです。

(若狭) 郊外型店舗が多くなって、中心部はファミリー層が抜けています。今年復活した「亥の子まつり」も子供を集めるのが大変でした。「中の棚キッズステーション」などの取り組みは行っていますが、全体的に子供が少ない状況です。

(森島) イベントが多く、子供の取り合いになっていますね。平尾さんに「女性と若者」というキーワードの理由や思いは？

(平尾) 地域への参画は男性は苦手、女性は得意ですから、女性が主体となっていますね。未来は若い人のものだから、担うのは「女性と若者」です。

(福田) SmSは女性だけ？

(植村) そうです。昔は男性がいたこともあったみたいですが・・・道案内や荷物を持つ補助などもやっていますが、男性だと声かけづらいと思います。やはり、女性の方が華やかというか、怪しまれないですね。

(森島) 女性を活動に引きこむには？

(植村) 女性は横（友達）つながりですね。

(寺本) 女子大生と仲良くなるには、まずは先生と仲良くなり、活動で単位がもらえるようなことも実際にやっています。



(森島) 植村さん、寺本さん、継続に秘訣は？

(植村) 「楽しい」を感じ取ってもらえるような世代交代での引き継ぎです。

(寺本) 「楽しさ」ですね。それと「自己発現の場」づくりです。「カラスの会」は自由がモットーです。会費会則もありません。

(森島) 寺本さん、自主防災会の個人情報の取扱は今の時代、難しくないですか？

(寺本) 多くの議論をしました。しかし、いざという時に絶対に必要なことということで、組当たり「家に常時いる」方という前提の防災推進員 2 人限定という形で実施しています。

(会場・佐伯) 誰のために誰がやるのか？

(植村) 結果、自分のためです。

(寺本) 自分のためですね。「人が喜んでくれる」というのが一番嬉しいからです。

(平尾) コミュニティは崩壊していますので、ソーシャル・ビジネスとしてのサービスが成り立つということが、これから大事になってくると考えます。

(福田) 結局、自分に落ちてくると思います。

(若狭) 中心部のイベントは、ゴミや音で地域に迷惑をかけています。外と内との両立は難しいです。やはり自己実現の場だと思えます。

(森島) 最後に、今後について教えてください。

(植村) 次世代に繋がりたいです。本通りに協力も継続しますが、見えない所の掃除など大掛かりなことやってみたいです。そうすることで、周りの方の美意識に訴えることができると思います。

(寺本) いろんな人(宝)をコミュニティでシェアしていきたいです。学びのコミュニティを作りたいということで、メンバーに今、一人 20 講座ずつ考えてもらっています。

(平尾) 2 つあります。ひとつは「キッカケ」。会社と違うところでの「バランスを取る場所」にしたいです。もっと入りやすくもしたいです。もう一つは、まちづくりのビジネスモデルは難しいと言われる中で、就職先の NPO というのを作っていきたいと思います。

(福田) ものづくりに繋がる人材づくりです。

(若狭) 商店街で言えば、マンションが増えて、老人も増えていきますから、その意味で「やさしいまち」にしたいです。また、駅前、駅裏の開発が進んでいますので、中心部との回遊ができればと考えています。セトラについては、やはり世代交代、人材を育てることです。

(森島) 魅力的かつ優秀なパネラーの皆様の御蔭でディスカッションを無事終えることが出来ました。パネラーの皆様、ありがとうございました。



### 閉会挨拶（建設コンサルタンツ協会中国支部 山本 悟 氏）

- ・皆様、大変お疲れ様でした。有意義で充実したものにさせていただきました。パネラーの皆様に厚くお礼申し上げます。
- ・今回、「みんなでつくろうやさしいまち」と題して開催しました。パネラーの方のお話やご意見、会場からのご質問やご意見をいただき、少しずつですが答えが見つかったかと思えます。やさしいまちというのは非常に難しいテーマでしたが、パネラーの方々からは、「まちには交通の利便性が必要」「学びの場、出会いの場、つながりの場といったものをまちにつくる、まちを綺麗にするということがやさしいまちに繋がる」「まちづくりとかイベントに参加することで、やさしいまちを感じられる」というお話をいただきました。やさしいまちづくりをするにあたっては、「みんなが参加しやすく楽しい場が必要」なのだと、「そこに簡単に来られることが必要」だということを改めて認識しました。
- ・パネルディスカッションでは、多くの質問をいただき盛大で熱心な議論をさせていただき、大変良かったです。やさしいまちづくりは難しいテーマですが、重要なテーマだということを感じました。
- ・今後は建設コンサルタンツ協会の中で、皆様からいただいたご意見をもとに課題の整理、まとめを行なって行きたいと思っています。
- ・本日は限られた時間で、パネラーの方も時間がなく申し訳ありませんでした。パネラーの方、会場の皆さんのお力添えがありまして、無事に終了することが出来ました。私達のまちひろしまがやさしいまちになることを祈念しまして、簡単ではございますが閉会の挨拶とさせていただきます。





## 1.4 参加者アンケート調査結果

「みんなでつくろう「やさしいまち」まちトーク 2013in 広島」の参加者に対して、フォーラムの感想や広島市の「やさしいまち」づくりの現状・課題についてのご意見などをうかがった。

### 1.4.1 アンケート調査票

参加者に配布したアンケート調査票は以下のとおりである。

#### 【 】アンケート票（表面）

**みんなでつくろう「やさしいまち」  
まちトーク 2013 in 広島**

**アンケート調査票**

本日はご参加いただきありがとうございます。  
今回の活動の参考とさせていただきますので、以下のアンケートにご協力お願いいたします。

**＜問 1：本日のフォーラムについて＞**  
問 1-1：本日のフォーラム全体を通してのご感想について、**該当する番号に○**をつけて下さい。  
また、その理由を教えてください。

1. 非常に良かった 2. 良かった 3. 普通 4. 悪かった 5. 非常に悪かった

理由

問 1-2：本日のフォーラムで特に印象に残った話がありましたら教えてください。（複数可）

★印象に残ったパネラー

★印象に残った話

問 1-3：本日のフォーラムに関して、何かご意見があれば自由にご記入ください。

例)・○○というテーマに取り組んで欲しい。  
・広島市の○○で活動している○○さんの話が聞きたい。 等

問 1-4：今後もこのような機会があれば参加してみたいですか。

1. 参加したい 2. 参加したくない（理由：）

**裏面もあります！**

#### 【 】アンケート票（裏面）

**＜問 2：広島市の「やさしいまち」づくりの現状・課題について＞**  
問 2-1：「やさしいまち」という観点から、あなたは現状の広島市をどのように感じていますか。  
様々な立場の視点で評価いただき、**該当する番号に○**をつけて下さい。  
また、その理由を教えてください。

★広島市で生活する人の視点

1. 非常にやさしい 2. まあまあやさしい 3. 普通 4. あまりやさしくない 5. 非常にやさしくない

理由

★広島市を訪ねる人の視点

1. 非常にやさしい 2. まあまあやさしい 3. 普通 4. あまりやさしくない 5. 非常にやさしくない

理由

★その他の視点

1. 非常にやさしい 2. まあまあやさしい 3. 普通 4. あまりやさしくない 5. 非常にやさしくない

どのような視点ですか：

理由

問 2-2：広島市をより「やさしいまち」とするために、どのような課題に重点的に取り組むべきだとお考えですか。その理由も含め教えてください（複数可）。

★重点的に取り組むべき課題

理由

問 2-3：広島市で「まちづくり」を実践されている人をご存知でしたら教えてください。

| 団体名や氏名、所属 | 活動内容 | 主な活動場所 |
|-----------|------|--------|
|           |      |        |

**＜問 3：最後にあなたのプロフィールについて教えてください。＞**

|                            |   |     |        |
|----------------------------|---|-----|--------|
| 性別                         | 1. 男性 2. 女性   | 年 代 | ( ) 歳代 |
| 住 所                        | 1. 広島市( ) 区 2. 市外( )  |     |        |
| 職 業                        | 1. 会社員 2. 公務員 3. パート・アルバイト 4. 家事業(主婦等)<br>5. 自営業 6. 学生 7. 無職 8. その他( )                    |     |        |
| このフォーラムを<br>何で知りましたか？      | 1. チラシ 2. 知人に聞いた 3. その他( )  |     |        |
| まちづくりの活動に<br>参加したことがありますか？ | 1. 参加したことがある<br>(活動内容: )<br>2. なし   |     |        |
| 町内会に関する質問                  | ・町内会に所属していますか。<br>1. 所属している(会費: 円) 2. 所属していない<br>・地元の行事に参加していますか。<br>1. 参加している 2. 参加していない |     |        |

ご協力ありがとうございました。アンケート用紙は出口にある回収箱にご投函ください！

#### 【 】：パネリディスカッション時の意見募集

**聞いてみたいことがありますか？**

パネルディスカッションの際に聞いてみたいこと、話題にして欲しいことなどがありましたら下記の欄へ簡単な表現でご記入頂きまして休憩時間の間に入口の箱に入れて下さい。

時間に限りがありますので、可能な範囲でパネラーの方々にご質問等にお答え頂きたいと思っております。

|                    |  |
|--------------------|--|
| 特定の聞いてみたい方がおられますか？ |  |
| 聞いてみたいことなどは・・・     |  |
| 差し支えなければ.....お名前：  |  |

※時間の都合上、頂いたご意見等が取り上げられなかった場合にはご了承ください。

【①】【②】のアンケートは、フォーラム終了後に記入してもらい、回収したもので、【③】は受付時に配布、第1部終了後の休憩時間に回収し、第2部のパネルディスカッションの話題として取り上げるため、会場からの意見募集を行ったものである。



## 1.4.2 アンケート調査結果

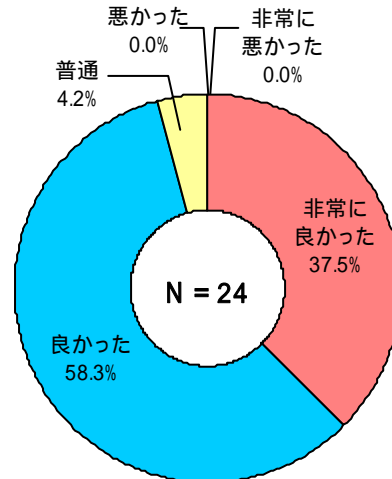
### (1) 回収結果

| 参加者数 | 回収数 | 回収率   |
|------|-----|-------|
| 55名  | 24票 | 43.6% |

### (2) アンケート結果

(Q1-1) 本日のフォーラム全体を通してのご感想について、該当する番号に○をつけて下さい。  
また、その理由を教えてください。

| 選択肢     | 回答数 |
|---------|-----|
| 非常に良かった | 9   |
| 良かった    | 14  |
| 普通      | 1   |
| 悪かった    | 0   |
| 非常に悪かった | 0   |
| 無回答     | 0   |



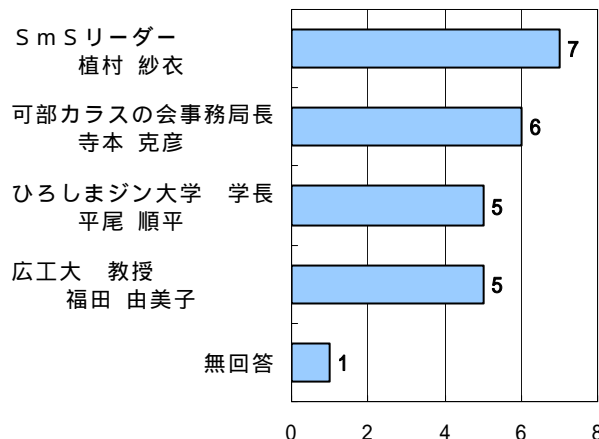
#### [選択理由：自由記述]

- NPOで市民グループの方々の活動を知る良い機会となった。本日学んだ“視点”を自分の地域の活性化に生かしていければと思います。
- テーマが広すぎた中で、糸口のようなものが見えた。
- まちづくりに関わる様々な立場の活動や活動の仕組みがわかった。
- 普段あまり考えない「やさしいまち」ということについて様々な考え方があり、自分の考えの手本にしたいと思った。
- 貴重なお話をたくさん聞くことができとても良かったです。
- 一概にやさしいまちと言っても、様々な立場・観点から見ると意味合いが全く違ってくることに気付かされました。
- 町づくりについて考えさせられる良いキッカケになった。郊外団地ネットワークにかかわっている者として非常に参考になった。
- 「やさしいまち」について考える機会を得ることができた。各自が「やさしいまち」になるよう心掛ける必要があると感じた。
- 進行が円滑でよかった。
- 色々な活動をされている現状を知ることができた。(このようなフォーラムは初めてなので)
- やさしいまちとは何か。色々な視点からの意見が聞けた。自身の視野が広がりました。
- 色々なまちづくり活動を知ることができた。
- 「まちづくり」というとハード面が前に出てくるが、ソフト面である人と人との結びつきから「まちづくり」を行っている点にスポットが当たっていて興味深いものであった。
- 多方面からの「まちづくり」の紹介があり、私が気付かない点が数多くあった。
- 各地域の取り組みを知ることができ、活性化へのヒントになった。
- パネリストの立場がバラエティー。若狭さんが良いスパイスになっていると思う。



(Q1-2) 本日のフォーラムで特に印象に残った話がございましたら教えてください。(複数可)

| 選 択 肢                | 回答数 |
|----------------------|-----|
| SmSリーダー<br>植村 紗衣     | 7   |
| 可部カラスの会事務局長<br>寺本 克彦 | 6   |
| ひろしまジン大学 学長<br>平尾 順平 | 5   |
| 広工大 教授<br>福田 由美子     | 5   |
| 無回答                  | 1   |



[印象に残った話：自由記述]

| パネラー                     | 印象に残った話  |
|--------------------------|--|
| SmSリーダー<br>植村 紗衣         | <input type="checkbox"/> まずは、学生で若いのに社会のことを今から考え、しっかりしているところに感心しました。<br><input type="checkbox"/> 女子学生がいろいろな都市、まちづくりの場で活躍しています。ぜひ、頑張ってください。<br><input type="checkbox"/> 楽しいという動機からコミュニケーションにつながり、相互にとってやさしいまちづくりにつながっている。<br><input type="checkbox"/> 説明の仕方に大変好感が持てました。<br><input type="checkbox"/> 学生（3年）とは思えない。<br><input type="checkbox"/> メンバー減を食い止め、増やすためにも他エリアへも手を広げたい→方法の応用。<br><input type="checkbox"/> 女子学生主体の地味な活動（大切）であることを知った。 |
| 可部カラスの<br>会事務局長<br>寺本 克彦 | <input type="checkbox"/> まちづくり屋台村の活動。<br><input type="checkbox"/> 可部という少し“郊外”の場所で前向きな発想で地域再生、活性化に取り組まれている事。<br><input type="checkbox"/> 横川～可部間の「かよこバス」の話や可部線復活の話。<br><input type="checkbox"/> あまり活気づいていない町を活性化させることに成功した話。<br><input type="checkbox"/> JR 線の復活。<br><input type="checkbox"/> 可部を本気で愛しているとの話が聞いて面白かった。   |
| ひろしまジン大学<br>学長 平尾 順平     | <input type="checkbox"/> ひろしまジン大学は若い人が中心であるということ。<br><input type="checkbox"/> 広島県内全域で誰もが生徒で、先生になり、まちづくりのプロデュースなどの力が養えること。<br><input type="checkbox"/> ひろしまジン大学の組織構成に関する考え方がおもしろい。<br><input type="checkbox"/> 就職先としてのNPOづくり。   |
| 広工大 教授<br>福田 由美子         | <input type="checkbox"/> スヌーピーの本（Happiness is …）の話。読んでみたいと思った。<br><input type="checkbox"/> 学生との連携が参考になった。  |



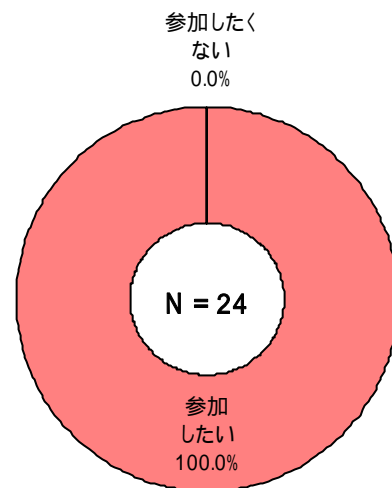
(Q1-3) 本日のフォーラムに関して、何かご意見があればご自由にご記入ください。

[意見：自由記述]

- 広島の水についてのフォーラム実施を希望。
- 『広島周辺の団地を「やさしいまち」にする』をテーマにしてほしい。(限界団地対策)
- 中心街(若狭さん)での利便性について、高齢者や障害のある方達への心づかいがある仕掛けづくり。
- 継続的に掘り下げて欲しい。
- パネラーの人は目的を持ってやられている。皆様はスゴイことをやっていたらいい。
- 各パネリストの方々の非常に良い話が聞けたので、一般の参加者にもっと来てもらえると良かった。
- 新しい出会いのヒントがたくさんありました。ありがとうございました。
- 皆さんの話が初めて聞いて、こんな人たちがいること知った。でも一方では傍観する自分も見えて、できない自分もちょっぴり恥ずかしい。
- 今回出ていらしたほとんどの方がおっしゃっていた世代交代についても深く掘り下げて聞いてみたい。

(Q1-4) 今後もこのような機会があれば参加してみたいですか。

| 選 択 肢   | 回答数 |
|---------|-----|
| 参加したい   | 24  |
| 参加したくない | 0   |
| 無回答     | 0   |

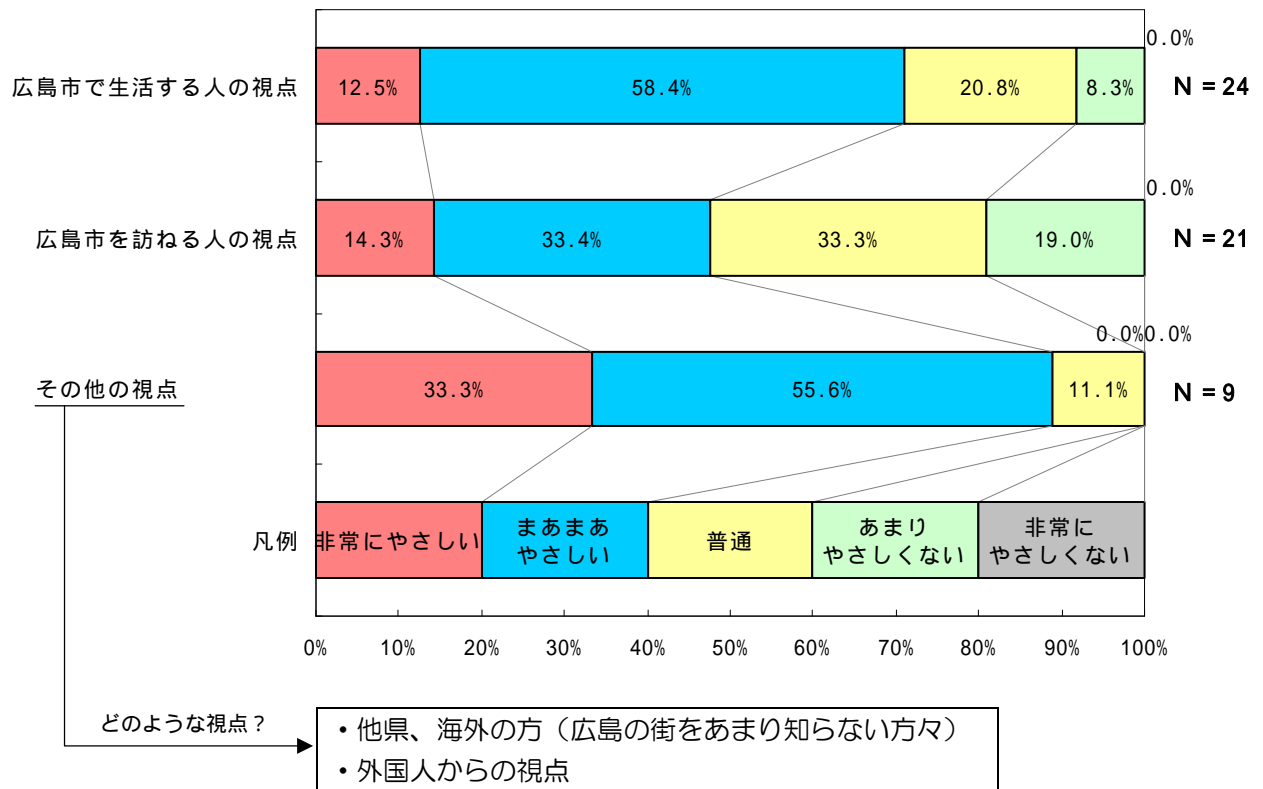




(Q2-1)「やさしいまち」という観点から、あなたは現状の広島市をどのように感じていますか。

様々な立場の視点で評価いただき、該当する番号に○をつけて下さい。また、その理由を教えてください。

| 視 点          | 回 答 数   |          |    |           |           | 計  |
|--------------|---------|----------|----|-----------|-----------|----|
|              | 非常にやさしい | まあまあやさしい | 普通 | あまりやさしくない | 非常にやさしくない |    |
| 広島市で生活する人の視点 | 3       | 14       | 5  | 2         | 0         | 24 |
| 広島市を訪ねる人の視点  | 3       | 7        | 7  | 4         | 0         | 21 |
| その他の視点       | 3       | 5        | 1  | 0         | 0         | 9  |





## [理由：自由記述]

| 視点           | 評価        | 理由   |
|--------------|-----------|--|
| 広島市で生活する人の視点 | 非常にやさしい   | <input type="checkbox"/> 住んでる人が、気さくな感じがします。  |
|              | まあまあやさしい  | <input type="checkbox"/> 川沿いに公園等が整備されて、散歩やランニングが楽しくできる。夏には日陰（もっと欲しい）がある。<br><input type="checkbox"/> 交通の便が良く、様々な文化施設、スポーツ施設がそろっている。<br><input type="checkbox"/> 道を聞くと、いやがらずに聞いてくれる。    |
|              | 普通        | <input type="checkbox"/> 橋が多く、アップダウンが多いこともあり、歩道の整備に遅れが生じていると思う。<br><input type="checkbox"/> ユニバーサルデザインを活用したまちづくりをしようとする努力は見られるが、なかなか満足のいくものではない。                                       |
|              | あまりやさしくない | <input type="checkbox"/> 交通移動手段等がまだまだ未整備。高齢者にとっては厳しいのでは？   |
| 広島市を訪ねる人の視点  | まあまあやさしい  | <input type="checkbox"/> 外国人旅行者に対して、親切な対応をしている人をよく見かける。<br><input type="checkbox"/> 困っている人がいたら助け合うことができる一方で、イベントへの参加に対しては消極的な部分。<br><input type="checkbox"/> バスだけでなく、路面電車がある。          |
|              | 普通        | <input type="checkbox"/> 表通りしか見ていなく、裏のきたない所は見えていないように思う。<br><input type="checkbox"/> 多言語の看板がまだまだ少ないと思う。  |
|              | あまりやさしくない | <input type="checkbox"/> 訪ねる人にとって魅力がどれだけ有るか。再訪したい町となっているか疑問。<br><input type="checkbox"/> 平和公園以外、魅力のある場がない。   |
| その他の視点       | まあまあやさしい  | <input type="checkbox"/> 他の県に比べて外国人の訪問者が多い部分があり、慣れているせいか話しやすいと思われる点。<br><input type="checkbox"/> 広島市は大都市でもなく、さびれてもなく、東京ほどでないが色々なものがそろった“ほど良いまち”だと思う。この特徴を活かし、広島市を訪ねる人が身近に感じるまちになればと思う。 |



(Q2-2) 広島市をより「やさしいまち」とするために、どのような課題に重点的に取り組むべきだとお考えですか。その理由も含め教えてください（複数可）。

[課題・理由：自由記述]

| 重点的に取り組むべき課題                             | 理由   |
|--|--|
| 放置自転車の撤去                                 | <input type="checkbox"/> 眼の不自由な人が安心して通行出来る様に                                     |
| 児童、生徒への教育                                | <input type="checkbox"/> 「やさしいまち」づくりに取り組まれているグループの方の活動を若い世代に伝え、大人になる前に興味を持ってほしい。 |
| 施設整備（ハード）と人づくり（ソフト）の両面からの取り組み。           | —  |
| インフラ整備                                   | <input type="checkbox"/> 都市高速をはじめとしたインフラ整備が充実しないと賑わいづくりをしても人が来ない。                |
| 都心部のマイカー規制                               | <input type="checkbox"/> マイカーからおりすることで、少しやさしくなれるような気がする。                         |
| 歩きやすいまちづくり                               | <input type="checkbox"/> まちを歩く時、段差がなく、路面の凸凹がないようにする。                             |
| 人づくり                                     | —  |
| 人づくり（子どもの教育）                             | <input type="checkbox"/> 広島生まれ、広島育ち、広島で生活、広島で死ぬ。広島に誇りがもてる人。                      |
| 人を集める大きなイベント（対東京をにらんだ）の実施。インパクトのある企画と実施。 | —  |
| 一人一人の美化意識など、意識!!                         | <input type="checkbox"/> 意識の変化が色々なやさしさを生んで育むと感じるから。                              |

(Q2-3) 広島市で「まちづくり」を実践されている人をご存知でしたら教えて下さい。

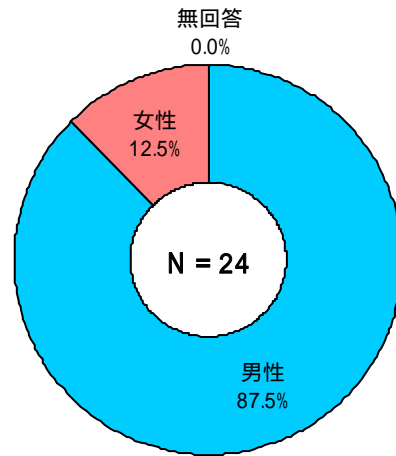
※回答なし



(3) 回答者の属性

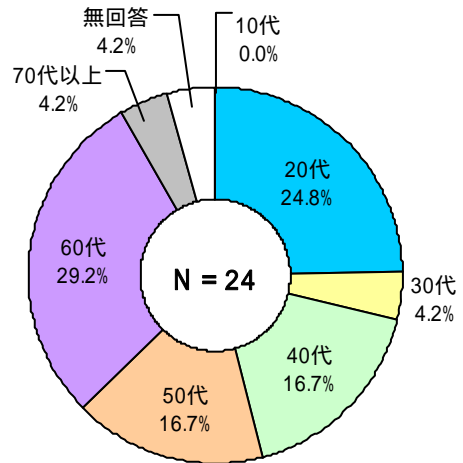
(性別)

| 選 択 肢 | 回答数 |
|-------|-----|
| 男性    | 21  |
| 女性    | 3   |
| 無回答   | 0   |



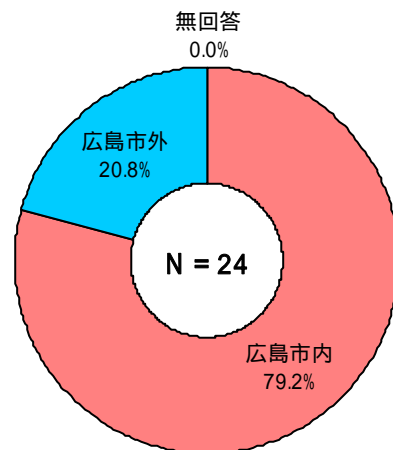
(年齢)

| 選 択 肢 | 回答数 |
|-------|-----|
| 10代   | 0   |
| 20代   | 6   |
| 30代   | 1   |
| 40代   | 4   |
| 50代   | 4   |
| 60代   | 7   |
| 70代以上 | 1   |
| 無回答   | 1   |



(住所)

| 選 択 肢 | 回答数 |
|-------|-----|
| 広島市内  | 19  |
| 広島市外  | 5   |
| 無回答   | 0   |

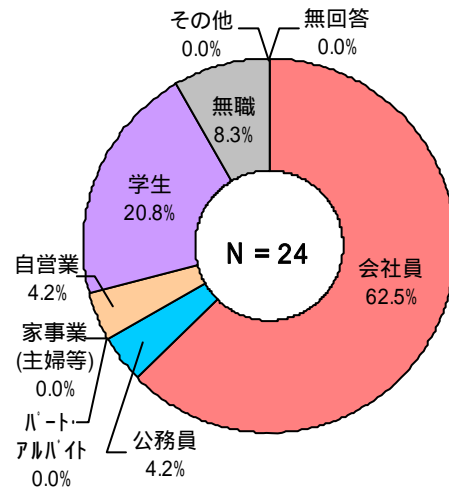






(職業)

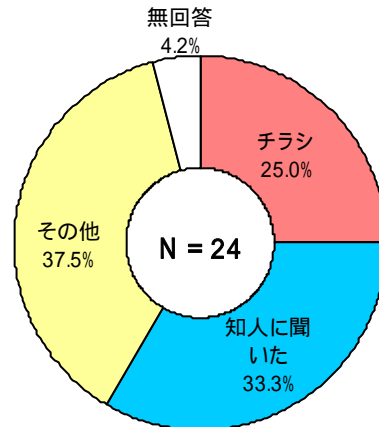
| 選 択 肢     | 回答数 |
|-----------|-----|
| 会社員       | 15  |
| 公務員       | 1   |
| パート・アルバイト | 0   |
| 家事業(主婦等)  | 0   |
| 自営業       | 1   |
| 学生        | 5   |
| 無職        | 2   |
| その他       | 0   |
| 無回答       | 0   |



(このフォーラムを何で知ったか)

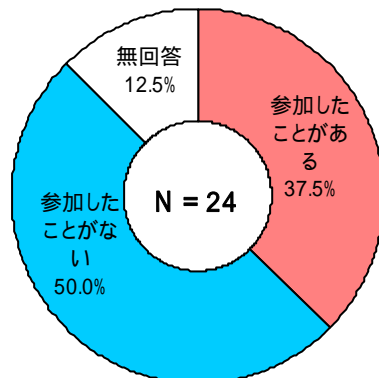
| 選 択 肢  | 回答数 |
|--------|-----|
| チラシ    | 6   |
| 知人に聞いた | 8   |
| その他    | 9   |
| 無回答    | 1   |

その他：建コン、技術士会、JCCA、主催者等



(まちづくり活動に参加したことがあるか)

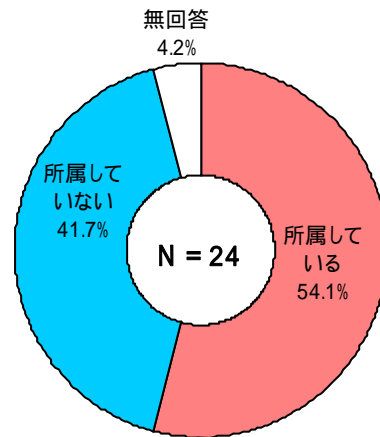
| 選 択 肢     | 回答数 |
|-----------|-----|
| 参加したことがある | 9   |
| なし        | 12  |
| 無回答       | 3   |





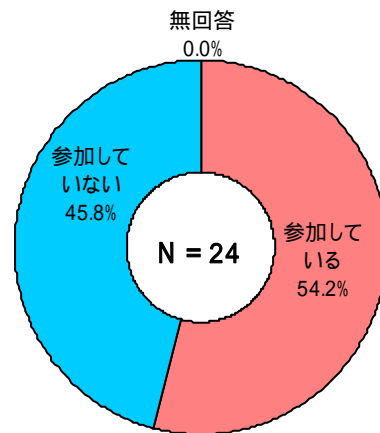
(町内会に属しているか)

| 選 択 肢  | 回答数 |
|--------|-----|
| 属している  | 13  |
| 属していない | 10  |
| 無回答    | 1   |



(地元の行事に参加しているか)

| 選 択 肢   | 回答数 |
|---------|-----|
| 参加している  | 13  |
| 参加していない | 11  |
| 無回答     | 0   |





## 2 . WEB アンケートの実施

### 2.1 調査概要

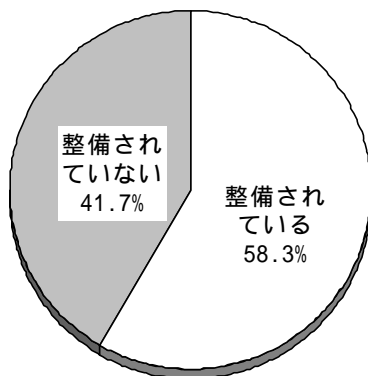
広島市のまちづくりに関する課題を明らかにするため、WEB アンケート調査を行った。調査項目の検討に際して、来場者アンケート調査結果を参考にした。

調査エリア : 広島市・府中町・海田町  
 調査対象者 : 10代から70代 男女  
 回収サンプル数 : 509 サンプル  
 調査期間 : 2014年1月24日から2月3日

### 2.2 アンケート調査結果

#### (1) 歩行空間について

Q1 歩行空間は整備されていると思いますか

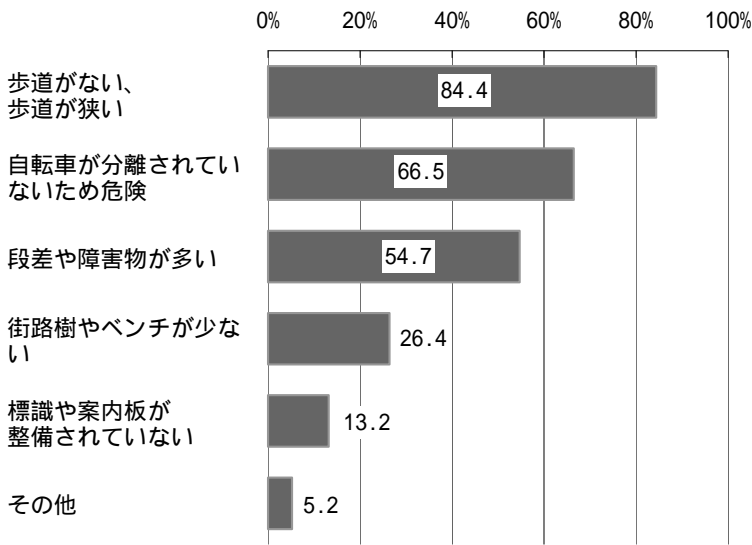


n=509

| 選択肢      | 回答数 |
|----------|-----|
| 整備されている  | 297 |
| 整備されていない | 212 |



Q2 どのようなところが整備されていないと思いますか（複数回答可）



n=212

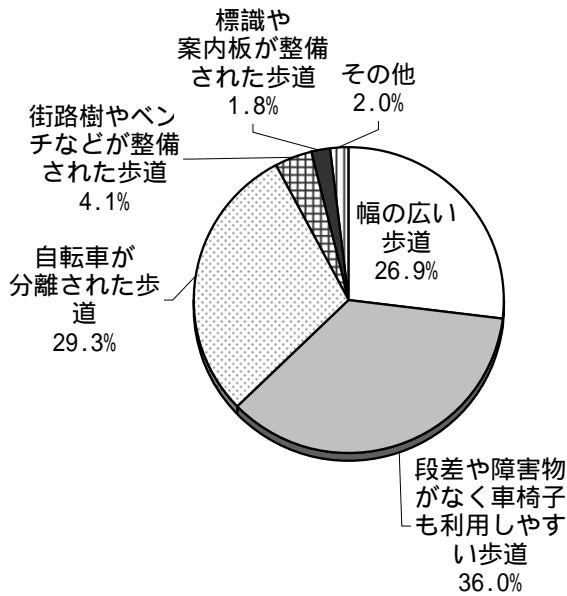
| 選択肢              | 回答数 |
|------------------|-----|
| 歩道がない、歩道が狭い      | 179 |
| 自転車が分離されていないため危険 | 141 |
| 段差や障害物が多い        | 116 |
| 街路樹やベンチが少ない      | 56  |

【「その他」と回答した人の自由記述】

- 町中に灰皿が多い。
- 歩道のアスファルトがでこぼこ。
- 自転車の駐輪が多い。
- アスファルトがガタガタ。
- 何年ぶりかに道路が整備されはしたが、大型車の通行が多く既にガタガタ。
- 特に橋の上の歩道が狭い（平和大橋など）。
- 歩道への違法駐車が多い。
- 己斐峠の県道で西区と佐伯区の境界付近の歩道がつながっていない=突然、道路の右→左に！！
- カーブミラーや街灯が少ない。
- 歩道が舗装つぎはぎでななめ。
- 1000 年前位から変わらない農道。



Q3 歩きやすいまちづくりを実現するには何が一番重要と思いますか



| 選択肢                   | 回答数 |
|-----------------------|-----|
| 幅の広い歩道                | 137 |
| 段差や障害物がなく車椅子も利用しやすい歩道 | 183 |
| 自転車が分離された歩道           | 149 |
| 街路樹やベンチなどが整備された歩道     | 21  |
| 標識や案内板が整備された歩道        | 9   |
| その他                   | 10  |

n=509

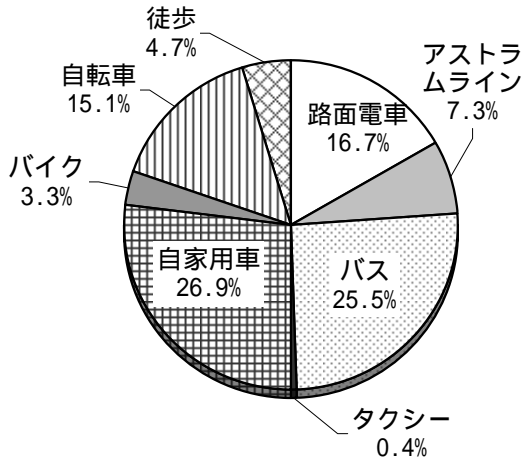
【「その他」と回答した人の自由記述】

- 上記 1,2,3 が同じくらい重要。
- 歩きタバコの取り締まり強化。
- 個々の防犯意識。
- 橋の幅（歩道が狭いので）
- 街灯。
- 狭い道路が多い。
- 駐車・駐輪の取り締まり。
- 歩道は連続性が重要。計画的に整備してほしい。
- これでよい。地元の人が使う優しい町。
- 平坦でなく波うってるから歩きにくい。



(2) 交通手段について

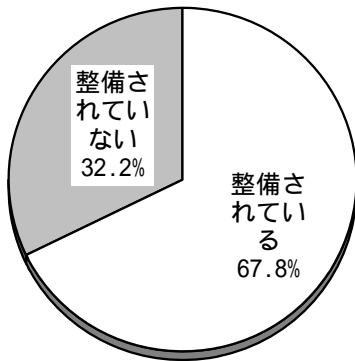
Q4 都心部への主な交通手段は何ですか



n=509

| 選択肢      | 回答数 |
|----------|-----|
| 路面電車     | 85  |
| アストラムライン | 37  |
| バス       | 130 |
| タクシー     | 2   |
| 自家用車     | 137 |
| バイク      | 17  |
| 自転車      | 77  |
| 徒歩       | 24  |

Q5 交通手段は整備されていると思いますか

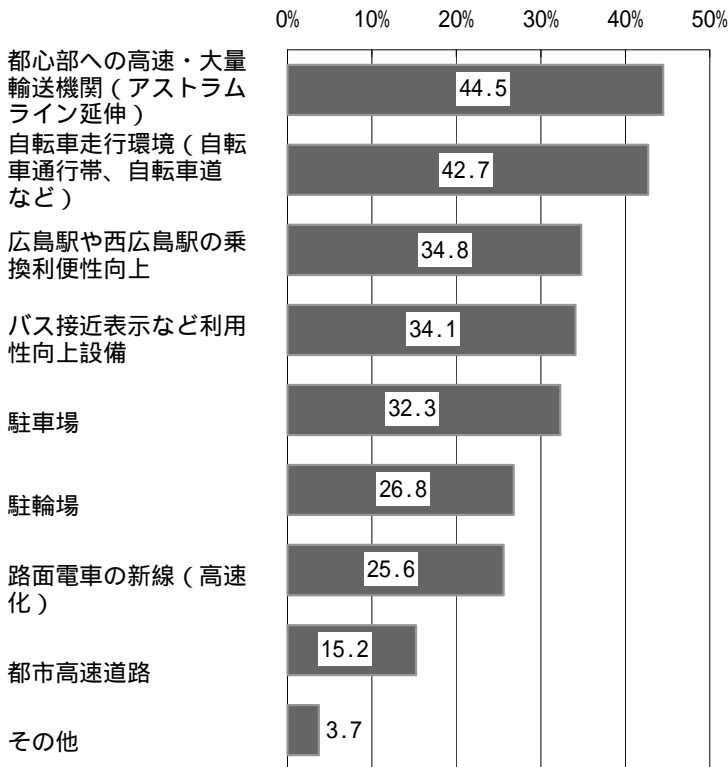


n=509

| 選択肢      | 回答数 |
|----------|-----|
| 整備されている  | 345 |
| 整備されていない | 164 |



Q6 どのような交通手段が整備されていないと思いますか（複数回答可）



| 選択肢                        | 回答数 |
|----------------------------|-----|
| 都心部への高速・大量輸送機関（アストラムライン延伸） | 73  |
| 自転車走行環境（自転車通行帯、自転車道 など）    | 70  |
| 広島駅や西広島駅の乗換利便性向上           | 57  |
| バス接近表示など利用性向上設備            | 56  |
| 駐車場                        | 53  |
| 駐輪場                        | 44  |
| 路面電車の新線（高速化）               | 42  |
| 都市高速道路                     | 25  |
| その他                        | 6   |

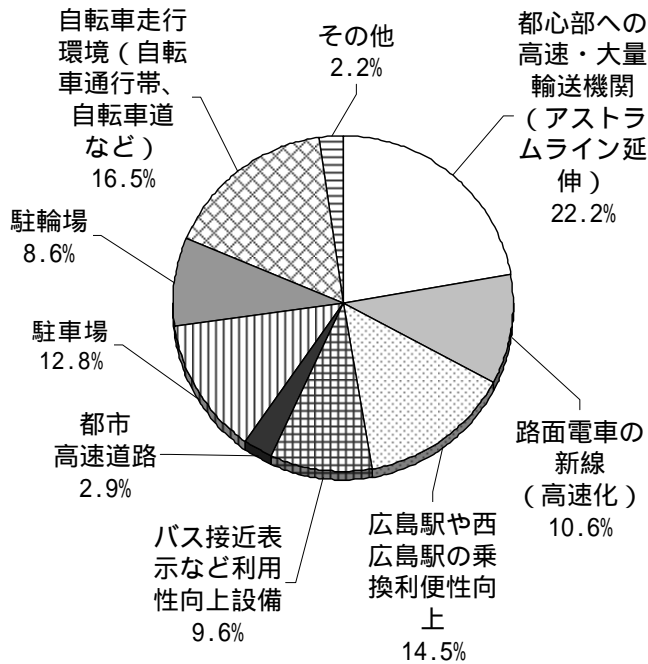
n=164

【「その他」と回答した人の自由記述】

- 広島空港へのアクセス。
- 案内表示の中国語・韓国語が鬱陶しい。
- バスの本数。
- バスの増便、深夜対応。
- 終バス時間延長、本数の増加。



Q7 やさしいまちづくりを実現するにはどのような交通機関等の整備が一番必要と思いますか



| 選択肢                        | 回答数 |
|----------------------------|-----|
| 都心部への高速・大量輸送機関（アストラムライン延伸） | 113 |
| 路面電車の新線（高速化）               | 54  |
| 広島駅や西広島駅の乗換利便性向上           | 74  |
| バス接近表示など利用性向上設備            | 49  |
| 都市高速道路                     | 15  |
| 駐車場                        | 65  |
| 駐輪場                        | 44  |
| 自転車走行環境（自転車通行帯、自転車道など）     | 84  |
| その他                        | 11  |

n = 509

【「その他」と回答した人の自由記述】

- 渋滞の緩和された道路(都市部)。
- 瀬野周辺の2号線の渋滞緩和。
- 海外ばかりに目が行かず、日本にとって何が大事かを考えるべき。
- 幹線道路網の整備。
- 自転車道の整備とレンタル自転車の導入。
- 地下鉄。
- 終バス時間の延長、バス本数の増加。
- 高齢者用の車両増車。





(3) 都市の魅力について

Q8 広島市都心部の魅力は何ですか（複数回答可）



| 選択肢             | 回答数 |
|-----------------|-----|
| 商業施設が多い         | 361 |
| 河岸緑地や自然林が多い     | 126 |
| 人出が多くにぎわいがある    | 126 |
| 文化施設が多い         | 121 |
| 娯楽施設が多い         | 110 |
| アーケードや広い歩道が多い   | 95  |
| イベントがいろいろある     | 80  |
| スポーツを観戦できる施設が多い | 58  |
| 遊具のある公園・広場が多い   | 24  |
| スポーツを楽しめる施設が多い  | 19  |
| その他             | 21  |

【「その他」と回答した人の自由記述】

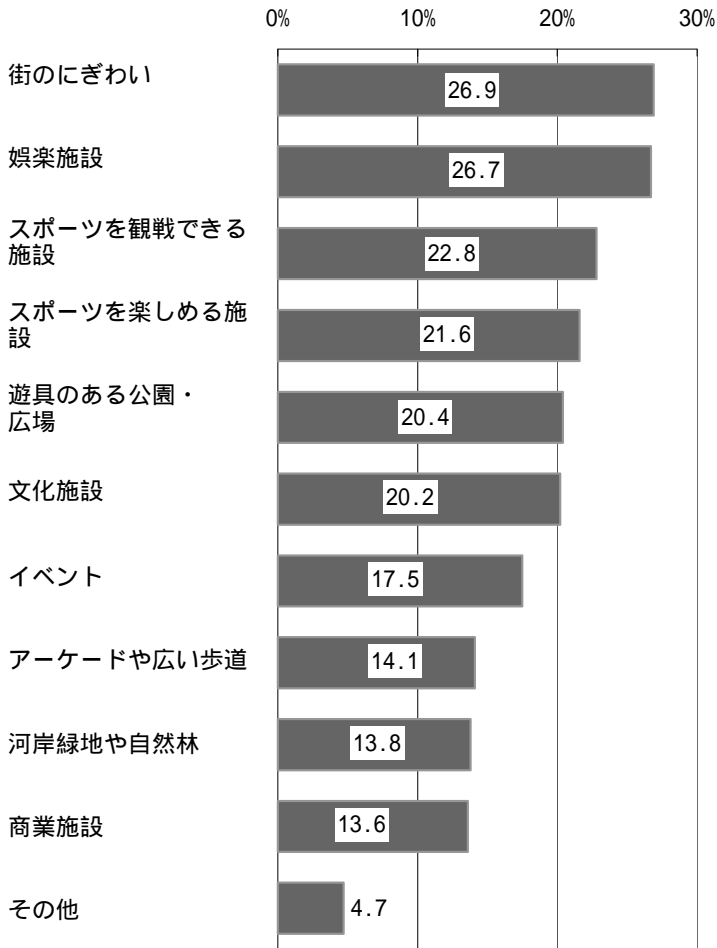
- いろいろ一通りの物が買える。
- 街に暖かみがある。
- 政令指定都市なのに中途半端。
- 華やかさも賑わいもまったくなく魅力的なものは皆無。
- 駐車料金が安くて止めやすい。
- 山と海に囲まれていて景色がいい。
- 特にこれといった魅力はない。
- 50代が行きたくなくなるような魅力のある施設が無い。
- あまり都市化はしていなくて各々が、そこそこのレベルで揃っている。
- 狭いので移動が楽。
- それほど人が多くないので歩きやすい。



【「その他」と回答した人の自由記述（つづき）】

- 役所、銀行、ほか便利。
- 禁煙区域がある。
- 大きすぎず小さすぎない規模。

Q9 現在不足している都市の魅力はなんですか（複数回答可）



| 選択肢          | 回答数 |
|--------------|-----|
| 街のにぎわい       | 137 |
| 娯楽施設         | 136 |
| スポーツを観戦できる施設 | 116 |
| スポーツを楽しめる施設  | 110 |
| 遊具のある公園・広場   | 104 |
| 文化施設         | 103 |
| イベント         | 89  |
| アーケードや広い歩道   | 72  |
| 河岸緑地や自然林     | 70  |
| 商業施設         | 69  |
| その他          | 24  |

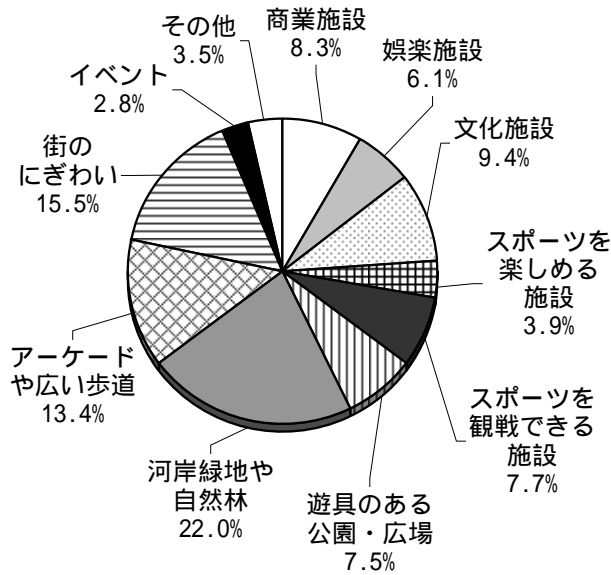
n=509

**【「その他」と回答した人の自由記述】**

- グルメ街。
- おひとり様が気軽に入れる店が思いのほか少ない。
- 駐輪場。
- あまり都心部に出ないのでわからない。
- 建物などの老朽化、整備。
- 昼間の市内中心部の交通渋滞。
- 自然保護。
- 交通。
- 有名GAMEショップが市内に一つもない。
- 駐車料金が安い。
- それぞれの施設へのアクセス。
- ドーム。
- 郊外の交通の便。
- 人口増加が期待出来る産業が少ない。
- 地下街。
- 家族で楽しめる都心の遊園地。
- ごみやたばこのポイ捨て禁止条例を広島市全域に広げる。
- 段差のない歩道。
- 今で充分。
- 借金の無い健全な町。
- 河川敷のイベントを増やしてほしい。無料のも結構ありました。



Q10 やさしいまちづくりに一番必要な都市の魅力はなんですか



| 選択肢          | 回答数 |
|--------------|-----|
| 商業施設         | 42  |
| 娯楽施設         | 31  |
| 文化施設         | 48  |
| スポーツを楽しむ施設   | 20  |
| スポーツを観戦できる施設 | 39  |
| 遊具のある公園・広場   | 38  |
| 河岸緑地や自然林     | 112 |
| アーケードや広い歩道   | 68  |
| 街のにぎわい       | 79  |
| イベント         | 14  |
| その他          | 18  |

n=509

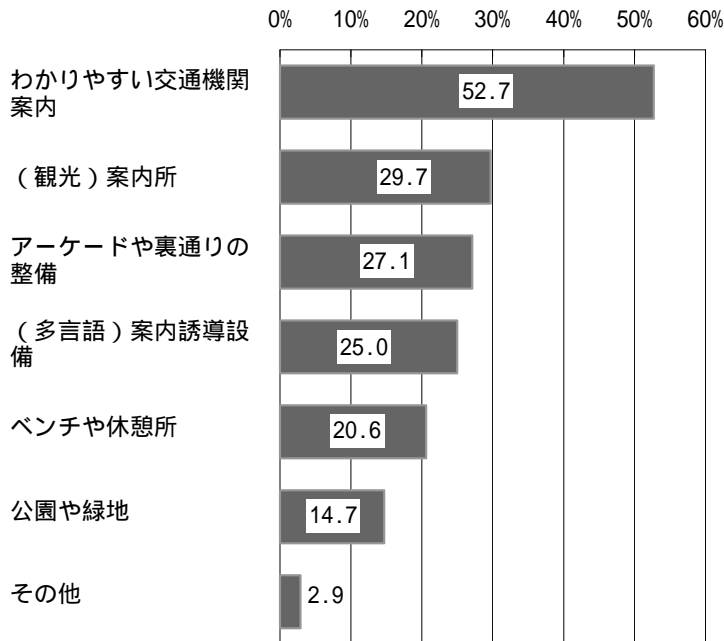
【「その他」と回答した人の自由記述】

- カジノ。
- 色々。
- 安心して歩けるきれいな道。
- 人のモラルとマナー。
- 金儲けではなく本気で市民のために整備しようとする役人。
- 安全。
- 渋滞の少ないアクセス。
- 郊外への移動の便利さ。
- ベンチが有る歩道。
- 歩道整備を優先した道路づくり(段差、傾斜の解消、連続性)。
- 古い道路や橋の補修や管理。
- バリアフリーで移動できる歩道。
- 車いすが利用しやすい歩道。
- 今で充分。
- 次の世代にゆっくり過ごさせたい。
- 安全に歩ける歩道と休めるベンチ。



Q11 やさしいまちづくりの観点から来訪者に対して不足していると思う点はなんですか

(複数回答可)



| 選択肢          | 回答数 |
|--------------|-----|
| わかりやすい交通機関案内 | 268 |
| (観光)案内所      | 151 |
| アーケードや裏通りの整備 | 138 |
| (多言語)案内誘導設備  | 127 |
| ベンチや休憩所      | 105 |
| 公園や緑地        | 75  |
| その他          | 15  |

n=509

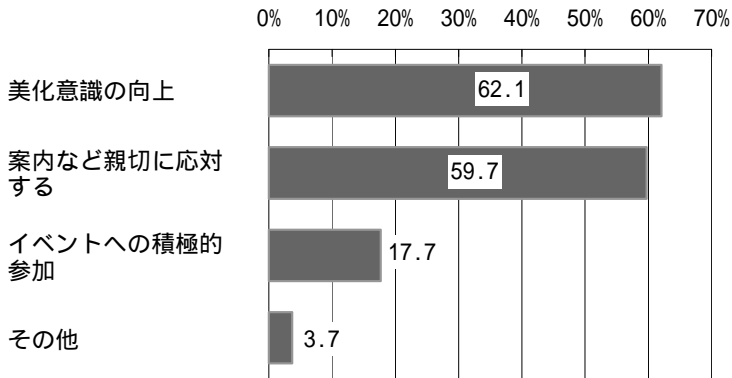
【「その他」と回答した人の自由記述】

- メディアへのアクセスツール。
- 特にない。
- 歩きタバコの取り締まり強化。
- バス路線系統の連係。
- 魅力的な施設。
- 遊園地。
- 来訪者にばかり目をやるのではなく日本、広島に目をやるべき。
- 個々の不親切さ。
- なにかわからないけどなにか足りない。
- 障害者の方にも楽しんでもらえるような観光の為の設備など。
- 魅力のあるチラシ。
- トイレの増設、遊歩道の整備。
- 河川活用。



Q12 やさしいまちづくりを実現するためどのような意識改革が必要だと思いますか

(複数回答可)



| 選択肢         | 回答数 |
|-------------|-----|
| 美化意識の向上     | 316 |
| 案内など親切に対応する | 304 |
| イベントへの積極的参加 | 90  |
| その他         | 19  |

n=509

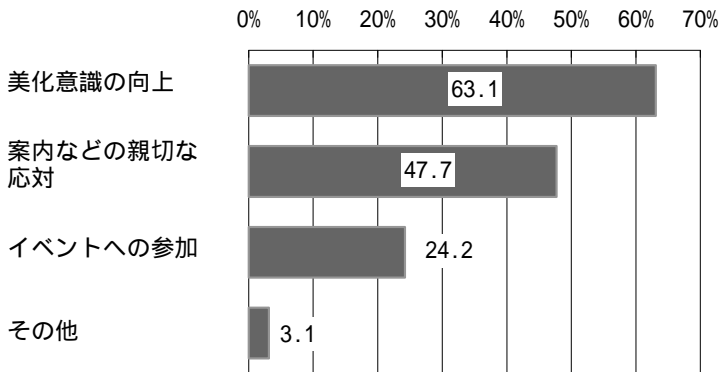
【「その他」と回答した人の自由記述】

- マナーや秩序の向上。
- 歩行者から車まで全ての交通ルール向上。
- 改革は不要。
- 交通ルールを守る。
- 道徳心。
- ゆとり。
- ボランティア精神。
- おもいやりなど道徳。
- 外国語の習得。
- バリアフリー。
- 地域の歴史文化に対する知識。
- 挨拶、笑顔。



Q13 やさしいまちづくりを実現するため児童・生徒にどのような教育が必要と思いますか

(複数回答可)



| 選択肢        | 回答数 |
|------------|-----|
| 美化意識の向上    | 321 |
| 案内などの親切な対応 | 243 |
| イベントへの参加   | 123 |
| その他        | 16  |

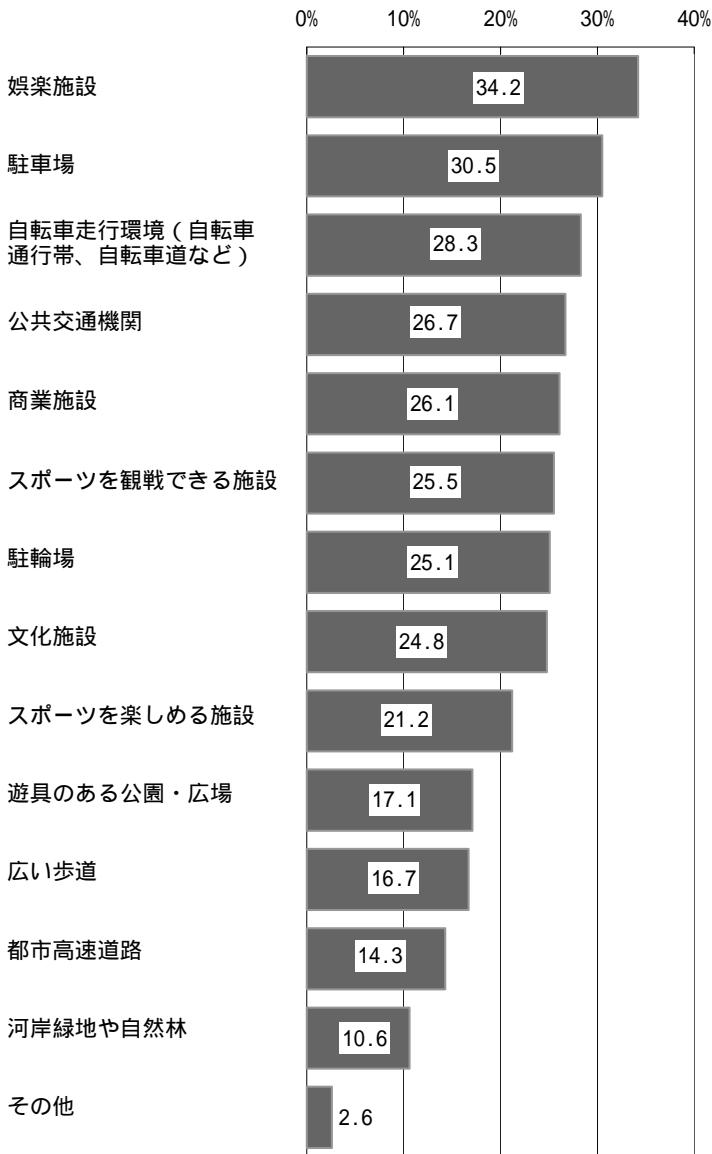
n=509

【「その他」と回答した人の自由記述】

- 社会人としての常識。
- マナーや秩序の向上。
- 歩行者から車まで全ての交通ルール向上。
- 挨拶などのコミュニケーション。
- 交通ルールを守る。
- 道徳心。
- ボランティア精神。
- おもいやりなど道徳。
- 外国語の習得。
- 交通マナーの向上。
- 地域の歴史文化に対する知識。
- 挨拶、笑顔。



Q14 にぎわいづくりの観点から不足していると思う点はなんですか（複数回答可）



n=509

| 選択肢                     | 回答数 |
|-------------------------|-----|
| 娯楽施設                    | 174 |
| 駐車場                     | 155 |
| 自転車走行環境（自転車通行帯、自転車道 など） | 144 |
| 公共交通機関                  | 136 |
| 商業施設                    | 133 |
| スポーツを観戦できる施設            | 130 |
| 駐輪場                     | 128 |
| 文化施設                    | 126 |
| スポーツを楽しめる施設             | 108 |
| 遊具のある公園・広場              | 87  |
| 広い歩道                    | 85  |
| 都市高速道路                  | 73  |
| 河岸緑地や自然林                | 54  |
| その他                     | 13  |

【「その他」と回答した人の自由記述】

- カジノ。
- 特にない。
- 色々。
- 美しい外観の建物。
- いつも何かイベントをすること。
- 路面電車の正確な時間運行。
- イベント開催できる施設・拠点。





### 【「その他」と回答した人の自由記述（つづき）】

- 障害者を持った方が住みやすい環境、道路など。
- 高速道路以外の道路 特に祇園地区。
- 人口。
- 飛行場との連結や施設の複合化。
- 少子化対策。
- 河川イベント空間。

### Q15 まちづくりにはどのようなイベントがふさわしいと思いますか

#### 音楽イベント

- 街中でのライブイベント。
- 生演奏に気軽に接することができる機会が、もっと多ければ楽しい街になると思う。
- コンサートや新作映画試写会など。
- 野外での音楽イベント。
- 野外演奏会、野外マーケット。
- 夏フェス。
- アーティストによるライブを増やす、ご当地グルメのイベントなど。
- 市内での野外音楽イベント、平和公園敷地全体を使った蚤の市、香川の直島のような都市型アート企画、三宅一生とか著名で経済効果のある？人のミュージアムを作る(高知のアンパンマンミュージアムや鳥取のきたろうロードのような)。
- 音楽祭。
- 国際的な音楽祭。

#### 文化イベント

- 映画祭。
- スポット的なイベントでは長続きはしないと思います。高齢化にともない中高年にも楽しめるものがあれば良いのですが思いつきません。秋か冬に神楽大会がいいかも。
- 屋外で行う、ダンス、地方の踊り、神楽などのイベント（天候が関係するかも？）今までもあるが、食に関係するイベント。
- 広島県の郷土芸能（神楽など）若者の歌って踊れるイベント（だれでも参加できる）県外からその土地の有名芸能などを招待。
- 演劇公演、落語会などの親しめる娯楽。
- ドリミネーションを神戸のルミナリエのように、もっと芸術的なものにする。
- 相撲や歌舞伎や日本古来の伝統の文化を取り入れてほしい。
- サブカルチャーのイベント。
- 文化人を呼んで講演を開催。



## スポーツイベント

- 広島優勝。
- スポーツ観戦。特に冬場。
- 2 大スポーツ(カープ、サンフレッチェ)の選手たちとの交流会。
- スポーツと文化の一体化したイベント。
- スポーツを体験できる施設が増えるといいと思う。
- カープ・サンフレッチェ等スポーツ。
- 逃走中のようなみんなで楽しめる鬼ごっこ的な運動イベント。
- 町単位で、誰でも簡単にできるスポーツ大会。
- 自転車のイベント。
- フルマラソン大会。
- 全国的、世界的なスポーツ・文化イベント。市民が観戦・鑑賞だけでなく、ボランティアなどを通じて積極的に参加でき、広島に来訪した県外・国外の人々と交流できるようなもの。
- サンフレッチェやカープヘメッシやルーニー、ジーターやカノなどの入団。
- オリンピック。
- スポーツのイベント。
- ウォークラリー。
- 優秀な、野球選手とサッカー選手がいるのだから、交流できる試合なんかがあれば良いのではないのでしょうか？ドッジボールなんかとか・・・。
- 市民ウォーキング。
- 老若男女が一緒に楽しめるスポーツの集い。

## 広島の独自性あるイベント

- 多くの県外の人に認知されるユニークな祭典。単なるパレードやステージ等はどこの自治体でもやっており印象に欠ける。県外の人々に『広島でしか楽しめない』と思わせる祭典を実施すべき。
- 広島市による大晦日のカウントダウン。
- 本通りなどの近い場所ではアニメ関係のイベントを行いオタクやそう言った人を集める。そうではない海側や山側ではレジャーに関連するイベントを行い人を集める。
- おいしい広島県を利用しての広島の魅力をアピールする運動。
- 世界遺産をもっと生かしたイベント。
- 広島の特長を最大限に生かしたイベント。
- 30 数年前の初秋、人口 40 万人の地方都市から広島駅に降り立って、まず感じたことは空気の流れ、活気が感じられなくて「これが人口 100 万人都市？」という思いでした。  
その後、広島駅周辺の開発が進行中であるが、駅だけに限らず八丁堀、紙屋町付近に年間通して、人が集まるような魅力のある街づくりが出来てのイベントだと思う。
- フラワーフェスティバルがあるので、年 2 回にするとか。



### 広島独自のイベント（つづき）

- 旧市民球場など、街のど真ん中にあるにも関わらず、活用しきれてないと思います。あの場所でイベントを行えば、イベントへの集客+街での利益（イベント参加後であれば気持ちの昂揚感などがある）に繋がるのではと思います。
- 市内の路面電車の経路沿いに、駅伝のように観光や婚活のイベントポイントを設けることで、年間を通じて観光客の誘致が図れるのではないかと。
- 私の住んでいる地区は地域のコミュニケーションがとれていて結構イベントがあります。
- イベントよりも、かわいいゆるキャラをつくってアピールする。広島のいろんなキャラクターはかわいくないのが多い。
- 球場跡地で定期的に屋台のような飲食が出来るイベント。食に関するイベントは人が集まる。また流川はイメージがよくないので、もっと明るいイメージの屋台村（博多のような）場所があるといい。
- 地産地消をもっとアピールできるもの。広島には、海の幸も山の幸もあるので、それをもっとアピールした方が良く思う。
- 住宅展示場で週末に行っているイベント等は民間企業がファミリーを対象にしておりますが、類似のイベントを参加者の幅を広げて都心部で行えるとよいように思います。街単位の飲食を伴ったイベント等近年増えましたが若い人だけが対象となっており、私のようなエルダー世代は参加できるイベントは少ないと思う。もっと高齢者とコミュニケーションが深まるようなイベント等盛んになるとよいと思います。
- 広島の農産物、魚、その他特産物の朝市。
- 太田川の源流探訪 船で巡る広島観光 船上イベント。
- 大道芸大会。
- いつでも参加できる、地元発見のウォーキングツアー。
- 中心部にどうかとは思いますが、海外の観光地のようなマルシェやクリスマスマーケットのような催しはどうでしょうか？
- 地産地消のイベント。
- 無料のイベントが必ずやってる場所があればいつも参加したいです。歌でも楽器でも落語でもMAGICでも無名のひとなら腕だめしに出場したいのでは？
- 親子で参加でき、町を歩きながら知るなど（町を歩くことで防犯にもつながるのでは）。定期的な屋市（朝市はなかなか家を出られないので、車のない人でも買い物できるように少なめの量でお得感のあるものを）。



## 食に関するイベント

- 豪華な商品の抽選会とb級グルメ試食。
- 食に関するイベント。
- 新たなグルメフェスティバル
- 県下の取立て野菜や特産物を売るバザー。
- 菓子博のような大きなイベント。
- 大規模な物産展（国内だけではなく海外も視野に入れて）。
- 食をテーマにしたものや、海島博みたいなイベント。
- 各県の生産品の物産展などをもっと増やしてほしい。今年行われた、島根県食の物産展ははいつもにぎわっている。デパートで行われる北海道物産展はいつもお客で、にぎわっている。
- 親子孫と一緒に参加できるようなイベントであれば何でも良い。衣食住であれば、特に食、あとは遊。
- 例えば、広島中心街にある飲食店や、十日市等すこし外れたところにある飲食店のお薦め1品等を中心街で露店を出して、食べ歩きができるイベント。お祭りとかでは、屋台ができるが基本お祭り用なので、地域を盛り上げるため、広島のおいしいお店を知ってもらうために、的を絞ってする。
- 市民球場跡地やマツダスタジアム等を利用し 広島の特産品を使った大型の祭りの開催（広島のお酒・牡蠣・かんきつ類・地魚・・・）特にスポーツ選手も参加すれば盛り上がるのでは・・・。
- フラワーフェスティバルが定着したように秋か冬にも何か祭りのような事をするか各地の物産有名な物を販売する。
- 産地物産店をやる。
- B1 グランプリ。
- 地域物産展。
- 西条の酒まつりのようなイベントを広島市内でも開催してほしい。10月1日に行われているような広島県の酒まつりを、場所・内容を拡大して大々的に広島県の酒をPRするフラワーフェスティバルや秋のフードフィステバルに並ぶイベントになったらと希望。
- 無料焼き牡蠣フェスタ。フードフェスタ価格見直し(全体的に高い)。広島はなにかと基本的に車メーカーのプロモーションイベントばかりしていてつまらない。娯楽関係のイベントがあまりに少ない。GAME関連のイベントを一度でいいからやってほしい。
- 定期的な青空市場。
- 昔、世界フードフェスティバルがあって、活気があって良かったと思うが、再び、世界フードフェスティバルがあったらいいと思う。世界中の食べ物食べられて毎年、楽しみにしていた。
- 親子で参加できるイベント、夫婦や大人同士で参加できるイベント。美味しいものを試食などで少しずつ食べれるようなものや体力作りに良い何かイベント。
- 各地の人気食べ物フェアをする。
- 西条酒祭りの広島市内編。



### 食に関するイベント(つづき)

- 菓子博はちょっと高かったが、親子で楽しめた。オクトーバーフェストは大人だけだったが、結構盛り上がった。家族で参加しやすいあのようなイベントがあれば。週末だけだと集中するので出かける気にならないので、2週間くらいの中期イベントで。
- 産地直送農業祭り。
- まちおこしのためのフードイベント。
- 南区の港祭りの様にみんなが参加出来て、遊べて食べて買い物ができるイベントを、各地でテーマを変えて行う。
- 瀬戸内B級グルメ合戦。
- お好み焼き選手権。もみじまんじゅう選手権。全国高校生書道甲子園(高校の文化祭でやっている書道部のパフォーマンスの全国大会)。→優勝した学校には熊野筆で作成した優勝旗を。
- 定期的にひろしまみなとマルシェのようなイベントを都市部でもしてほしい。大阪だと淀屋橋ODONAでも同様のことをしているので規模が大きくなければいけないのではないのでしょうか。
- 郷土料理のイベント。
- 菓子博など開けば大きなぎわいにはなった。しかし対応や、キャパ不足であった。綿密な計画を立てて、来た人が満足できるイベントならなんでもいい。
- 特産品の即売及び試食会。
- 飲食店を巻き込んだイベントがあればいいと思う。

### フリーマーケット

- フリーマーケット。
- 手作り品の青空市場。全国お国自慢博。世界〇〇博。モーターショウ。
- フリーマーケット。手作り市場など。
- フリーマーケットやオープンカフェなど。
- 子供から老人まで楽しめるフリーマーケット。

### お祭り

- お祭り。
- 市民全体で盛り上がる祭り。博多祇園山笠のような一定期間のお祭り。
- 大きなお祭。
- お祭りを増やす。
- お祭り。昔は賑やかだったけど、今はほとんどない。神楽、他県の踊り。みんなで歌う場所。
- よさこい祭りのようなイベントがほしい。
- 神社などのお祭り。



### 見本市・展示会など

- 各自治体のアンテナショップを多数展開。
- 企業などの展示会、祭り。
- 地場企業と連結し、広島ならではの発展モデルを想像したモデル商業地区をつくり遊びと企業の新商品作りの場とした空間。山口県に先を越されましたがマツダのロータリーエンジンで水素を活用した発電やパナソニックの二酸化炭素を燃料としたメタンガスの活用による商業都市のあり方や家庭のあり方を地区でテスト施工しユーザの声を直接反映しながらモデルを完成させていくと同時にミニ遊園地をつくり家族連れの買い物や憩いの場とする。又、外国人招聘の為に広島空港への高速移動手段を作る。(高速モノレールなど)広島駅から八丁堀、紙屋町。
- 広島の製造業、開発業の見本市のようなものの開催、デザイン博なども。
- 見本市等の比較的大きなイベント。

### サッカースタジアムの建設

- ライブなど多用途に利用できるサッカースタジアムで観戦や鑑賞ができれば、全国から人が呼べると思う。
- サンフレッチェの専スタ建設。
- やはりサッカースタジアムを、市民球場跡地に作ることでしょ。優勝時の紙屋町のにぎわいはすごいものでしたよ。関係者の方は感じていらっしゃると思います。アウェイから来た方にも、広島の魅力を感じてもらうためにも、中心部に建設！これが一番です。期待しています。
- サッカー専用スタジアムを早く実現してほしい。
- サンフレッチェのグラウンドを市民球場跡地にしたらもっと盛り上がると思います！
- 今何かと話題になっているサンフレッチェのサッカー専用スタジアムを市民球場跡地に建設し、更にその建物を複合型にすることでにぎわいを創出すべきと思う。
- 旧市民球場跡地にサッカー観戦場ができると良いと思います。
- サッカー場。
- 都心部にサッカー場を造ってほしい。
- サッカースタジアムを市民球場跡地にもってくれば、都市部はもっとにぎわうと思う。地方に客を取られすぎている。

### 設備の充実

- 賑わいとは、恒常的に人が集まることによってできるものなのだから、単発的なイベントでは難しい。たとえば福岡では海岸部の市内中心部に大きな催しができるコンベンションホールやドーム球場などが集積していて大がかりなイベントが恒常的に行われているようである。イベントの内容よりも、交通整備も含めたそのような施設の整備の方が必要な気がする。
- 広島にはランドマークがない。観光客が広島を一望できるようなタワーがあったらと思います。私はいつも山登りから痛切に感じていますがこの思いは何時届き実現できるのでしょうか。



### 設備の充実（つづき）

- 旧市民球場跡地をスポーツ関連施設にしてほしい。
- 幕張イオンモールのような いろいろな世代が、利用かつ楽しめる施設（市内中央）。交通アクセスの整備。超高齢化に伴い高齢者が程よく一日楽しめる世代を超えた施設（高齢者を枠にはめない元気な人も多い）。
- イベントを考える前に、商業施設に行く為の道路整備を考えて下さい。生活に支障をきたす程の渋滞が続いています。イベントどころではありません！！
- 幅広く、音楽や芸術、コンサートなど鑑賞できる施設を建設。郊外からのより多くの集客をねらい、都市中心部のバスターミナルを充実させ、観光スポットへのアクセスを容易にする。

### その他

- カジノで国も、広島県も潤う。旧市民球場跡地に。広島県は外国人観光人が多い。日本人が海外でカジノでお金を落とすより日本に落とす事。パチンコ店は外国人がオーナーなので韓国、北朝鮮にお金が流れているのが現状です。
- 広島在住の外国人との文化交流祭り。
- フェスタ。
- 幕張メッセなどで開催されている全国から人が集まるようなイベント。
- パブリックビューイングなどでの不定期イベント。
- にぎわいづくりというのは、一過性のにぎわいなのですか？継続的なものではなくて？そもそも「やさしいまちづくり」とは何？「にぎわいづくり」とは何？都市部とはどのエリアを想定しているの？定義がさっぱりされていないので、答えようが無い。
- 無料のイベント。
- 東京・大阪でやるようなイベントの誘致。
- 年齢を問わず参加できる職業体験型イベントなど。
- ホコ天復活。
- 街コンなど若者がたくさん参加するイベント。
- ふさわしいイベントよりその方法。イベントの期間が短いから。フラワーフェスティバルなんか春の連休中して欲しい。土日のイベントなんか前日の金曜の夜から実施するとか・・・。
- 思いつきではなく、もっとじっくり腰を据えて考えるべき。なんか中途半端なものが多い気がする。
- 旧市民球場跡地では1週間に3日か4日なんらかのイベントがあって、ちょっと行ったら何かがあるというのがいい。グルメから音楽、平和問題等いくらでもあると思う。
- みんなのコミュニケーションづくり。参加希望者が多くなるイベント。
- ディズニーのような歌と踊りのパレード。
- 年齢層が幅広く参加できるイベント。
- 年齢関係なく趣味で集う。現実だけでなくネットでも同時交流。
- 観光客も参加できるイベント企画。



### その他(つづき)

- 遊びも食べ物も充実している、家族全員が楽しめるイベント。
- 駐輪場がすぐいっぱいになるので、まだまだ違法駐輪が多いです。
- 町をみんなできれいにするというイベントがあればポイ捨てや街を汚すようなことが少なくなると思う。
- 参加型や見物型のイベントが同日、いろんな場所で行われている。複数していれば、見るひとそれぞれが選べるので、内容はばらばらで良い。
- ペット関連。
- 一般からの公募企画。
- 何でもいいですが定期的なイベント。ぜひ毎回参加したいと思えるようなイベント。毎月、半年に1回、毎年など「あの日だ！」みたいな定期的なイベントが欲しい。内容は名でもいいです。
- 街アートやカフェなど、散策したりくつろげる場所を野外に増やしてほしい。
- 子供から大人まで楽しめるイベント。
- 仮面舞踏会。
- 子どもが楽しめるイベント、子どもと参加しやすい環境。
- そもそもイベントで街ににぎわいを呼ぼうとする発想が古い。
- 1：小学校ごとに、地域の行事を開く。 2：子ども会、長寿会の地域活動に支援金を出す。
- イベント内容はいま思いつかないが県民一丸となって楽しめるイベントや宣伝方法があればいいなと思う。
- 解放型のお金のかからないイベント、内容は思いつかない。
- オシャレな街づくり。
- 住民、子供から高齢者までが一緒に参加できるイベント。
- 必ず、ペアで参加する イベント。
- 特別なイベントは必要ない。
- ゆるきゃら大集合 参加するだけで何かもらえる。
- 芸能人を使ったイベント。
- 親子が一緒に出来る催し。
- お年寄りから子供まで一緒に楽しめるもの。
- 無料検診。歯科内科体に良い食品のサンプル提供。歯ブラシ無料提供。
- コンサルタントは、高層マンションを直ぐに提案するが、都心に高層マンションは不要です。コンサルタント、不動産会社に頼りすぎ。
- 花火。
- 河川敷でのイベントが楽しくすごせました。
- 色々な世代の人が楽しめるもの。
- 屋外で参加型のイベント。かつ、若者が多く参加してそうなイベント。
- 小さい子ども連れも参加しやすいイベント。



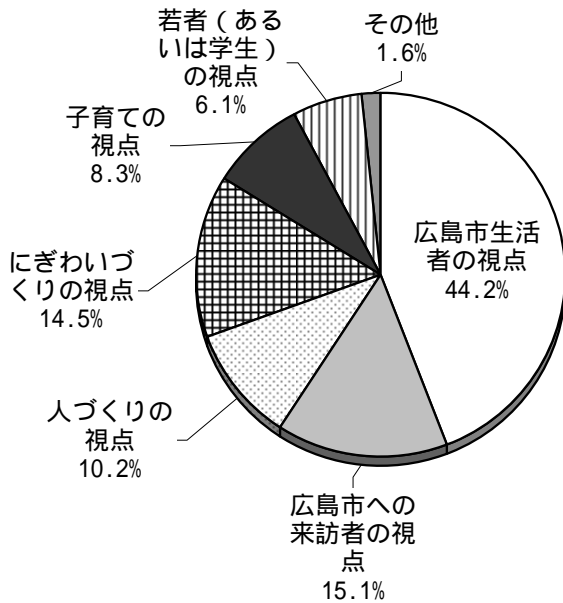


### その他(つづき)

- 全国に行かなくても行った気持ちになるイベント。
- 不要、十分にぎわっている、落ち着きが無い。
- 手軽にバーベキュー等できる広場を作る。若い人が集まりやすい。(お金がかからない)
- 車のモーターショー。ラン展。広島市民球場の跡地の有効活用。例えば、岡山倉敷美観地区の様な地域の人も観光客も楽しめるスペースに商業地域にもなるし個人が活躍でき、人に教えられる教室とかここに行けば大人も子供も一日楽しく過ごせる遊園地とか町中にあるといい。
- ダンスなど若者からお年寄りまで楽しめるイベント。広場などで喉自慢対決など。
- 子どもメインの体験イベント。
- 特にこれと言って思いつかないが、だれもが気軽に参加できるものがよい。
- 親子連れがストレスなくいつでも来られる施設とそれに併設された各種相談窓口(休日も対応)。
- 税金は有効に使ってほしい。
- 体験型イベント、都心部での野外ライブなど。
- 他からいわれてからの、賑わいがいりますか? 穏やかな暮らしでよかろうに。



Q16 まちづくりの視点として、もっとも重要と思われる視点はなんですか



n=509

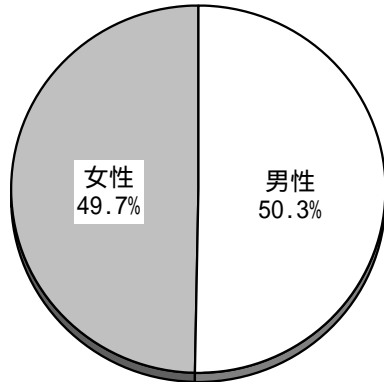
| 選択肢           | 回答数 |
|---------------|-----|
| 広島市生活者の視点     | 225 |
| 広島市への来訪者の視点   | 77  |
| 人づくりの視点       | 52  |
| にぎわいづくりの視点    | 74  |
| 子育ての視点        | 42  |
| 若者（あるいは学生）の視点 | 31  |
| その他           | 8   |

【「その他」と回答した人の自由記述】

- 会社からリタイアした人が集える場所。
- 3世代で考える 祖父母が孫とともに過ごすことも。
- 交通機関の充実。
- 障害を持った方。
- 1にも2にも道路整備。
- 元気な高齢者の過ごせる場所。
- 人口増加に向けた取り組み。



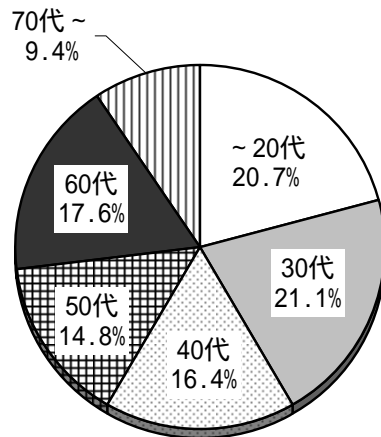
性別・年代



n=509

| 選択肢 | 回答数 |
|-----|-----|
| 男性  | 256 |
| 女性  | 253 |

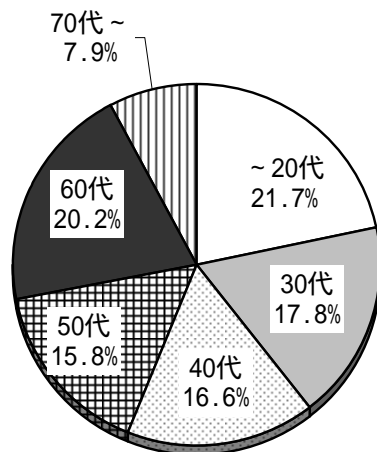
男性



n=256

| 選択肢  | 回答数 |
|------|-----|
| ~20代 | 53  |
| 30代  | 54  |
| 40代  | 42  |
| 50代  | 38  |
| 60代  | 45  |
| 70代~ | 24  |

女性



n=253

| 選択肢  | 回答数 |
|------|-----|
| ~20代 | 55  |
| 30代  | 45  |
| 40代  | 42  |
| 50代  | 40  |
| 60代  | 51  |
| 70代~ | 20  |



## 第3章 おわりに

2012 年度までの自転車に関する活動に区切りを付け、2013 年度から「やさしいまちづくり」というテーマで活動することとなりました。

このテーマを決めるまでには、メンバーみんなで随分議論しました。議論の過程ではブレインストーミングなどの手法も取り入れました。新しいことに取り組もうとする時、船出までにはなかなか時間がかかるものです。逆にこの時間こそが貴重だとも思います。

議論の取り掛かりは、「建設コンサルタントの業務、中でも計画系の業務に携わる我々に、社会貢献活動として、何が出来るか、何が期待されているか、どう役に立てるか」でした。日頃仕事をする中で抱えている問題を建設コンサルタンツ協会の活動の中で解決するというのも大きな視点でした。取り組む分野としては、交通、福祉等挙げられました。しかし、「では、解決すべき課題とは何？」というのが、たくさんありすぎてなのか、漠然としているためか、なかなか絞り込むことが出来ませんでした。ということで、スタートは、分野を絞り込まず広く「まちづくり」とし、まずは住民（メンバーは広島都市圏在住）目線で課題を抽出することになりました。そうは言っても「どんなまちに？」というのは必要だろうということになり、「安心・安全な」「便利な」「快適な」等の候補の中、「やさしい」に決定しました。この決定については意外に早く決まったことを覚えています。

さて、「やさしいまちづくり」というテーマに関して、今年度は課題抽出を行うと決まってから、次の活動内容の決定はすばやかったと記憶しています。

- ・「みんなでつくろう「やさしいまち」 まちトーク2013in 広島」の開催
- ・上記を受けたWEBアンケートの実施

「まちトーク」では、実際に「やさしいまちづくり」に向けて活動している皆様にパネラーをお願いし、お話を聞くことが出来ました。パネラーの皆様からは、「「やさしいまち」というテーマの話は難しい」と苦言をいただきながら、随分面白い話をお聞きすることが出来ました。パネラーの皆様にお礼申し上げます。

「まちトーク」での内容、参加者へのアンケートを基に実施したのが「WEB アンケート」です。2014 年度は、このアンケートの結果を参考に解決すべき課題を設定し、何かお役に立つものを世に出すべく活動を進めたいと考えています。建設コンサルタントの業務では、日頃デスクワークが多く、ともすれば住民目線を忘れてしまいがちだと改めて気付いたことも大きな成果だと思っています。この活動を通して我々自身も技術者として成長して行くことも目標です。皆様には今後の活動成果に大いに期待していただければと思います。

以上、雑文ですが、今年度報告書の締めくくりとさせていただきます。

文責：道路委員会 委員長 亀田雄二

## 参 考 資 料

- 1 . 活動メンバー一覧 ..... 参考- 1
- 2 . 活動会議議事録 ..... 参考- 3
- 3 . みんなでつくろう「やさしいまち」まちトーク2013 in 広島  
関連資料 ..... 参考-19



## 1. 活動メンバー一覧

| 会社名(五十音順)         | 所属                  | 氏名   | TEL          | FAX          |
|-------------------|---------------------|--|--------------|--------------|
| (株)荒谷建設コンサルタント    | コンサルタント1部 地域計画課     | 長谷山 弘志<br>(hiroshi.haseyama@aratani.co.jp)   | 292-5486     | 296-5481     |
|                   | "                   | 田辺 博樹<br>(hiroki.tanabe@aratani.co.jp)       | "            | "            |
|                   | "                   | 岡本 隆彦<br>(takahiko.okamoto@aratani.co.jp)    | "            | "            |
|                   | コンサルタント1部 道路設計課     | 山本 悟<br>(satoru.yamamoto@aratani.co.jp)      | 234-5662     | "            |
|                   | "                   | 福光 年宏<br>(toshihiro.fukumitsu@aratani.co.jp) | "            | "            |
| いであ(株)            | 中国支店 陸園部 道路         | 松井 秀樹<br>(mti20946@ideacon.co.jp)            | 207-0143     | 207-0152     |
|                   | "                   | 吉村 崇<br>(ysm20950@ideacon.co.jp)             | "            | "            |
| (株)イト日本技術開発       | 道路・交通事業部 中国支社       | 南條 利幸<br>(nanjou-to@ej-hds.co.jp)            | 086-252-7570 | 086-252-8949 |
| (株)サーベイ・リサーチ・センター | 広島事務所               | 加藤 文教<br>(kato_f@surece.co.jp)               | 227-7511     | 227-7558     |
|                   | 広島事務所 調査課           | 田中 純二<br>(tanaka_j@surece.co.jp)             | "            | "            |
|                   | "                   | 藤本 健二<br>(fujimo_k@surece.co.jp)             | "            | "            |
|                   | 広島事務所 世論計画課         | 三村 絵里<br>(mimura_e@surece.co.jp)             | "            | "            |
|                   | "                   | 萬関 明子<br>(manseki_a@surece.co.jp)            | "            | "            |
| (株)地域未来研究所        | 中国四国事務所             | 田中 雅宣<br>(tanaka@refrec.jp)                  | 568-6081     | 263 3403     |
|                   | "                   | 糸賀 文映<br>(itoga@refrec.jp)                   | "            | "            |
| 中電技術コンサルタント(株)    | 地域マネジメント部 地域づくりグループ | 高田 禮榮<br>(takata@cecnet.co.jp)               | 256-3349     | 254-0661     |
|                   | "                   | 森島 誠司<br>(morisima@cecnet.co.jp)             | "            | "            |
|                   | "                   | 向井 敬治<br>(kmukai@cecnet.co.jp)               | "            | "            |
|                   | "                   | 織田 恭平<br>(koda@cecnet.co.jp)                 | "            | "            |
|                   | 臨海・都市部 臨海施設グループ     | 森山 弘将<br>(hmoriyam@cecnet.co.jp)             | 256-3351     | 256-1968     |
|                   | 道路部 第一グループ          | 錦織 真樹<br>(nsikoori@cecnet.co.jp)             | 256-3389     | 254-0661     |
|                   | "                   | 水木 智英<br>(mizuki@cecnet.co.jp)               | "            | "            |
|                   | "                   | 森井 紀裕<br>(mori@cecnet.co.jp)                 | "            | "            |
|                   | 事業企画部               | 市川 芳宏<br>(ichikawa@cecnet.co.jp)             | 256-3362     | 251-0302     |
| (株)長大             | 広島支社 技術部            | 吉川 修司<br>(yosikawa-s@chodai.co.jp)           | 545-6541     | 545-6698     |
|                   | "                   | 久家 幸一郎<br>(kuge-k@chodai.co.jp)              | "            | "            |
|                   | "                   | 船田 尚吾<br>(funada-s@chodai.co.jp)             | "            | "            |
|                   | "                   | 前川 朝尚<br>(maekawa-t@chodai.co.jp)            | "            | "            |
|                   | "                   | 林 里樹<br>(hayashi-s@chodai.co.jp)             | "            | "            |



| 会社名(五十音順)    | 所 属             | 氏 名   | TEL          | FAX          |
|--------------|-----------------|---|--------------|--------------|
| (株)福山コンサルタント | 西日本事業部 交通計画グループ | 竹野 剛<br>( <a href="mailto:takeno@fukuyamaconsul.co.jp">takeno@fukuyamaconsul.co.jp</a> )            | 502-8802     | 502-8803     |
|              | "               | 金子 俊之<br>( <a href="mailto:t.kaneko@fukuyamaconsul.co.jp">t.kaneko@fukuyamaconsul.co.jp</a> )       | "            | "            |
|              | "               | 未成 浩嗣<br>( <a href="mailto:k.suenari@fukuyamaconsul.co.jp">k.suenari@fukuyamaconsul.co.jp</a> )     | "            | "            |
|              | "               | 友松 裕希<br>( <a href="mailto:y.tomomatsu@fukuyamaconsul.co.jp">y.tomomatsu@fukuyamaconsul.co.jp</a> ) | "            | "            |
|              | 西日本事業部 四国グループ   | 船本 洋司<br>( <a href="mailto:y.funamoto@fukuyamaconsul.co.jp">y.funamoto@fukuyamaconsul.co.jp</a> )   | 087-811-2520 | 087-811-7130 |
| 復建調査設計(株)    | 経営企画部 ICT推進室    | 亀田 雄二<br>( <a href="mailto:kameda@fukken.co.jp">kameda@fukken.co.jp</a> )                           | 506-1819     | 506-1827     |
|              | 道路・地域整備部        | 佐伯 達郎<br>( <a href="mailto:t-saiki@fukken.co.jp">t-saiki@fukken.co.jp</a> )                         | 506-1874     | 506-1897     |
|              | " 地域計画課         | 天野 佑介<br>( <a href="mailto:y-amano@fukken.co.jp">y-amano@fukken.co.jp</a> )                         | "            | "            |
|              | "               | 笹岡 亮太<br>( <a href="mailto:r.sasaoka@fukken.co.jp">r.sasaoka@fukken.co.jp</a> )                     | "            | "            |
|              | 松江支社技術課         | 松下 真一<br>( <a href="mailto:matsushita@fukken.co.jp">matsushita@fukken.co.jp</a> )                   | 0852-21-7367 | 0852-32-2968 |
| ランドブレイン(株)   | 広島事務所           | 山田 快広<br>( <a href="mailto:y.yamada@landbrains.co.jp">y.yamada@landbrains.co.jp</a> )               | 223-6919     | 223-6929     |
|              | "               | 三木 脩平<br>( <a href="mailto:miki@landbrains.co.jp">miki@landbrains.co.jp</a> )                       | "            | "            |



## 2 . 活動会議議事録

### ( 1 ) 第 1 回活動議事録

| 日 時  | 2013 年 4 月 22 日 ( 月 ) 18:30 ~ 19 : 45  |              |      |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|--|--|--------------|------|-----------------------|-----|------|-----|------|-------|-----|-----|--------------|-----|------|--|-----|------|----|------|-----|-------|------|------|---------------|------|-----|------|--|---------------|-----|------|--|------|---------|-----|----|--|----------------|-----|------|-----------------------|-----|-------|-----|--|-----------------------|----------------|-----|----|--|------|----|------|--------------|-----|-----------------|---|----|-------------|------|------|-----|------|---------------|------|----|------|--|---|--|------|--|--|
| 場 所  | 日本技術士会 会議室・・・幹事：いであ  |              |      |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
| 参加者  | ( 荒谷 ) 山本、田辺、岡本 ( サーベイリサーチ ) 加藤、田中 ( 地域未来 ) 田中、前田、糸賀 ( 中電 ) 向井 ( 長大 ) 船田、前川 ( 復建 ) 亀田、佐伯、天野 ( ランドブレイン ) 三木 ( いであ ) 松井、吉村<br>以上 17 名 ( 敬称略 )  |              |      |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
| 議事概要   | <b>1 . 平成 24 年度活動 会計報告</b>   |              |      |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支払は概ね 110 万円となり、予算 120 万円に対する残金は技術委員会への振り替えとする。</li> <li>・ 支払の内、「マップ作製・印刷費」は見積取得済み ( 63 万円 ) 「報告書作成費」は支払完了済みである。</li> </ul>   |              |      |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | <b>2 . 平成 24 年度活動 概況報告</b>   |              |      |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各活動概況の報告があった。</li> </ul>  |              |      |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | <b>3 . マップ、提言書、報告書の配布先と分担について</b>  |              |      |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ マップの配布先と分担は以下を予定する。なお、各社再度確認し、配布枚数と分担を決定する。</li> </ul>  |              |      |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | 表 配布先と配布枚数 ( 計画 )  |              |      |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | <table border="1"> <thead> <tr> <th>案内対象</th> <th>配布先</th> <th>配布枚数</th> <th>昨年度担当</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商店街</td> <td>中振連 ( 6 組合 )</td> <td>600</td> <td>地域未来</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">行 政</td> <td>広島県庁</td> <td>50</td> <td>中電技術</td> <td>秘書室</td> </tr> <tr> <td>広島市役所</td> <td>1000</td> <td>福山 C</td> <td>J T B、観光協会も含む</td> </tr> <tr> <td>南区役所</td> <td>100</td> <td>復建調査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中央警察署 ( 交通課 )</td> <td>500</td> <td>中電技術</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">公共施設</td> <td>市民交流プラザ</td> <td>600</td> <td>長大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市営駐輪場 ( 4 箇所 )</td> <td>950</td> <td>福山 C</td> <td>袋町地下は 350、他 3 箇所は 200</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">一 般</td> <td>自転車店他</td> <td>500</td> <td></td> <td>カガキ 200、ハンス 200、他 100</td> </tr> <tr> <td>自転車店 ( 自転車組合 )</td> <td>300</td> <td>荒谷</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マスコミ</td> <td>30</td> <td>中電技術</td> <td>TSS・RCC・中国新聞</td> </tr> <tr> <td>講演者</td> <td>4 名 ( 各 2 部づつ )</td> <td>8</td> <td>長大</td> <td>塚井、白石、波田、北村</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">建コン協</td> <td>9 社分</td> <td>300</td> <td>中電技術</td> <td>社数 × 5 + 参加人数</td> </tr> <tr> <td>中国支部</td> <td>62</td> <td>中電技術</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>5000</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> |              |      |                       |     | 案内対象 | 配布先 | 配布枚数 | 昨年度担当 | 備 考 | 商店街 | 中振連 ( 6 組合 ) | 600 | 地域未来 |  | 行 政 | 広島県庁 | 50 | 中電技術 | 秘書室 | 広島市役所 | 1000 | 福山 C | J T B、観光協会も含む | 南区役所 | 100 | 復建調査 |  | 中央警察署 ( 交通課 ) | 500 | 中電技術 |  | 公共施設 | 市民交流プラザ | 600 | 長大 |  | 市営駐輪場 ( 4 箇所 ) | 950 | 福山 C | 袋町地下は 350、他 3 箇所は 200 | 一 般 | 自転車店他 | 500 |  | カガキ 200、ハンス 200、他 100 | 自転車店 ( 自転車組合 ) | 300 | 荒谷 |  | マスコミ | 30 | 中電技術 | TSS・RCC・中国新聞 | 講演者 | 4 名 ( 各 2 部づつ ) | 8 | 長大 | 塚井、白石、波田、北村 | 建コン協 | 9 社分 | 300 | 中電技術 | 社数 × 5 + 参加人数 | 中国支部 | 62 | 中電技術 |  | 計 |  | 5000 |  |  |
|  | 案内対象   | 配布先          | 配布枚数 | 昨年度担当                 | 備 考 |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | 商店街  | 中振連 ( 6 組合 ) | 600  | 地域未来                  |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
| 行 政  | 広島県庁   | 50           | 中電技術 | 秘書室                   |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | 広島市役所  | 1000         | 福山 C | J T B、観光協会も含む         |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | 南区役所   | 100          | 復建調査 |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | 中央警察署 ( 交通課 )  | 500          | 中電技術 |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
| 公共施設   | 市民交流プラザ  | 600          | 長大   |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | 市営駐輪場 ( 4 箇所 )   | 950          | 福山 C | 袋町地下は 350、他 3 箇所は 200 |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
| 一 般  | 自転車店他  | 500          |      | カガキ 200、ハンス 200、他 100 |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | 自転車店 ( 自転車組合 )   | 300          | 荒谷   |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | マスコミ   | 30           | 中電技術 | TSS・RCC・中国新聞          |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
| 講演者  | 4 名 ( 各 2 部づつ )  | 8            | 長大   | 塚井、白石、波田、北村           |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
| 建コン協   | 9 社分   | 300          | 中電技術 | 社数 × 5 + 参加人数         |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
|  | 中国支部   | 62           | 中電技術 |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
| 計  |  | 5000         |      |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
| <b>4 . 平成 25 年度予算について</b>  |  |              |      |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ H25 年度も 120 万円の予算が確保される予定 ( 実施計画書を作成提出予定 ) である。</li> <li>・ 予算の内訳としては、講演会 50 万円、調査費 50 万円、その他 20 万円とする。</li> </ul> |  |              |      |                       |     |      |     |      |       |     |     |              |     |      |  |     |      |    |      |     |       |      |      |               |      |     |      |  |               |     |      |  |      |         |     |    |  |                |     |      |                       |     |       |     |  |                       |                |     |    |  |      |    |      |              |     |                 |   |    |             |      |      |     |      |               |      |    |      |  |   |  |      |  |  |





**5.平成24年度活動テーマについて**

- ・ 下記に示す意見を参考とし、次回会議において各社1題活動案を発表し、今後の活動テーマを決定する。

(第1回会議での活動内容意見)

- ・ 新しい公共交通またはまちづくりに関する勉強会を行う。
- ・ ワーキンググループをつくり、各グループで勉強会実施する。
- ・ 今期は、充電期間(勉強会)とし、次期以降のテーマ模索期間とする。
- ・ 民間機関の事業実施方法を学ぶことを目的とし、講演会を実施する。
- ・ 当該委員会で貢献できるマーケット分析を行う。
- ・ 自転車の先行事例調査などの視察を実施する。

**6.その他**

- ・ 広島市南区で自転車マップに関するワークショップを実施するため、協力(2~3人)をお願いしたい。
- ・ 今期の役員は下記の方をお願いする。  
幹事長：亀田氏 副幹事：向井氏

**7.今後の予定、次回の幹事**

- ・ 第2回実施日：H25年5月29日(水)  
[幹事実績と今後の予定]・・・建コン協会員での輪番制

|    |       | 回数  | 幹事     |
|----|-------|-----|--------|
| 実績 | H23年度 | 第1回 | 中電技術   |
|    |       | 第2回 | 八千代    |
|    |       | 第3回 | 福山コンサル |
|    |       | 第4回 | 荒谷建設   |
|    |       | 第5回 | 復建調査   |
|    |       | 第6回 | 長大     |
|    |       | 第7回 | 中電技術   |
|    | H24年度 | 第1回 | エイト日建  |
|    |       | 第2回 | 福山コンサル |
|    |       | 第3回 | 荒谷建設   |
|    |       | 第4回 | 復建調査   |
|    |       | 第5回 | 中電技術   |
| 計画 | H25年度 | 第1回 | いであ    |
|    |       | 第2回 | 荒谷建設   |
|    |       | 第3回 | 復建調査   |
|    |       | 第4回 | 中電技術   |
|    |       | 第5回 |        |

- 以上 -

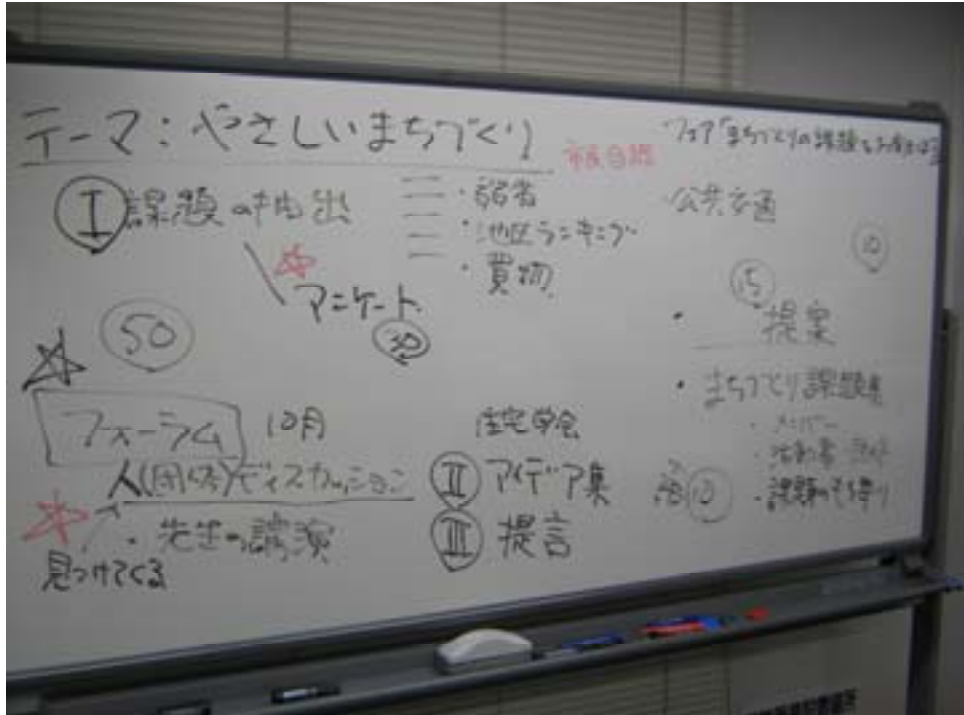


## ( 2 ) 第 2 回活動議事録

|      |  |
|------|--|
| 日 時  | 2013 年 5 月 29 日 ( 水 ) 18:30 ~ 20 : 30  |
| 場 所  | ( 株 ) 荒谷建設コンサルタント第 1 別館 会議室・・・幹事：荒谷  |
| 参加者  | ( いであ ) 松井、吉村 ( サーベイリサーチ ) 加藤、田中、萬関 ( 地域未来 ) 前田、糸賀<br>( 中電 ) 向井、水本 ( 復建 ) 亀田、天野、笹岡、( 福山 ) 金子、竹野、未成、友松<br>( 荒谷 ) 長谷山、山本、福光、田辺、岡本<br>以上 21 名 ( 敬称略 )   |
| 議事概要 | <p><b>1 . 各担当者の選任について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員長 亀田氏 ( 復建 )、副委員長 向井 ( 中電 )、山本 ( 荒谷 ) に決定。</li> </ul> <p><b>2 . 2013 年度の活動テーマについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 亀田委員長から、支部助成審査検討WGの審査結果について説明があった。これによると、講演会の詳細が決まってから助成金を申請することになっているので、当会議で詳細を決定する必要がある。</li> <li>・ 次に、各社が考えた活動 ( 案 ) についての説明を行った。</li> <li>・ 活動 ( 案 ) 説明後の討議では、以下のような意見等があった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路を主としてテーマを決めたい。</li> <li>・ エンドユーザーの声を聞くことができる活動にしたい。</li> <li>・ 災害に関連する内容は防災委員会とダブルなので、災害以外の活動とする。</li> <li>・ 高齢化社会に視点を絞ってはどうか。超小型モビリティの導入の可能性検討はどうか。</li> <li>・ 交通まちづくり研究会が 6/3 に開催されるので、参考としてはどうか。</li> <li>・ 広島のみちを安心して歩ける “ まちづくり ” を主体としてはどうか。</li> <li>・ 安全・安心、交通弱者のテーマにしてはどうか。</li> <li>・ 楽しみながらできるもの、やってみてためになるものがよい。</li> <li>・ 今年は、まちづくり団体による意見交換会 ( 広島市活動団体 ) などの勉強会を行うことにしてはどうか。市民にも意見を聞く。</li> <li>・ 広島市の交通移動環境のような大きなテーマにすれば、何年も活動できるのでは。</li> <li>・ “ やさしいまちづくり ” をテーマにすれば、いろんな情報が入るので勉強になるのではないかと。また、いろんな切り口でまちづくりをやっておられる人の意見が聞けるのでは。</li> <li>・ 広島市の交通における課題について、ランキングをつけるのはどうか。</li> <li>・ まちづくりの課題を抽出する。</li> <li>・ まちづくり、人づくりで頑張っている人を見つけてきて話を聞く。 課題抽出</li> <li>・ 活動している人以外にどうしていいかわからない人を探して意見を聞く。 課題抽出</li> <li>・ 建設技術フェアの建コンブースを利用して、相談窓口を設置してはどうか。 課題抽出</li> <li>・ 3 年後の目標を決めた方がよいのでは。1 年目 - 課題抽出、2 年目 - アイデア出し、3 年目 - 提示</li> <li>・ 人と人を繋げる場づくりを設け、参加者にまちづくりについての活動や意見を述べてもらい、良い内容には表彰を授与する。そして、まちづくり版のミシュランを作成する。</li> </ul> </li> </ul> |



・ まとめ



- ・ テーマ(案) やさしいまちづくり
- ・ 活動内容 1年目: 課題抽出、10月にフォーラム開催(まちづくり課題集作成)
- 2年目: アイデア集作成
- 3年目: 提言のまとめ

**3. 今後の予定及び内容、次回の幹事**

- ・ 第3回会議実施日: 平成25年6月26日(水)(福山C会議室にて開催予定)
- ・ 第3回会議の内容: “まちづくり”の課題抽出として、アンケート調査方法やフォーラムでディスカッションする人材(団体も可)について討議する。各社提案資料を準備。

[幹事実績と今後の予定]・・・建コン協会員での輪番制

|       | 回数  | 幹事     |
|-------|-----|--------|
| H25年度 | 第1回 | いであ    |
|       | 第2回 | 荒谷建設   |
|       | 第3回 | 復建調査   |
|       | 第4回 | 中電技術   |
|       | 第5回 | 福山コンサル |

- 以上 -



## ( 3 ) 第 3 回活動議事録

|      |   |
|------|---|
| 日 時  | 2013 年 6 月 26 日 (水) 18:30 ~ 20 : 15   |
| 場 所  | 福山コンサルタント (株) 会議室・・・幹事：復建調査設計(株)  |
| 参加者  | (いであ) 松井、吉村 (サーベイリサーチ) 藤本、萬関 (地域未来) 田中、糸賀 (中電) 向井、織田 (復建) 亀田 (福山) 竹野、友松 (荒谷) 長谷山、山本、福光、田辺、岡本 (長大) 前川 (ランドブレイン) 山田<br>以上 18 名 (敬称略)  |
| 議 題  | 1. “まちづくり” の課題を抽出するためのアンケート調査、その他方法<br>2. フォーラムでディスカッションする際に招聘する人材 (団体も可)<br>3. その他<br>4. 第 4 回会議の開催日と幹事  |
| 資 料  | 議事次第 他 (復建)<br>課題抽出提案 から (福山 C)<br>フォーラム人選について (中電技術 C)<br>まちづくりの課題抽出の方法と今後の活動について (荒谷建設 C)<br>“まちづくり” の課題抽出アンケートについて フォーラムのパネリスト候補 (地域未来)<br>「やさしいまちづくり」をテーマとした今後の活動方法について (ランドブレイン)<br>課題を抽出するためのアンケート調査等の方法 招聘する人材 について (長大)<br>アンケート調査 フォーラムで招聘する人材 (いであ)   |
| 議事概要 | <p><b>1. “まちづくり” の課題を抽出するためのアンケート調査、その他方法について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フォーラム開催 来場者に「一般の方に聞きたいこと」をアンケート Web によるモニターアンケート の順とする。</li> <li>・ まちづくり交流プラザでのフォーラム開催日の調整をメールで行う。<br/>(森島さんにコーディネーターを引き受けて頂ければ、森島さんの予定を優先する)</li> <li>・ テーマを絞る。『交通弱者に対する移動環境』を切り口とする。<br/>(裏テーマ：“自分が高齢化した時に暮らしやすいまちにするために”)</li> <li>・ 対象エリアは、広島市全域とする。</li> </ul> <p><b>2. フォーラムでディスカッションする際に招聘する人材 (団体も可) について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 候補 (案) を作成する (亀田)</li> <li>・ フォーラム開催日確定 (亀田) 後、候補者に打診する。</li> </ul> <p><b>3. その他について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 役割分担表を作成 (亀田) し、調整する。</li> <li>・ 広島自治体学会へは、事務局の承認を受け、【 6/27 事務局の了解をとりました(亀田) 】<br/>「(一社)建設コンサルタンツ協会 中国支部 技術部会 道路委員会」代表として亀田委員長が参加する。<br/>活動としては、個人的にこの活動に協力することや送られているメール情報のうち、必要なものを道路委員会メンバーにお知らせすること、こちらの活動についてお知らせすることになる。</li> </ul> |



**4. 第4回会議の開催日と幹事**

- ・ 第4回会議実施日：平成25年7月24日（水）（幹事：中電技術C）
- ・ 第4回会議の内容：フォーラムのフライヤーについて  
フォーラム開催日について  
候補者打診について  
来場者アンケートについて  
役割分担について
- ・ 第5回会議実施日：平成25年8月28日（水）（幹事：福山C）

- 以上 -



## ( 4 ) 第 4 回活動議事録

|   |   |            |            |
|---|---|------------|------------|
| 日 時   | 2013 年 7 月 24 日 (水) 18:30 ~ 20 : 30   |            |            |
| 場 所   | 中電技術コンサルタント 第 1 会議室・・・幹事：中電技術   |            |            |
| 参加者   | (いであ) 吉村 (サーベイリサーチ) 藤本 (地域未来) 田中、糸賀 (中電) 森島、森山、織田 (復建) 亀田 (福山) 未成 (荒谷) 山本、田辺<br>以上 11 名 (敬称略)   |            |            |
| 議事概要  | <b>1. フォーラムについて</b>   |            |            |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日：11 月 23 日 開催予定。</li> <li>会場：まちづくり交流プラザ (確保できなかった場合を考え他会場にも確認 (亀田さん))</li> <li>招聘する人材：前回案に加え、可能であれば、やさしいまちづくりという観点から各社新たに人選を行う。メールあるいは次回会議時に紹介する。</li> <li>フォーラムのテーマ (話題の切り口) について、次回会議時に各社案をもちよる。</li> <li>役割分担：前回案 (下表) のとおり。</li> <li>コーディネーターは森島さん (予定)。</li> </ul> |            |            |
|   | 役割  | 担当会社       | 備考         |
|   | フライヤー作成   | 地域未来       |            |
|   | 来場者アンケート作成  | 福山         |            |
|   | フォーラム   | 荒谷         | 8/23 に会場予約 |
|   | フォーラム後懇親会   | 長大、ランドブレイン |            |
|   | テーブル起こし   | 復建         |            |
|   | アンケート案作成  | いであ        |            |
|   | Web によるモニターアンケート  | サーベイリサーチ   |            |
| 報告書とりまとめ  | 中電  |            |            |
| <b>2. 今後の委員会のあり方について</b>  |   |            |            |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>道路委員会の名称を変更したい (まちづくり委員会など) が、本部にない名称は使用できない可能性がある。</li> <li>変更次第、新たに道路委員会を発足させ新規に委員を募る。</li> </ul>                            |   |            |            |
| <b>3. その他お知らせ</b>   |   |            |            |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>2013 年 7 月 31 日 (水) 自転車意見交換会</li> <li>2013 年 8 月 17-18 日 (土・日) ひろしま自治体学会</li> <li>2013 年 11 月 22-23 日 (金・土) 建設技術フェア</li> </ul> |   |            |            |



**4. 第5回会議について**

- ・ 日時：2013年8月28日(水)
- ・ 幹事：福山コンサルタント
- ・ 内容：フォーラム詳細内容の取り決め  
フォーラムのテーマおよび人材について

以上



## ( 5 ) 第 5 回活動議事録

| 日 時              | 2013 年 8 月 28 日 (水) 18:30 ~ 20 : 00   |                       |     |      |     |         |      |               |            |    |  |       |    |                       |           |            |  |         |    |  |          |     |  |                  |          |  |          |    |  |
|------------------|---|-----------------------|-----|------|-----|---------|------|---------------|------------|----|--|-------|----|-----------------------|-----------|------------|--|---------|----|--|----------|-----|--|------------------|----------|--|----------|----|--|
| 場 所              | 福山コンサルタント (株) 会議室・・・幹事：福山コンサルタント  |                       |     |      |     |         |      |               |            |    |  |       |    |                       |           |            |  |         |    |  |          |     |  |                  |          |  |          |    |  |
| 参加者              | (いであ) 松井、吉村 (サーベイリサーチ) 藤本、田中 (地域未来) 田中、糸賀 (中電) 向井 (復建) 亀田、天野、笹岡 (福山) 竹野、友松 (荒谷) 田辺、岡本 (ランドブレイン) 三木<br>以上 15 名 (敬称略)   |                       |     |      |     |         |      |               |            |    |  |       |    |                       |           |            |  |         |    |  |          |     |  |                  |          |  |          |    |  |
| 議事概要             | <p><b>1. フォーラムについて (11/23 開催、まちづくり交流プラザ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日時 : 11 月 23 日 13:00 ~ 15:30。</li> <li>テーマ : まちの活性化<br/>詳細テーマは、招聘する人材決定後に再検討。プログラムも同様。</li> <li>招聘する人材：次頁の候補者に対し、各社でアポイントを取る (謝金 1 万円+交通費程度)。結果を、亀田委員長にメール報告。候補者は次頁のとおり。</li> <li>当日の役割分担 (案)<br/>はじめの挨拶：亀田委員長、おわりの挨拶：山本副委員長、司会：萬関さん<br/>コーディネーター：森島さん、基調講演：福田先生 (広島工業大学) 予定</li> <li>役割分担：前回案 (下表) のとおり。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>役 割</th> <th>担当会社</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フライヤー作成</td> <td>地域未来</td> <td>人材アポ用：8/29 まで</td> </tr> <tr> <td>来場者アンケート作成</td> <td>福山</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フォーラム</td> <td>荒谷</td> <td>会場予約済 12:00 ~ 16 : 00</td> </tr> <tr> <td>フォーラム後懇親会</td> <td>長大、ランドブレイン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>テーブル起こし</td> <td>復建</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンケート案作成</td> <td>いであ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Web によるモニターアンケート</td> <td>サーベイリサーチ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書とりまとめ</td> <td>中電</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>会場費は、フォーラム開催の 10 日前あたりに亀田委員長が支払う。</p> <p><b>2. その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路委員会の名称変更 (まちづくり委員会) の要請を行った。役員会に諮られる予定。当面、本会は道路委員会のまま続行する。場合によっては任意名称「まちづくり研究会」の名称を使用して活動することも可能と考える。</li> </ul> <p><b>3. 次回 (第 6 回会議) の予定</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日時：2013 年 9 月 25 日 (水)</li> <li>幹事：いであ</li> <li>内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>招聘する人材の決定</li> <li>及び人材に応じた詳細テーマの決定</li> <li>プログラムの検討</li> </ul> </li> </ul> |                       | 役 割 | 担当会社 | 備 考 | フライヤー作成 | 地域未来 | 人材アポ用：8/29 まで | 来場者アンケート作成 | 福山 |  | フォーラム | 荒谷 | 会場予約済 12:00 ~ 16 : 00 | フォーラム後懇親会 | 長大、ランドブレイン |  | テーブル起こし | 復建 |  | アンケート案作成 | いであ |  | Web によるモニターアンケート | サーベイリサーチ |  | 報告書とりまとめ | 中電 |  |
| 役 割              | 担当会社  | 備 考                   |     |      |     |         |      |               |            |    |  |       |    |                       |           |            |  |         |    |  |          |     |  |                  |          |  |          |    |  |
| フライヤー作成          | 地域未来  | 人材アポ用：8/29 まで         |     |      |     |         |      |               |            |    |  |       |    |                       |           |            |  |         |    |  |          |     |  |                  |          |  |          |    |  |
| 来場者アンケート作成       | 福山  |                       |     |      |     |         |      |               |            |    |  |       |    |                       |           |            |  |         |    |  |          |     |  |                  |          |  |          |    |  |
| フォーラム            | 荒谷  | 会場予約済 12:00 ~ 16 : 00 |     |      |     |         |      |               |            |    |  |       |    |                       |           |            |  |         |    |  |          |     |  |                  |          |  |          |    |  |
| フォーラム後懇親会        | 長大、ランドブレイン  |                       |     |      |     |         |      |               |            |    |  |       |    |                       |           |            |  |         |    |  |          |     |  |                  |          |  |          |    |  |
| テーブル起こし          | 復建  |                       |     |      |     |         |      |               |            |    |  |       |    |                       |           |            |  |         |    |  |          |     |  |                  |          |  |          |    |  |
| アンケート案作成         | いであ   |                       |     |      |     |         |      |               |            |    |  |       |    |                       |           |            |  |         |    |  |          |     |  |                  |          |  |          |    |  |
| Web によるモニターアンケート | サーベイリサーチ  |                       |     |      |     |         |      |               |            |    |  |       |    |                       |           |            |  |         |    |  |          |     |  |                  |          |  |          |    |  |
| 報告書とりまとめ         | 中電  |                       |     |      |     |         |      |               |            |    |  |       |    |                       |           |            |  |         |    |  |          |     |  |                  |          |  |          |    |  |





**4. 今後の予定**

- ・ 第7回(10月): 役割分担別の詳細決定
- ・ 第8回(11月): 直前確認(開催予定)

以上



## (6) 第6回活動議事録

| 日時   | 2013年9月25日(水) 18:30~20:00  |       |      |             |      |    |   |          |      |      |           |   |             |      |      |           |   |         |      |    |             |   |        |       |    |       |
|------|--|-------|------|-------------|------|----|---|----------|------|------|-----------|---|-------------|------|------|-----------|---|---------|------|----|-------------|---|--------|-------|----|-------|
| 場所   | いであ8F会議室・・・幹事:いであ  |       |      |             |      |    |   |          |      |      |           |   |             |      |      |           |   |         |      |    |             |   |        |       |    |       |
| 参加者  | (荒谷)山本、田辺、(いであ)松井、吉村、奥住、(地域未来)田中、(中電)森島、向井、織田、(長大)佐藤、前川、(復建)亀田<br>以上12名(敬称略)   |       |      |             |      |    |   |          |      |      |           |   |             |      |      |           |   |         |      |    |             |   |        |       |    |       |
| 議事概要 | <p><b>1. フォーラムについて(11/23開催、まちづくり交流プラザ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開催日時: 11月23日 13:00~15:30(11時集合予定)</li> <li>テーマ: やさしいまちづくり<br/>(キーワード: 「あなたにとってのやさしい街づくり」、「あなたが思うやさしい街づくり」)</li> <li>フォーラムに招聘する人材(講演発表順)</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>順番</th> <th>団体名</th> <th>氏名</th> <th>担当会社</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ひろしまジン大学</td> <td>平尾順平</td> <td>中電技術</td> <td>人づくり、イベント</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>NPO セトラひろしま</td> <td>若狭利康</td> <td>地域未来</td> <td>中央商店街、NPO</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>可部カラスの会</td> <td>寺本克彦</td> <td>復建</td> <td>行政に頼らない街づくり</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>広島工業大学</td> <td>福田由美子</td> <td>荒谷</td> <td>学識経験者</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>2つのキーワードで各パネリストに15分で講演を依頼。<br/>(講演時間をオーバーすることが多いため、パネリストには実際より短い時間を伝える)</li> <li>講演内容は、事前に各担当会社が概要を確認し、コーディネーターの森島さんに伝える。</li> <li>スケジュール <ul style="list-style-type: none"> <li>開会(5分) - 講演(20分×4人=80分) - 休憩・アンケート記入(10分)</li> <li>- パネルディスカッション(50分) - 閉会(5分)</li> </ul> </li> <li>フォーラムタイトル <ul style="list-style-type: none"> <li>一般市民を引き付ける、インパクトがあるタイトルとする。<br/>(ex. 「やさしさ・にぎわい・まちトーク」、「まちのやさしさとは...」、「あなたが思うやさしい街とは...」)</li> <li>部会加入者全員で「フォーラムタイトル」を考え、9/30(月)までに地域未来 田中さんに各自、提出する</li> <li>集まったタイトルで投票を行い、フォーラムで採用するタイトルを決定する。</li> </ul> </li> </ul> | 順番    | 団体名  | 氏名          | 担当会社 | 備考 | 1 | ひろしまジン大学 | 平尾順平 | 中電技術 | 人づくり、イベント | 2 | NPO セトラひろしま | 若狭利康 | 地域未来 | 中央商店街、NPO | 3 | 可部カラスの会 | 寺本克彦 | 復建 | 行政に頼らない街づくり | 4 | 広島工業大学 | 福田由美子 | 荒谷 | 学識経験者 |
| 順番   | 団体名  | 氏名    | 担当会社 | 備考          |      |    |   |          |      |      |           |   |             |      |      |           |   |         |      |    |             |   |        |       |    |       |
| 1    | ひろしまジン大学   | 平尾順平  | 中電技術 | 人づくり、イベント   |      |    |   |          |      |      |           |   |             |      |      |           |   |         |      |    |             |   |        |       |    |       |
| 2    | NPO セトラひろしま  | 若狭利康  | 地域未来 | 中央商店街、NPO   |      |    |   |          |      |      |           |   |             |      |      |           |   |         |      |    |             |   |        |       |    |       |
| 3    | 可部カラスの会  | 寺本克彦  | 復建   | 行政に頼らない街づくり |      |    |   |          |      |      |           |   |             |      |      |           |   |         |      |    |             |   |        |       |    |       |
| 4    | 広島工業大学   | 福田由美子 | 荒谷   | 学識経験者       |      |    |   |          |      |      |           |   |             |      |      |           |   |         |      |    |             |   |        |       |    |       |



- 役割分担

はじめ挨拶：亀田委員長、おわり挨拶：山本副委員長、司会：萬関さん、コーディネーター：森島さん

| 役割              | 担当会社       | 備考  |
|-----------------|------------|---|
| フライヤー作成         | 地域未来       | <ul style="list-style-type: none"> <li>次回部会までに完成</li> <li>配布先は亀田委員長が案作成</li> <li>各社負担分のチラシを次回部会で配布</li> </ul> |
| 来場者アンケート作成      | 福山         | 2つのアンケート作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>講演用のアンケート</li> <li>広島市における「やさしいまちづくり」に関するアンケート</li> </ul>   |
| フォーラム           | 荒谷         | <ul style="list-style-type: none"> <li>会場時間の確認（11時～16時）</li> <li>当日の役割表作成</li> <li>懇親会会場（アンデルセン）予約</li> </ul> |
| フォーラム後懇親会       | 長大、ランドブレイン | <ul style="list-style-type: none"> <li>懇親会会場への誘導等</li> </ul>  |
| テーブル起こし         | 復建         |   |
| アンケート案作成        | いであ        | <ul style="list-style-type: none"> <li>次回部会までに案を作成</li> </ul>   |
| Webによるモニターアンケート | サーベイリサーチ   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Webアンケートの見積書作成</li> </ul>  |
| 報告書とりまとめ        | 中電         |   |

会場費は、フォーラム開催の10日前あたりに亀田委員長が支払う

- 出席確認
  - 次回部会で、各社のフォーラムと懇親会の参加人数を確認する。

## 2. その他

- 自転車マップを県立図書館へ寄贈
- 建設技術フォーラムには出展社が多く、参加しなくてよい。
- 今年度の予算の内、フォーラム関係で30万円の仮払いをし、全体で100万円程度の支出を予定する。

## 3. 次回（第7回 10月：役割分担別の詳細決定）の予定

- 日時：2013年10月23日（水）
- 幹事：荒谷
- 内容：
  - 当日の役割分担の決定
  - アンケート内容の検討
  - フォーラム、懇親会の出席者確認
  - チラシの配布

- 以上 -



(7) 第7回活動議事録

| 日時   | 2013年10月23日(水) 18:30~20:00   |          |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
|------|--|----------|----|----|------|----|---------------------------|----|--|--------|----------|--|------|---------|--|------|----|--|-----|-----|--|-----|----|--|-----------|--------|--|---------------------|----|--|---------|----|--|-------|--------|--|---------|------|--|
| 場所   | 福山コンサルタント(株)会議室・・・幹事: 荒谷建設コンサルタント  |          |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
| 参加者  | (いであ) 松井(サーベイリサーチ) 藤本、萬関(地域未来) 糸賀(中電) 向井、織田<br>(復建) 亀田(福山) 竹野、友松、末成(荒谷) 山本、田辺、岡本(長大) 前川、佐藤<br>以上15名(敬称略)   |          |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
| 議事概要 | <b>1. フォーラムについて</b>  |          |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
|      | <ul style="list-style-type: none"> <li>当日の役割分担</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>役割</th> <th>担当会社</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事前準備、弁当・お茶、謝金等、パソコン、反省会対応</td> <td>荒谷</td> <td></td> </tr> <tr> <td>当日会場設営</td> <td>可能メンバー全員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>当日受付</td> <td>長大・サーベイ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マイク係</td> <td>中電</td> <td></td> </tr> <tr> <td>照明係</td> <td>いであ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>記録係</td> <td>復建</td> <td></td> </tr> <tr> <td>記録係(NL担当)</td> <td>復建佐伯さん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パネリストディスカッション・意見整理係</td> <td>福山</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンケート回収</td> <td>長大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>反省会挨拶</td> <td>中電向井さん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイムキーパー</td> <td>地域未来</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>パネリストが増えることから、タイムキーパー係を置く。</li> <li>建コン封筒、CPD証明書は亀田さんが準備対応する。</li> <li>講演者・パネラーとの当日事前打合せ時の配布資料は、コーディネーター森島さんが対応する。</li> <li>会場の広さの都合から、できればプロジェクターとスクリーンを2台確保する。</li> <li>チラシ配布</li> <li>SmS(本通商店街)さんより、50部増の要望があったため、予備分から回す。</li> <li>そごう広島店は、昨年度までの自転車つながりで配布していたため、今年度受け取って頂けない場合は、違う配布先を検討する。</li> <li>予備250部は各社内で配布分担するが、100部はフォーラム当日配布用とする。</li> <li>アンケート</li> <li>来場者アンケートについて、設問の重複、課題抽出における選択肢設定、まちづくり関係者か否か、などの内容に配慮して修正する。修正案については、メールで確認する。</li> <li>その他</li> <li>パネラーの発表概要は、10月末を目途に集めている。</li> <li>パネラーの反省会への参加について、各担当から確認して欲しい。<br/>(現時点で寺本さん○、若狭さん×)</li> <li>コーディネーター森島さんが、福田先生と事前に打合せのために伺う予定。<br/>(都合が合えば、亀田さん、長谷山さんも同行)</li> </ul> |          |    | 役割 | 担当会社 | 備考 | 事前準備、弁当・お茶、謝金等、パソコン、反省会対応 | 荒谷 |  | 当日会場設営 | 可能メンバー全員 |  | 当日受付 | 長大・サーベイ |  | マイク係 | 中電 |  | 照明係 | いであ |  | 記録係 | 復建 |  | 記録係(NL担当) | 復建佐伯さん |  | パネリストディスカッション・意見整理係 | 福山 |  | アンケート回収 | 長大 |  | 反省会挨拶 | 中電向井さん |  | タイムキーパー | 地域未来 |  |
|      | 役割   | 担当会社     | 備考 |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
|      | 事前準備、弁当・お茶、謝金等、パソコン、反省会対応  | 荒谷       |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
|      | 当日会場設営   | 可能メンバー全員 |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
|      | 当日受付   | 長大・サーベイ  |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
|      | マイク係   | 中電       |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
|      | 照明係  | いであ      |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
|      | 記録係  | 復建       |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
|      | 記録係(NL担当)  | 復建佐伯さん   |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
|      | パネリストディスカッション・意見整理係  | 福山       |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
|      | アンケート回収  | 長大       |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
|      | 反省会挨拶  | 中電向井さん   |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |
|      | タイムキーパー  | 地域未来     |    |    |      |    |                           |    |  |        |          |  |      |         |  |      |    |  |     |     |  |     |    |  |           |        |  |                     |    |  |         |    |  |       |        |  |         |      |  |



## **2. WEB アンケートについて**

- ・ クローズドのサイトを利用してアンケートを行う。
- ・ アンケートは、15問で500サンプルを目標に行う。費用は25万円程度を想定。  
(費用は別途見積りを取得する)
- ・ 対象区域は広島市・府中町・海田町とし、性別や年代で集計することを想定する。
- ・ WEB アンケートは事前確認、準備、回収で2週間程度を予定。
- ・ アンケートの項目は、フォーラムの内容や来場者アンケート結果を踏まえて設定する。  
フォーラム結果整理はH26.1月中旬を目途に行い、その後WEB アンケートを実施する。

## **3. その他**

- ・ 過去の自転車マップと100の提言を県立図書館に寄贈した。
- ・ 宮崎市長から、建コン事務局宛に自転車活動への参加を要望する連絡があった。
- ・ 別団体である自転車研究会の活動報告を行った。  
(せとうちサイクルクルーズマップなどの紹介)

## **4. 次回(第8回会議)の予定**

- ・ 日時: 2013年12月18日(水) (予定)
- ・ 幹事: 復建
- ・ 内容: WEB アンケートについて
- ・ 場所: 交流プラザ会議室 (予定)

以上



## ( 8 ) 第 8 回活動議事録

|      |  |
|------|--|
| 日 時  | 2013年 12月 18日(水) 18:30~19:30   |
| 場 所  | 広島市まちづくり市民交流プラザ 3F フリースペース   |
| 参加者  | (いであ)松井(サーベイリサーチ)藤本(中電)向井(復建)亀田(福山)竹野(荒谷)山本(長大)佐藤<br>以上7名(敬称略)   |
| 議事概要 | <p>資料1.まちトーク 2013in 広島開催報告<br/> 資料2.みんなで作ろう「やさしいまち」まちトーク 2013in 広島(都市計画学会 NL原稿)<br/> 資料3.(仮)まちづくりに関するアンケート調査見積書<br/> 資料4. みんなで作ろう「やさしいまち」まちトーク 2013in 広島アンケート調査結果<br/> 資料5. アンケート実施内容</p> <p><b>1. 開催報告について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料1を中国支部へ、資料2を都市計画学会へ提出済</li> </ul> <p><b>2. アンケート調査見積(資料3)について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前回委員会時の条件であることを確認して見積を受領</li> <li>モニター母数が足りないため、年齢層によっては回収目標に不足が出ることを了承</li> </ul> <p><b>3. アンケート実施内容について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料4からアンケート調査のための「キーワード」抽出を行う。</li> </ul> <p><b>4. 報告書について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題集の発刊は取り止め。</li> <li>まちづくりに関する散文をメンバー全員に依頼し、報告書に掲載する。</li> <li>「おわりに」担当は亀田</li> </ul> <p><b>5. 報告書作成までの概ねのスケジュールと担当者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>~1/6 トークテープ起こし(亀田) キーワード抽出(竹野)</li> <li>~1/11 アンケート内容テキスト(松井)メール配信 全員で確認</li> <li>~1/17 アンケート内容テキスト入稿(松井)</li> <li>~1/24 アンケート実施(藤本)</li> <li>~1/29 アンケート集計(藤本)</li> <li>---雛形、章立、分担、散文執筆依頼、メンバー一覧更新をメール配信(中電)</li> <li>~2/17 報告書原稿作成(中電)メール配信 全員で確認</li> <li>---HPの更新(亀田)</li> </ul> |

**6. 来年(2014年)度の活動について**

- ・ 委員会名称改称については、役員会に提出済
- ・ 委員会開催は、今年度同様、原則第四水曜日とする。
- ・ フィールドワークをやってはどうか？(例.課題探し、外国人観光客へのアンケート)
- ・ パネラー関連団体活動に参加し、レポートするというのはいかがでしょうか？

**7. その他**

- ・ 他団体のイベントがあるので、参加やお手伝いをお願いします。詳細が決まり次第、再度メール配信します。
- ・ 3/23(日)THTin 南区みなと祭(競輪場発着予定)
- ・ 5/3(祝)参加のフラワーフェスティバルのパレードに自転車に乗って地球温暖化協議会企画への便乗

**8. 次回、2014年度第一回委員会について**

- ・ 日時：2014年4月23日(水)(予定)
- ・ 幹事：中電技術コンサルタント
- ・ 内容：2013年度報告と2014年度活動について

以上



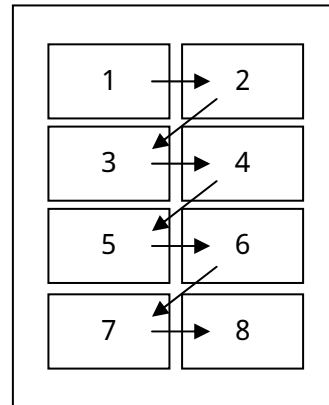
### 3. みんなでつくろう「やさしいまち」まちトーク2013 in 広島 関連資料

ここでは、みんなで作ろう「やさしいまち」まちトーク2013 in 広島 に関する資料として、講演・話題提供に用いられた上映資料を掲載する。

なお、各上映資料は、右下図の順に整理している。

#### 【上映資料】

- ・ 植村氏 取組紹介資料
- ・ 寺本氏 取組紹介資料
- ・ 平尾氏 取組紹介資料
- ・ 福田氏 取組紹介資料
- ・ 若狭氏 取組紹介資料







### ▽ ショッピングモールシスターズって？

2003年3月 広島修道大学の女子学生達が本通商店街でまちづくり活動をサポートする団体「SmS」を結成。活動がスタート！

4月 広島で学生達と街づくりシンポジウムが開催  
7月 本通商店街のLOVE&PEACEショッピングバッグを企画  
9月 高知県で開催された街づくりサミットで高知・松山・富山の学生グループと姉妹協定を結ぶ

2005年1月 RCCラジオからの取材  
3月 広島ホームTVドクターキャンパからの取材  
11月 松山大学で学生の街づくりサミット  
大阪経済大学の公開講座で地域づくりの講演

2009年7月 SRF国内大会  
10月 社会起業支援サミット  
12月 移ステークセッション

本通商店街で働く女子学生企業！  
2003年 広島修道大学の学生が設立  
★ボランティア  
◎本通にボランティア

2010年7月 SRF国内大会  
2011年3月 カープメモリアル記念プロジェクト参加＆東日本大震災復興支援  
5月 街歩き交流フェスタ初出演  
6月 広島市クワイアネットワーク参加、FMF「ぶちなま」ラジオ出演  
9月 RCCラジオもニュースドリーム「勝手にトークロムしま」出演  
11月 広島市広報誌「市民と市政」取材、同時にTV出演

2012年1月 「中国新聞」広島の特集記事取材、フリーペーパー「キャンパス」取材  
2月 「T」広島取材  
3月 本通フリーペーパー「WOO」取材  
3月 一ツ橋大学生出版「学生まちづくりの奇跡」に記事  
10月 FMちゅーピー「ちゅーピーママ放送くらぶ」出演、同時に中国新聞掲載

▼日付ロゴ  
▼エコットキョウカク 愛でるまちづくり

### ▽ メンバーについて

修道大学の女子学生が結成しましたが、現在では、広島大学・市立大学・安田女子大学 経済大学・比治山大学・文京女子大学のメンバーも！そしてなんと、高校生のメンバーもいます！！

毎週土曜日 10:30～16:30 本通で活動しています!!

### ▽ SmSの活動スタイル（要）

黒キャップ (SmSロゴ付き)  
赤ジャケット (SmSロゴ付き)  
黒靴 (黒靴)  
黒手袋 (黒手袋)  
黒マスク (黒マスク)  
黒帽子 (黒帽子)  
黒手袋 (黒手袋)  
黒マスク (黒マスク)  
黒帽子 (黒帽子)  
黒手袋 (黒手袋)  
黒マスク (黒マスク)  
黒帽子 (黒帽子)

背中に大きく「SmS」のロゴが印刷されていると、みんなも自分ポイントしてあげます！

### ▽ SmSの一日～活動内容～

|          |          |   |
|----------|----------|---|
| AM 10:15 | 集合⇒本通駅地  | ① |
| 10:30    | ガム取り     | ② |
| 11:30    | 清掃・洗濯    | ③ |
| 12:00    | 昼休憩      | ④ |
| 13:00    | 即席勉強会、記事 | ⑤ |

⑤ 筆と火バサミを使って全員で清掃！！

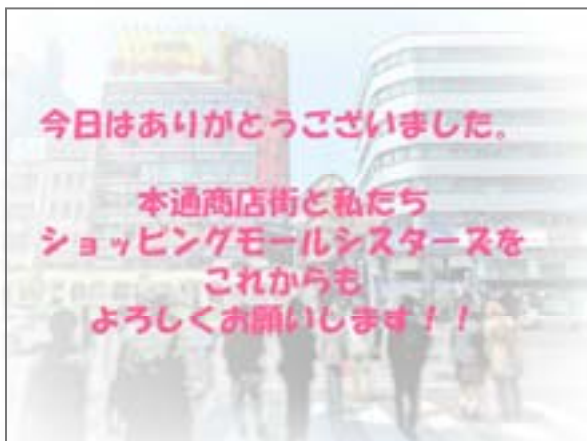
### ▽ 月1でのイベント活動

ガム取り体験イベント  
スタンプラリーイベント

### ▽ イベントの参加・お手伝い

他団体との交流も！！

イベントの参加の呼びかけもします！





## 市民がつながって、優しく 楽しかった町『可部』



まちづくり実行グループ  
可部カラスの会 寺本



## 可部の町の経緯

昭和47年 広島市へ合併  
昭和55年 政令市 安佐北区  
故郷一居住地 ただのペットタウン  
渋滞で有名な町  
どんどん忘れられていった  
可部の文化・風土・アイデンティティ

## 市民活動の芽吹き

平成10年 NPO法  
市民の社会参画の勧め  
平成8年 区役所 まちづくり  
ワークショップ 福田由美子先生



まちづくり実行グループ『可部カラスの会』

## 市民活動の広がり

H15 ウイングかべ(障害者支援NPO)  
H18 つくし工房可部(障害者支援NPO)  
H20かべ工房村(高齢者支援NPO)  
あいあいねっと(フードバンクNPO)  
可部のNPO 現在12法人  
可部夢街道まちづくりの会  
寺山にプレーパークをつくらう会  
寺山公園を作るろう会 可部山麓同好会

## 市民活動が元気に



かよこバスの復元・活用  
一まちめぐりイベントへ



## 自治会レベルでも

長井自治会・動ける仕組み  
・自主防災会・個人情報を持ち合う仕組み  
・グループホームとの地域福祉向上賞書  
・NPOかべ工房村 地域プラットフォーム縁が和  
ミニデイ、漬物講座、  
田植え体験等

長井町民センター



## 可部まちづくり屋台村

H19 可部カラスの会10周年記念事業  
可部の各種団体の交流・発信の場を創造



## やさしさのまちづくり屋台村

H23から、実行委員会方式で定例開催  
20数団体が集まり、交流・発信





## 屋台村から つながりへ

市民の手造り、縦割りなし  
さまざまな分野の団体個人の参加  
⇒自発的連携の広がり、コラボレーション  
それぞれの活動自体も、  
さまざまな資源に出会って拡大

## 屋台村から 学びへ

学びあいのひろがり  
福祉、まちづくり、子育て・・・  
学びあうことで、  
障害者も健常者も高齢者も子供たちも、  
認め合い、励ましあい  
一緒に市民を楽しめるネットワーク  
**優しく楽しい町可部の復活です**

## 贗金プロジェクト

まちづくり団体『贗金物語プロジェクト』  
可部の史実を、物語、紙芝居、講談で発信  
オンラインワン



## 贗金せんべい

障害者支援団体が  
贗金せんべい・贗金ケーキを製作販売



まちづくり+障害者支援=さまざまな効果

## 新しい動き 可部線復活

日本初のJR線の復活 『ふたたび線』  
楽しさのまちづくりと『ふたたび』で

再生を願う人たちの聖地  
二人旅(ふたたび)で恋人の聖地  
鉄道ファン聖地

## ふたたびの宮プロジェクト

ふたたび線に乗ってお参りすると  
復活の願いが叶うという神社



## ふたたび線プロジェクト

恋人が手を合わせる『絆石』  
ガーコ駅長



『き石』の販売  
レールケーキ  
鉄物の切符  
鉄社化 連絡器  
可部町観光協会



## 優しい町可部のこれから

**可部地域市長ネットワーク(新幹)の設立へ**

社会教育(学びのコミュニティ)  
地域包括ケアシステム  
市民活動中間支援  
コミュニティビジネス支援

**もっと優しく、もっと楽しく**



大学ですが  
キャンパスも  
校舎も  
卒業も  
ありません

広島で学ぶ  
広島を学ぶ

○ 法人の概要

- ・名称：特定非営利活動法人 ひろしまジン大学
- ・分野：社会教育・生涯学習の推進とまちづくり
- ・設立：2010年5月設立（法人化 2012年2月）
- ・財政（2012年度活動計算書から）：  
年間予算：550万程度
- ・スタッフ：常勤1名、非常勤1名、スタッフ25名
- ・活動エリア：広島県全域

○ 運営・活動内容

「広島県」をひとつの「大学」と捉えた  
新たな学び、繋がり場のづくり。

「学び」×「地域づくり」

「学び」

広島に関わるひと、  
みんなが先生でみんなが学生

お互いが学び合う  
繋がり合う

「地域づくり」

市民・住民が主体的に関わる  
地域づくり、環境づくり

=地域の自分ごと化



**●授業**

各地域で活躍される方を「先生」に迎え、地域の課題や魅力、先生の生き方などを共有する授業を毎月3回～5回程度、広島県各地で開催。

**●ゼミナール**

通年・複数回で開催する、地域商品開発、田舎体験などの体験




**冬の東北を体験**  
～雪合戦・スノートレッキングで感じる東北の自然～



**草津まち・歴史の散歩道**



**やさしさと発見！歩道のユニバーサルデザインを探せ！**



**大田んぼゼミナール**



**西条酒蔵ゼミナール**

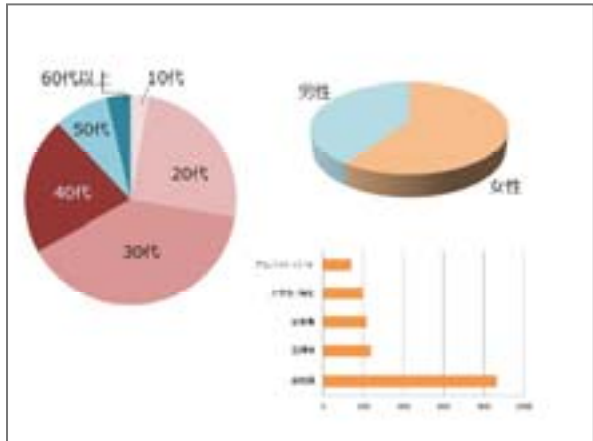


**西条酒蔵ゼミナール**

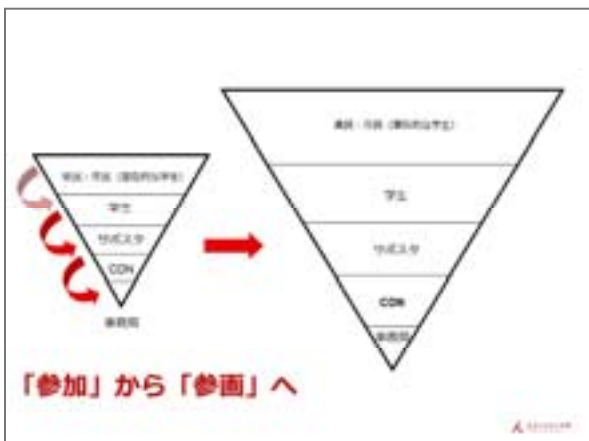


### ○ DATA

- ・ 学生登録数：1,957人 (2023.11.1現在)
- ・ 授業実施数：209コマ (2023年度)
- ・ 先生数：191人 (2023年度)



### ○ 組織の在り方



### ○ 収益のモデル



| 無料                    | 有料      |                            |
|-----------------------|---------|----------------------------|
| 学びの場<br>授業<br>ゼミナールなど | 制作事業    | フリーペーパー、地域・商売街マップなどの制作     |
|                       | ワークショップ | 若い世代を中心とした参加、趣味的消費ほど       |
|                       | PR事業    | 各専攻の公開化、公開性を得た上で、プロモーションなど |
|                       | 商品開発事業  | 地域の特産品開発、新商品の開発など          |
|                       | 人材育成事業  | 地域FDIユーザー、コーディネーターの育成      |



○ まとめ



ひろしまジン大学とは

ひろしまの人が創る、ひろしまの大学

- 世代、職業、立場を超えて人々が繋がるキッカケづくり
- 地元を知り、体験し、共有する場づくり
- 人々が自ら地域・社会に関わることのできる人づくり、仕組みづくり



ありがとうございました。

<http://hirojin.univmet.jp>







## 大学生とまち

広島工業大学 福田由美子

### 広島工業大学 福田研究室での事例

- 学生たちが、まちづくり、地域活動の現場に飛び込み、地域住民の方々と共に活動する
- 活動を通して、社会的課題を自分なりに考え、研究テーマを設定する
  - 今、社会にはどのような問題があるのか？
  - それはどのようなことが要因となっているのか？
  - それを解決、改善する手だてとして、どのようなことが考えられるか？
  - 仮説を立て調査をおこない実証する。
  - 建築設計をおこない提案する。

### ゼミの学生たちが関わってきた地域活動①

**NPO法人 おおのの風（大野町） 2004年～**

- おおの自慢のみちづくりの活動
- マップづくりワークショップ
- 大野東中学校での総合的な学習
- 永慶寺川の自然を守る会（略称：AKGいとも藤）の活動
  - 大野東小学校のホタル学習
  - AKG野遊び
- 新・みやじま紀行での「たのも船」づくり 等々
- 学生たちの関わり方
  - サポーター
  - 企画者
  - 参加者

### ゼミの学生たちが関わってきた地域活動②

**海老山と遊ぼう会（佐伯区） 2000年～**

- 海老山公園を活性化するために遊ぶ
  - 毎月第2土曜日 10時
  - 海老山を使った遊び、昔の遊び、 等々
- 学生たちの関わり方
  - 企画者

### ゼミの学生たちが関わってきた地域活動③

**草津まちづくりの会（西区） 1998年～**

- 古い街並みが残る草津地区で、草津を愛する住民たちが取り組んでいるまちづくり活動
- 草津オープンミュージアム
- 秋祭り 等々
- 学生たちの関わり方
  - サポーター

### 学生たちが地域活動に参加することの意味

**【学生にとって】**

- 「生活」を実感的に知ることができる。
  - 建築は「生活」の器。将来、建築をつくることを生業とする若者たちが、さまざまな「生活」を知っているか？
  - ドラマや映画やゲームなどのヴァーチャルな世界ではなく、生活の実態にふれる機会。
- 幅広い世代との直接的コミュニケーションができる。
  - 日常は、同世代との狭いコミュニティ。
  - これまで育った環境も、やはり狭いコミュニティ。
  - ソーシャル・アングルの存在～家族でも親戚でも友達でも先生でもない人。

### 学生たちが地域活動に参加することの意味

**【学生にとって】**

- 企画力、実行力、問題解決力、責任感、常識、マナーなどが養われる。
  - 人間として生きる力、総合力を養う機会は少ない。
  - 社会に出る時に、大いに問われている。
- 多様な経験が自信を生む、自分発見。
  - 学校教育の中では、一つの価値軸で評価される。
  - 自分でも気付かなかった光る部分、地域活動を通して、劇的に変わる学生がいる！

### 学生たちが地域活動に参加することの意味

**【地域にとって】**

- 学生の知恵や力を活用できる。
  - 学生たちは、専門家の眼、それなりのスキルがある。
  - 力仕事は得意。
- 異なる感性、価値観が刺激を生む。
  - 若者の発想。
  - そこに住んでいる住民とは異なる視点、外からの眼。
  - 住民でない学生が頑張っている姿。



### 学生たちが地域活動に参加することの意味

#### 【地域にとって】

- ③大人でも子どもでもない絶妙な世代が生きる。
  - ・子どもたちは、お兄さん、お姉さんが大好き。
  - ・お年寄りも若者が好き。
  - ・まちづくりには登場しにくい世代。
  - ・比較的時間に自由度がある立場。

### 子どもたちが地域活動に参加することの意味

- ①多様な体験の中に多くの学びがある。
- ②幅広い世代の直接的コミュニケーションの機会。
- ③まちを子どもの目線で見ることの大切さ。
- ④子どもは、次の時代を担う存在。
- ⑤まちについて親子で考えるきっかけになる。

### 「やさしいまち」って？！

- 幸せって温かい子犬と一緒にいること  
(Happiness is a warm puppy)

シュルツ 作  
Chales M. Shults

- ・人は、いろいろなことにHappinessを感じる。
- ・学生たちには、まちづくりに関わることで、たくさんのHappinessをキャッチしてほしい。
- ・そして、この感覚は、「住民主体のまちづくり」の基本でもある。



みんなでつろう「やさしいまち」  
まちトーク2013 in 広島

広島市中央部商店街振興組合連合会 専務理事  
NPO法人セトラひろしま 理事長  
若狭利康

広島市中央部商店街振興組合連合会

広島市中央部商店街振興組合連合会 専務理事 若狭利康  
〒730-0044 広島市中央部商店街1-1-1  
TEL: 082-241-1111 FAX: 082-241-1112  
E-MAIL: machinaga@chugoku-npo.or.jp

NPO法人セトラひろしま

- 広島市中央部地域(センターエリア=「セトラ」)の魅力的な賑わいの創出と活性化を目指す、市民と商店街(中振連青年部)が連携した街づくり市民活動団体です。市民・生活者の知恵や力、人材を積極的に取り入れながら、「広島を元気に!」を合い言葉に広島市中央部の街づくりを支援している。
- ボランティア活動もあるが、主には事業を受託して報酬を得る「事業推進型」のNPOですが、収入の大半は中振連に頼っているのが現状。

設立:平成14年9月。平成15年2月にNPO法人として認証を受ける。  
正会員:33人 協力会員:47人 理事:13名

「やさしいまち」を実現するには?

- 広島市中心部は単なる居住空間だけではなく、人が「働き」「楽しみ」「つどい」場所です。
- そこにおける「やさしい」とは何か...?
- それは「楽しく」「快適・便利に」「自分を表現できる」「出会い」の空間を実現することであると考えます。
- そこで中振連とセトラひろしまでは、次の4つの要素を中心に活動しています。

「やさしいまち」の取り組み要素

- 利便性の向上** 交通手段の便利さ、移動空間の快適性などを実現する
- 賑わいづくり** 多くの方楽しんで頂き出合いの場を提供する
- 緑化・環境** きれいで快適な都心ライフを実現する
- 子育て支援** 親子連れにもやさしい街のための活動

利便性向上事業

商店街 利便性の向上

アーケード・カラー舗装

- 本通り、金座街、えびす通り、中央通りなどにはアーケードとカラー舗装が整備されています。
- これは国・市などの補助を得て、商店街の各店がお金を出し合って構築しています。

広島市中央部駐車場システム (共通無料駐車券事業)

①駐車券を持ち込み請求  
②駐車券発行  
③駐車券を使う  
④駐車券を持ってお買い物  
⑤駐車券を返す  
⑥駐車券を返す  
⑦駐車券を返す  
⑧駐車券を返す  
⑨駐車券を返す  
⑩駐車券を返す

※「無料駐車券」は「駐車券」上、駐車券が返付する「駐車券」は「駐車券」上、返付します。

加算駐車場: 85カ所(約3000台) 加算店: 163店 年間売上: 約1億3千万円



**商店街 利便性の向上** **都心交通対策実行委員会**

- 中振達と国・市の行政機関や運輸・交通事業者などが一体となって、違法駐車防止、荷さばき対策、公共交通機関の利用促進などに、日々継続的な取り組みを行うことにより、都心部における交通環境の改善、快適で魅力ある都心の創造を図るため、1996年4月25日に設立される。事務局は広島市道路交通局。

■ 活動内容

- (1) 公共交通機関の利用促進  
「公共交通案内マップ」の作成など
- (2) 荷さばき駐車車両の対策検討  
正午～午後3時、荷さばき自粛要請
- (3) 違法駐輪・駐車対策検討



**中振達 利便性の向上** **まちなかeco物流 まやがひ**

- 配送トラックの流入を減らすことによって、まちなかの魅力向上、CO<sub>2</sub>の削減、物流の効率化を狙った社会実験。実験終了後も本格実施を目指す。国土交通省と広島市の補助金を活用して都心交通対策実行委員会が実施。



**賑わい創出事業**



**中振達 賑わいづくり** **ゆかたできん祭**

- 開催日：6月の第1(金)・(土)・(日)
- 場所：中央通り、袋町公園、シャレオ等

400年近く続いている広島三大祭りの一つ「とうかさん」の開催が危ぶまれたため、広島市、広島商工会議所、中振達がお金を出し合い、中振達が事務局となって開催している。全国で一番早くゆかたを着るお祭り。中央通りを歩行者天国にして、踊りやファッションショーなどを開催。3日間で約35万人の入出がある。



**中振達 賑わいづくり** **えべっさん ～笑う・広島・えびす顔～**

- 開催日：11月18日～20日(の内のいずれか1日)
- 場所：中央通り、アリスガーデン

400年以上続く胡子神社が行うお祭りが「胡子大祭」、その回りの店舗が行う大売り出し(惣文払い)を「えびす講」と言い、それらの愛称が「えべっさん」。

中央通りを歩行者天国にして「夜神楽」と「和太鼓競演」を実施している。

1999年の暴走族騒動から歩行者天国が見送られたが、2002年、胡子神社鎮座400年祭を契機に、このイベントが企画されホコチンが復活した。



**商店街 賑わいづくり** **広島ライトアップ事業 ひろしまドリミネーション**

- 開催日：11月17日～1月5日 18時～22時
- 場所：平和大通り、広島市中心部一帯

ライトアップ事業は、1988年から広島市と中振達で小規模で実施していたが、2002年に広島市が大幅に予算をアップして「ひろしまドリミネーション」として再スタートした。現在は、平和大通り、商店街、大型店合わせて約130万球の電飾で彩られ、約40万人の入出で賑わう広島の冬の一大ページェントとなっている。



**セトウひろしま 賑わいづくり** **アリスガーデンパフォーマンス広場事業 AH!**



☆パルコと共に生まれた小さな広場、アリスガーデンを活性化し、若者の居場所作りをするのと同時に中心部の観光拠点をとして盛り上げる目的で始まったイベント。かつては暴走族のたまり場であったが、安心してくつろげる場所になっている。また、ストリート・パフォーマー、広島在住のミュージシャンやアーティストによる街文化発信の拠点ともなっている。

開催日：月1回、原則第3土曜日(2004年4月より)

内容：○ライブステージ ○アーティストブース店 ○企業協賛ブース ○子育て支援ブース等



**アリスガーデンパフォーマンス広場事業AH!**



ライブステージ! アーティスト・ブース! 夜のライブ風景! 一大道場!



セトフひろしま 賑わいづくり

アリスガーデンのAHJから生まれたイベント

広島インディーズの祭典

**INDIKET HIROSHIMA**

INDIKET! HIROSHIMA

「インディケット」とは、インディーズとマーケットを組み合わせた新しい造語であり、自主制作作品のフリーマーケットとプロモーション・ステージがドッキングしたイベント。

©2005年より毎年秋に実施し、昨年10月に第9回目を開催。

中心人物

クリエイトムプロデュース 若狭 真一（理事）

広島インディーズの祭典

**INDIKET HIROSHIMA**

セトフひろしま 賑わいづくり

**イノコ大福フェスタ**

イノコ大福フェスタ

- 17年ぶりに復活した伝説のお祭り。広島県に伝わる「友の子」を現代風にアレンジ。高さ13mの竹88本で、1.5tの大石が宙に浮く！都会に出現する幻想的風景
- 竹の回りでグルメ屋台や祝祭イベントを開催した。

2013年11月2～3日

緑化／環境

**Hiroshima Cetra**

セトフひろしま 緑化／環境

アリスガーデンと並木通りのグリーン維持管理活動

○広島市や並木通り商店街からの委託  
○ソーシャル・ガーデナーや、作業所、企業のCSRボランティアによる活動

アリスガーデン並木通りに実施

並木通り沿いのグリーン維持

セトフひろしま 緑化／環境

袋町公園美化活動

○公園の清掃と植草、花壇の手入れ・周辺道の清掃を毎週木曜日、300回以上

公園内の清掃

花壇の管理

地域リーダー 田島 本山（理事）

おそうじ隊の活動も始めるとセトフの良さを

セトフひろしま 緑化／環境

袋町小学校の生徒とコンテナ植栽

○ソーシャルガーデナー倶楽部による、袋町小学校、市民交流プラザ前の花の植栽替え  
○2004年より、毎年5月と11月に実施

セトフひろしま 緑化／環境

**おそうじ隊**

ホコテンとなった中央通りにゴミステーションを設置してゴミの分別回収をすると共に、ホコテン終了時に一斉清掃を行う

えべっさん・お掃除隊（11月19日前後）

市民・学生ボランティア、行政・企業のCSRボランティア、本通のSMSたちが参加

ゆかたできん装・お掃除隊（6月第1金・土）

**Hiroshima Cetra**



**子育て支援**



**アリスガーデンAH!での子育て支援活動**



☆協働：子育て支援活動団体＋子育て支援大学サークル＋ママさんクラフト作家ネットワーク＋ママさん文化サークル

**子育て関係の事務局請負事業**



「こども環境学会・広島大会2010」  
中央公園管理課遊び場「もともちひろば」

**ベビーカー貸出事業**

・ 駐車場システム加型の駐車場4か所にベビーカーを設置し、無料で貸し出しを行っている

こんなに時に便利です！



**文化振興**



**様々な人が参加し協働する市民プロジェクト**



今年AOI（国庫支援「明日の神国」読書活動）  
1周年祝賀会 フラワーフェスティバル

2014年10月19日 ミュージウム・プラザの広島展

**市民シンポジウム**

**文化行動『明日の広場』**  
広島文化会館事務局

**観劇イベント** *Amigo* **ピンの世界スペース**



**「新藤兼人百年の軌跡」**

- ・ 2012年5月、百歳にして亡くなられた広島出身の世界的映画監督、新藤兼人の生い立ち、業績、映画にかけた思いなどを紹介する一連の企画の事務局を務めた。
- ・ 日本を代表する映画美術監督で広島出身の部屋京子さんとの協働作業で、県・市・マスコミ各社共で構成された実行委員会による事業。旧日銀跡地内での展示、県内映画館での上映、オスカー俳優ベネチオ・デル・トロ氏の招聘などを行った

新藤兼人 百年の軌跡





### 8月6日とうろう流し

- ・開催日：8月6日 午後6時より
- ・場所：元安川、原爆ドーム対岸



・終戦直後から自然発生的に始まった「とうろう流し」を、60年以上前に中央部の商店街が手伝うようになった。現在の色鮮やかな灯ろうは、安芸門徒特有の「**盆灯ろう**」と日本古来の「**精霊流し**」の風習が融合したものである。元々は原爆被害者の方の慰霊のためであったが、現在は世界平和への「**ピースメッセージ**」の色合いが強くなっている。

毎年、約8000個の灯ろうが流されており、広島夏の風物詩となっている。



以上のような活動を通して  
「元気な広島」「やさしい街」  
の実現に努めています

ありがとうございました！

